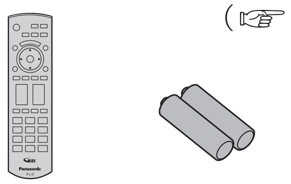
付属品

●イヤホン・ヘッドホン、ビデオデッキなどの接続コード類、アンテナ接続用の同軸ケーブルなどは別売です。

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈　〉は個数です。

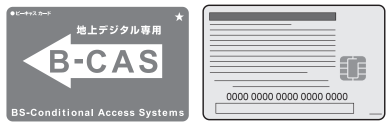
□リモコン ……………………〈1〉
□単3形乾電池 ………………〈2〉
（☞ 10ページ）



（品番：N2QAYB000216）

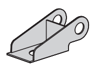
□B-CAS（ビーキャス）カード ……………………〈1〉
（☞ 74ページ）

表面　裏面

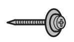


（カードの紛失時は、☞ 74ページ）

□転倒防止部品 ……………………〈一式〉
（☞ 8ページ）


金具〈1〉


ベルト〈1〉


木ねじ〈1〉


ねじ〈1〉

（品番：TXFMM010W90）

●付属品の品番は予告なく変更する場合があります。（上記品番と実物の品番が異なる場合があります。）
●付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。（サービスルート扱い）

ID番号	70ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID（B-CASカード番号）
		デコーダーID

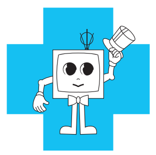
愛情点検

長年ご使用のテレビの点検を！

テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

こんな症状はありませんか	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がする。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

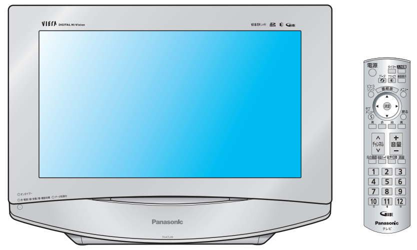


便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年　月　日	品番	TH-17LX8
	販売店名	☎（　）　―	お客様ご相談窓口 ☎（　）　―	

松下電器産業株式会社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571―8504　大阪府門真市松生町1番15号

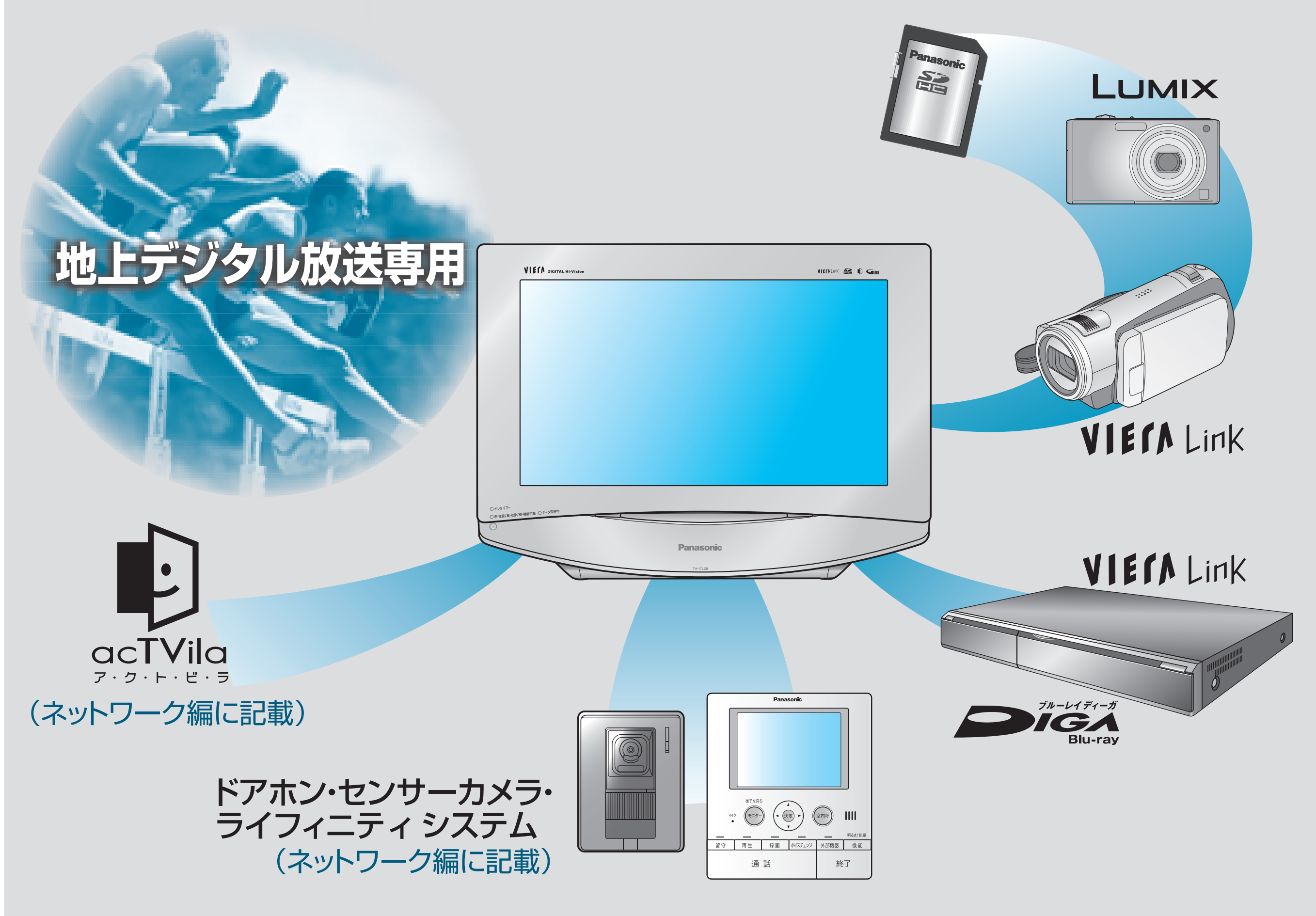
S1207-1018

VIERA ビエラ　Panasonic



取扱説明書（テレビ編）
地上デジタルハイビジョン液晶テレビ
品番　TH-17LX8（17V型）

テレビ編



テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。ホームページで「ご愛用者登録」をして頂きますと、本製品に関連した情報をメールなどでご案内いたします。http://club.panasonic.co.jp/

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書（「テレビ編」と「かんたんガイド」、「ネットワーク編」）をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」（118～121ページ）を必ずお読みください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
●安全のため必ず転倒・落下防止処置をしてください。（8ページ参照）
●製造番号は、安全確保上重要なものです。
お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付

TQBA0584

もくじ　基本の流れ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞118～121ページ）

●この取扱説明書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
●この取扱説明書の表示スタイルは「スタンダード」になっています。
表示スタイルは「表示の設定」で変えることができます。（☞58ページ）

こんなことがしたい → 設置/接続 → 設定 → 使うとき

テレビを見たい



本機は地上デジタル放送専用テレビです。

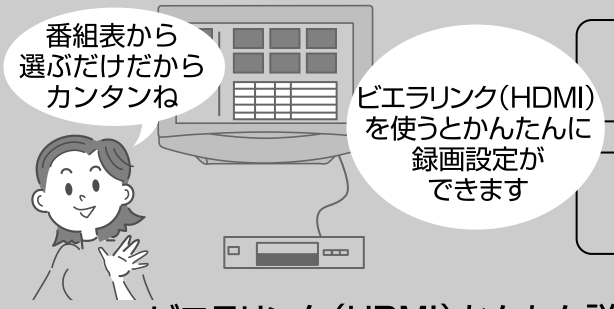
番組表を使いたい

- 見　る
- 予約する



DVDレコーダーやビデオデッキなどを使いたい

- 録画する
- 再生する



ビエラリンク（HDMI）かんたん説明（☞6､7ページ）

写真を見たい（SDメモリーカード）



テレビで気になる話題をチェック（アクトビラ）



設置/接続

設定

使うとき

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 118〜121ページ）

ふだん使うとき



●「設置／接続、設定」はお済みですか？
（☞ 2〜3ページ）

●ビエラリンク（HDMI）かんたん説明
（☞ 6〜7ページ）

テレビを見る

番組を探す

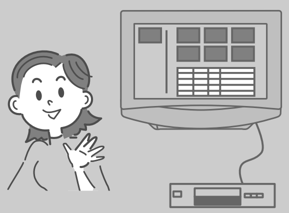
録画予約する

お好みに調整する

接続した機器で楽しむ

いろいろな 情報を見る

接続と設定について



●**引っ越しなどで受信地域が変わるときは**（チャンネル設定）（地域設定）
●**番組表が映らないときは**（番組表設定）
●**アンテナを調整するときは**（受信設定）

受信のための接続・設定など

外部機器の接続・設定

放送チャンネルなどの一覧表

必要なとき

ビエラリンク(HDMI)かんたん説明

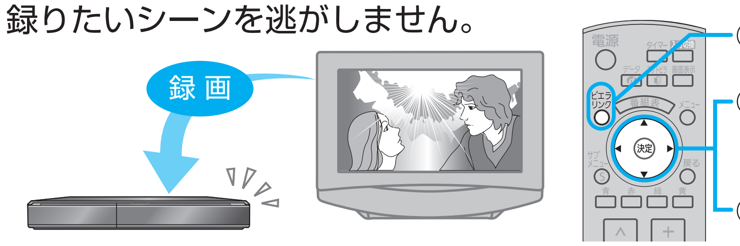
■ビエラリンク（HDMI）とは

リモコン１つでここまでできる

見ている番組を すぐ録画

(詳しくは☞66ページ)

レコーダー(ディーガ)の電源が自動で入り、録画がスタート。
レコーダー(ディーガ)のHDD(ハードディスク)などに録画します。
録りたいシーンを逃がしません。

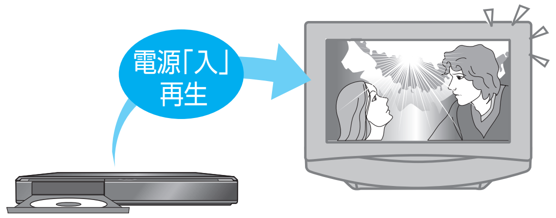


① ビエラリンク を押す
② 「見ている番組を録画」を選択する
③ 「決定」を押す

ディスクを すぐ再生

詳しくは 90 ページおよびレコーダー(ディーガ)の取扱説明書を参照ください

見たいディスクをレコーダー(ディーガ)のトレーにセット。
本機の電源が自動で入り、再生をはじめます。

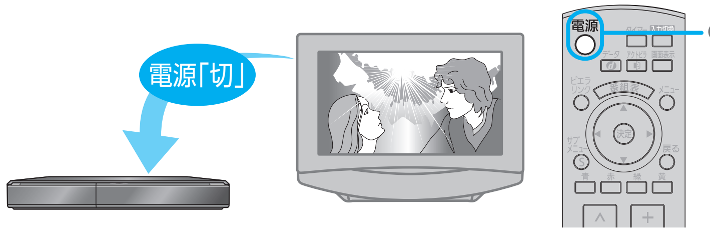


●レコーダー(ディーガ)にディスクをセットすると、自動的に本機の電源が入り再生開始(再生専用DVDディスクのみ)

ボタン1つで 電源一斉「切」

(詳しくは☞90ページ)

本機、レコーダー（ディーガ）を使用中、本機の電源を「切」にすると
同時にディーガの電源も「切」になり消し忘れを防ぎます。



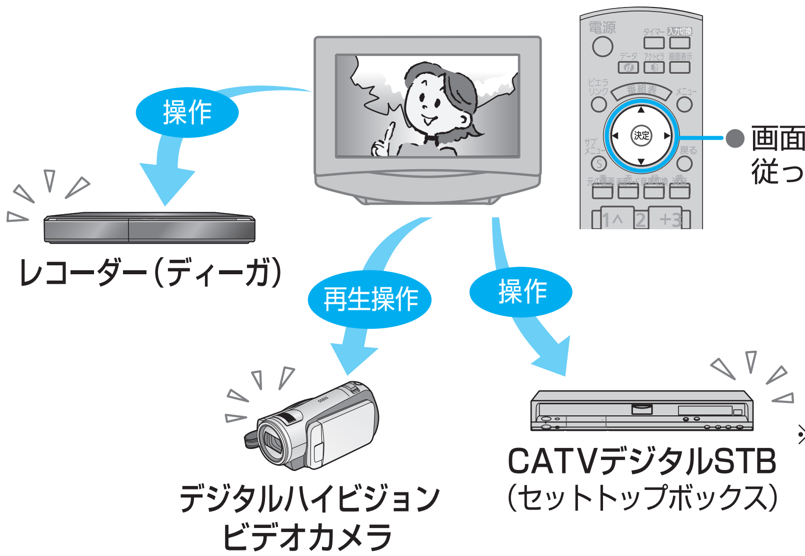
●電源を押して、本機の電源を「切」にする
▶ディーガの電源も「切」になります。

接続した機器を 本機リモコンで操作する

- レコーダー（ディーガ）
- デジタルハイビジョンビデオカメラ
- CATVデジタルSTB（セットトップボックス）

詳しくは、66～69ページ、および各接続機器の取扱説明書をご参照ください。

レコーダー（ディーガ）、デジタルハイビジョンビデオカメラ、
CATVデジタルセットトップボックス※1を本機に接続すると、
本機のリモコンで基本的な操作ができます。

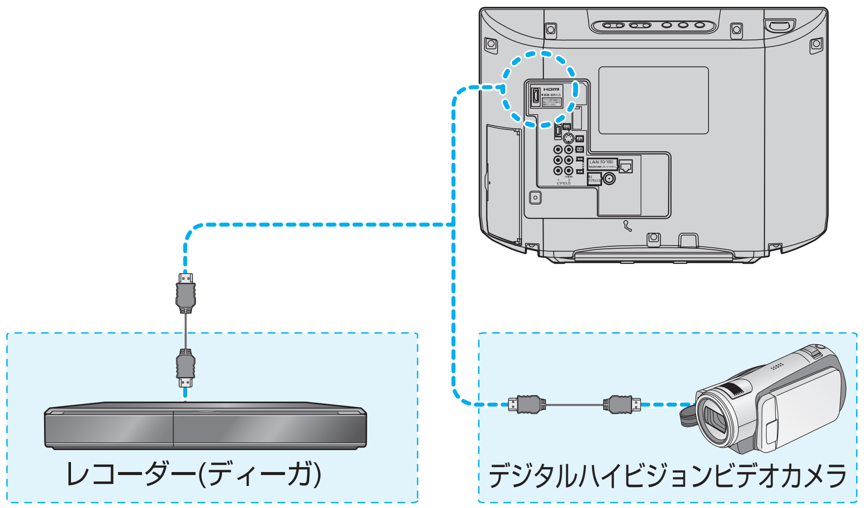


●画面上の操作表示に従って操作する

※1：ケーブルテレビの受信機です。以下、CATVデジタルSTBと記載します。

■ビエラリンク（HDMI）の接続

接続例

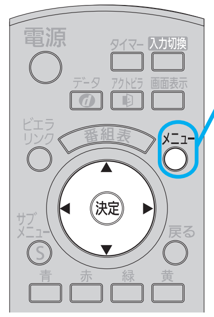


■詳しい接続は（☞88ページ）●本機やレコーダー（ディーガ）へのアンテナ線接続は別途必要です。

■ビエラリンク（HDMI）の設定

ビエラリンク（HDMI）を使うには、本機や接続機器の設定が必要です

本機の設定



リモコンの「メニュー」を押す

「設定する」→「初期設定」→「接続機器関連設定」→「ビエラリンク（HDMI）設定」の順に選択する

必要に応じて「ビエラリンク（HDMI）設定」画面の項目ごとに設定する

ビエラリンク（HDMI）設定

ビエラリンク(HDMI)制御	**する**	しない
電源オフ連動	する	しない
電源オン連動	する	しない
ケーブルテレビ電源オン連動	する	しない
テスト(ディーガ電源オン)		
テスト(ディーガ電源オフ)		
バージョン	ビエラリンク(HDMI) Ver.3	

ビエラリンク(HDMI)制御：「する」に設定してください。
電源オフ連動～ケーブルテレビ電源オン連動：必要に応じて設定してください。

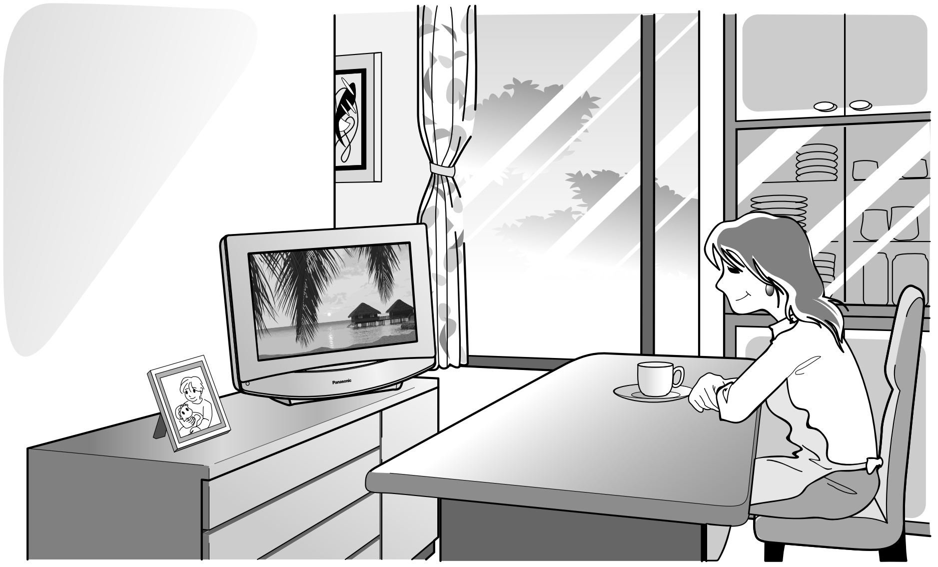
詳しい説明は（☞90ページ）
接続機器の設定は、それぞれの機器の取扱説明書を参照してください。

■ビエラリンクのQ&A（☞108ページ）

ビエラリンク（HDMI）を使うときの参考、疑問などについて記載

設置について

■本機の設置

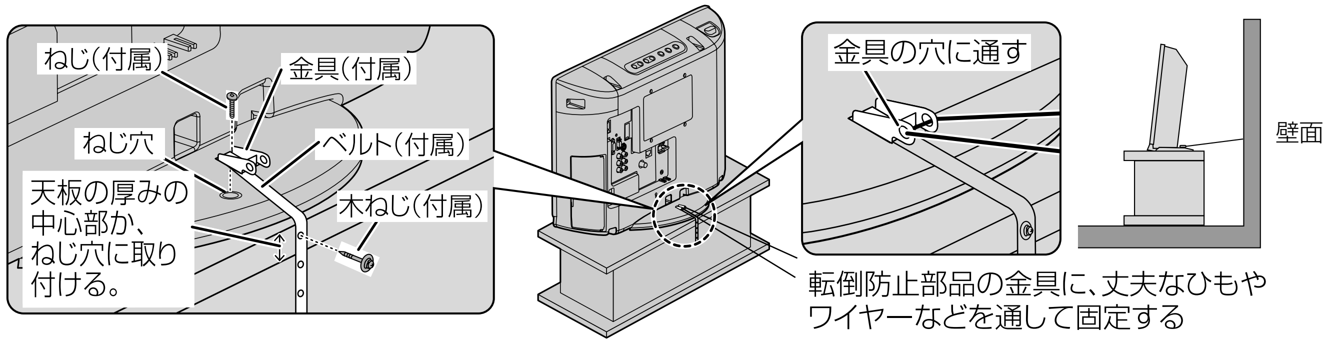


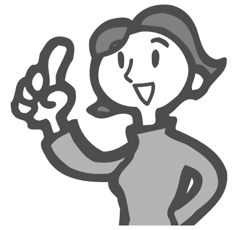
ご使用の前に

安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください

地震の場合などに倒れる恐れがあります。必ず、転倒·落下防止処置をしてください。
※本欄の内容は、地震などでの転倒·落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、
　すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。
転倒·落下防止の取付方法は、下記をご覧ください。
テレビ台への固定と壁面への固定の両方を行ってください。

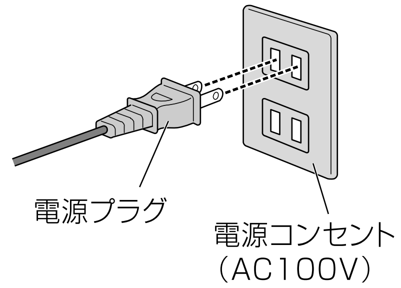
■テレビ台への固定　　■壁面への固定





電源プラグについて

本機にアンテナや外部機器をすべて接続した後、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

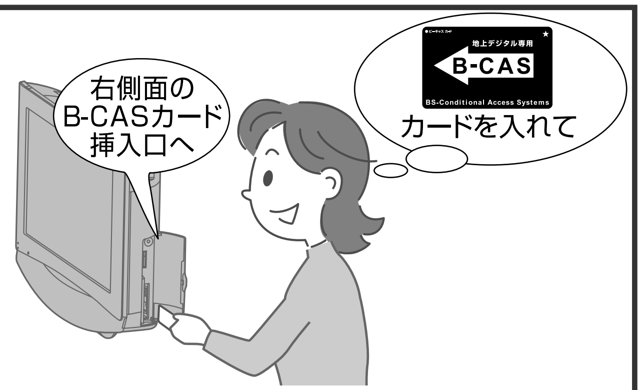


ご使用の前に (その他の項目)

デジタル放送を見るためには

☞ 74ページ

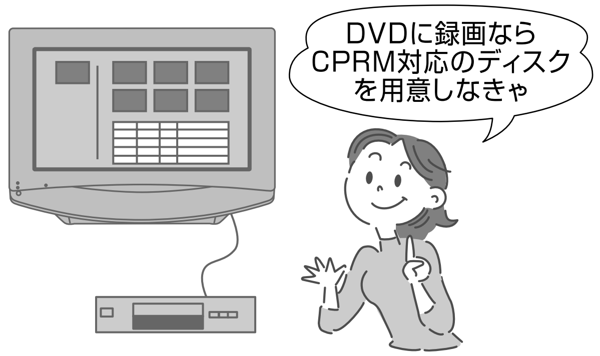
B-CASカード(付属品)の挿入が必要です。



デジタル放送※のデジタル録画は

☞ 35、116ページ

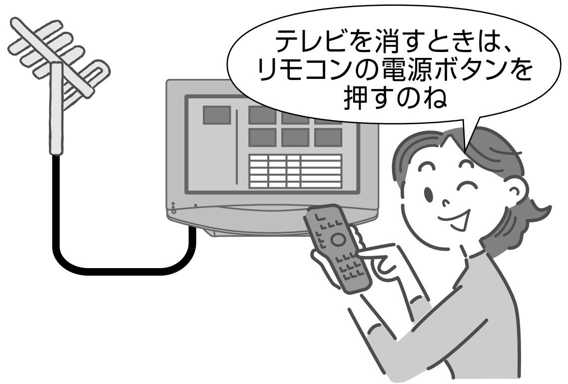
CPRMに対応したデジタル機器と記録メディアの組み合わせで、「1回のみ録画可能」です。
※ただし、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられている場合。



テレビを見終わったら

リモコンで電源を切る

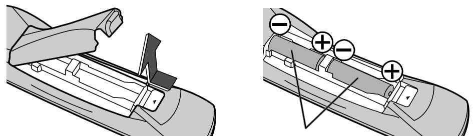
最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。
(☞ 86、105ページ)

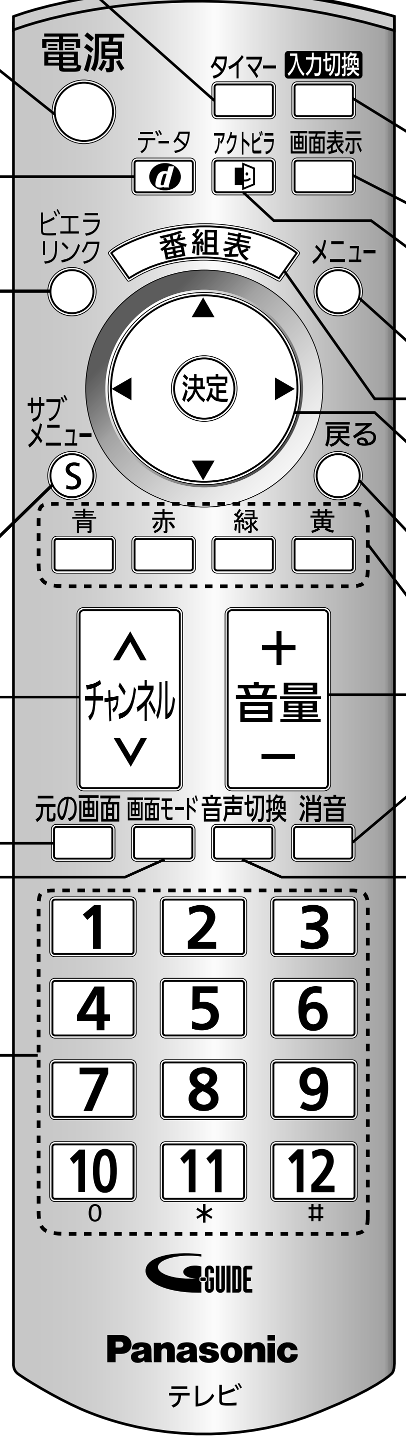


各部のはたらき （リモコン）

■リモコンに電池を入れる

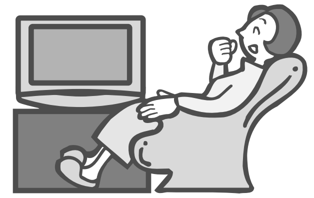
①ふたを開ける。 ②電池を⊖側から入れ、ふたを閉める。



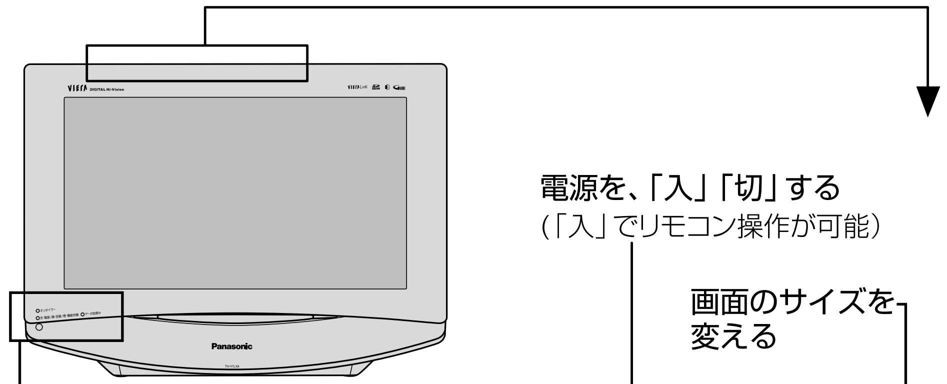


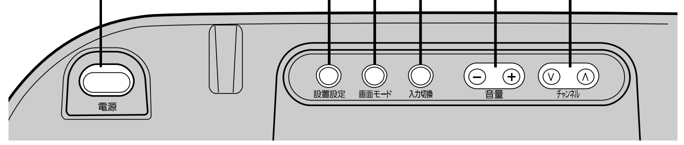
お願い

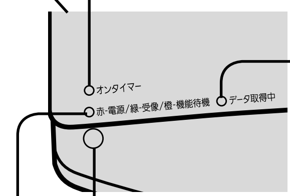
●リモコンに液状のものをかけないでください。
●リモコンを落とさないでください。
●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。



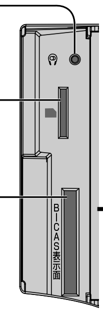
（本体前面・天面）

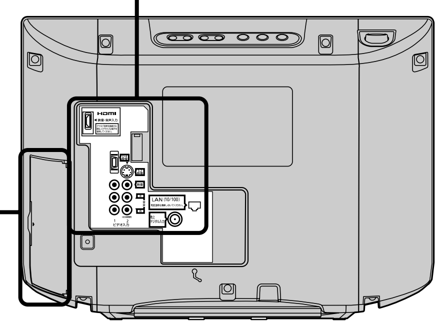






（本体背面・側面）



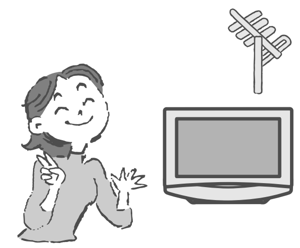


本機で楽しめる放送

B-CASカードを挿入しないと地上デジタル放送は映りません。

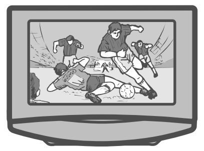
地上デジタル

●UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2007年12月現在)
※本機では、ワンセグ放送は受信できません。



デジタル放送には2種類の放送(サービス)があります

テレビ放送



従来からのテレビ放送です。

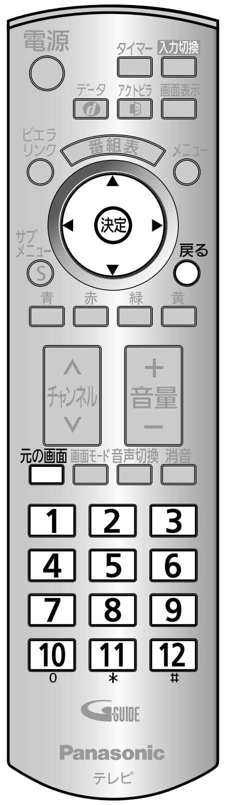
データ放送



テレビ放送が表示されることもあります

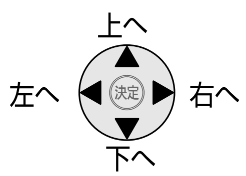
お住まいの地域の生活情報やクイズ、天気予報、ニュースなどの放送です。

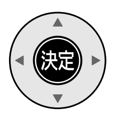
●テレビ放送で データ を押すと、データ放送を表示できる場合があります。この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
●番組表からの選局やチャンネル選局で、ご覧いただけるデータ放送では データ の操作は不要です。



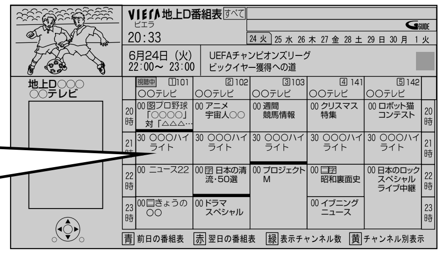
基本的な画面操作について

画面上で選ぶとき





中央の「決定」を押すと、次の画面になります



※上記のように取扱説明書上では、押すボタンを拡大しています。

■やり直すとき

戻る
一つ前の画面に戻る

元の画面
テレビ放送の画面に戻る

■数字などを入力するとき

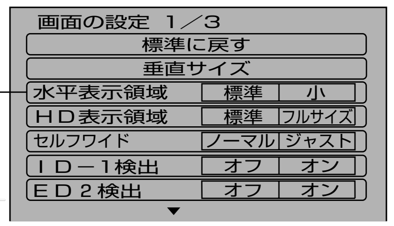
リモコンボタン	入力文字(表示内容)
1 〜 9 、10	1〜9、0
11	＊
12	＃

※この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。

画面上で灰色表示されている項目の設定や選択はできません。取扱説明書の説明用画面イラストでは灰色表示の区別はしていません。

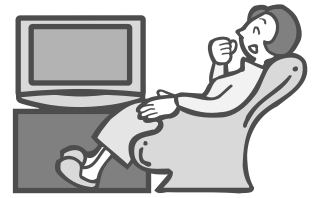
例)テレビ放送時の画面の設定画面

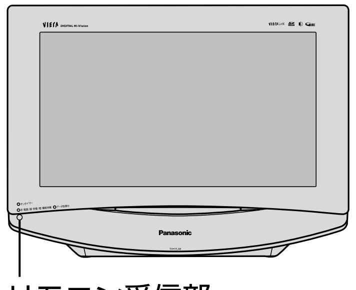
実際の画面では灰色表示(設定できない項目です)



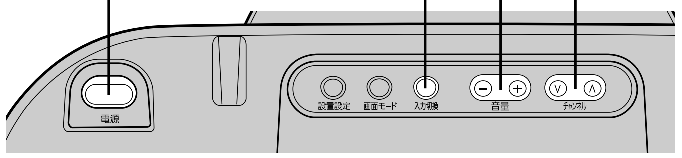
テレビを見る

順送り選局　ボタン選局

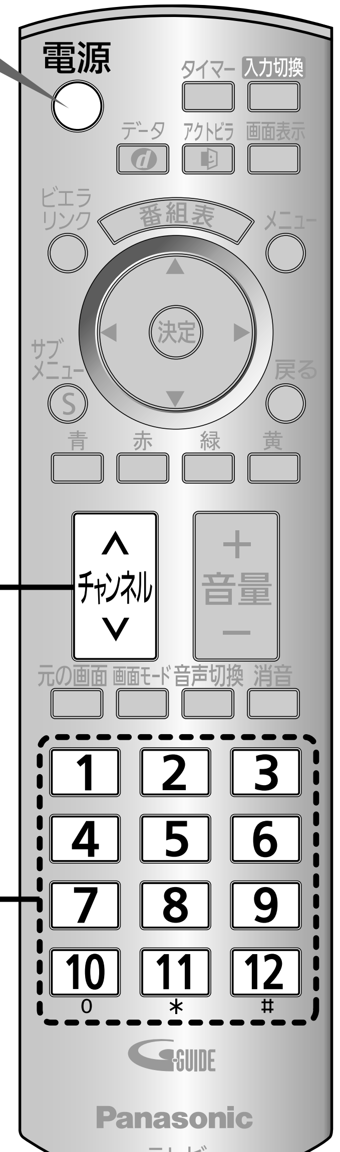




■天面操作部



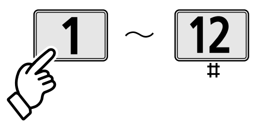
電源を入れる



順送りで選局する　順送り選局



ボタンで選局する　ボタン選局

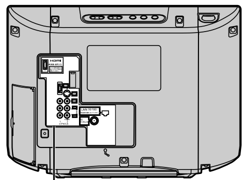


お知らせ

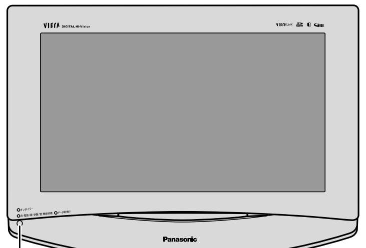
●電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
●番組表から探して選局できます。(☞24ページ)
●順送りで選局できるチャンネルを変更するには「選局対象」を変更します。(☞56ページ)
●本体の入力切換ボタンを押したときは、テレビ→ビデオ1／D端子…と切り換わります。
●チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには(☞56ページ)
●リモコンのボタン番号(1〜12)で選局するチャンネルを変更するには(☞80ページ)

ビデオやDVD（ディーブイディー）などを楽しむ

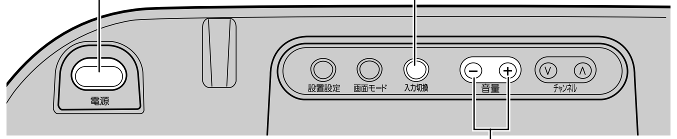
入力切換



ビデオデッキやDVDプレーヤーなどをつなぐ（☞ 88、94、96ページ）



■天面操作部



ビデオやDVD／ゲームなどを楽しむ

入力切換

●コード類がしっかり差し込まれていないと切り換わりません。

1 「入力切換」を押す

入力切換

2 切り換えたい入力を選び、「決定」を押す

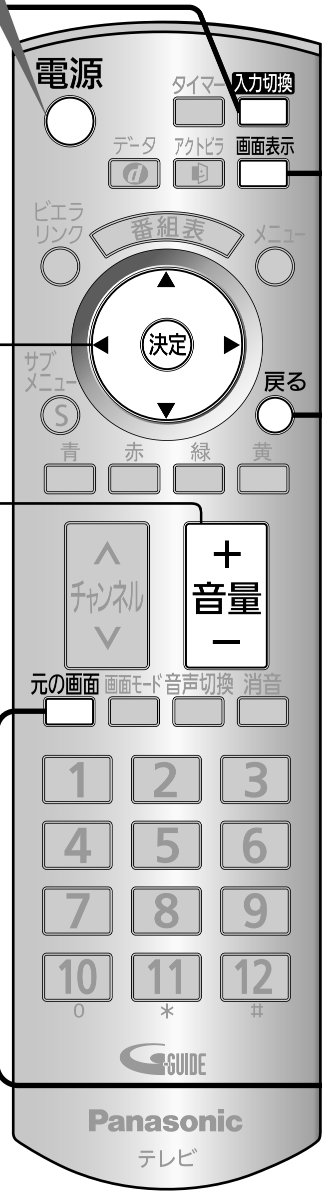
入力切換	
1	テレビ
2	ビデオ1/D端子
3	ビデオ2
4	HDMI

●「入力切換」を数回押して切り換えることもできます。（☞ 下記）（数秒後、自動的に一覧表示が消えます）

● 1 ～ 4 を押しても入力切り換えができます。

3 ビデオデッキなど、接続している機器を操作する





■「入力切換」だけで切り換えることもできます。

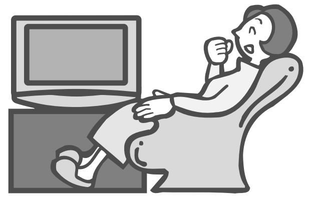
入力切換 押すたびに入力が切り換わります

テレビ → ビデオ1/D端子 → ビデオ2 → HDMI

(お知らせ)

●接続している入力のみ選べるようにしたいときは（☞ 97ページ）
※HDMIは除く
●「入力切換」を押したときの表示は、接続に合わせて書き換えることができます。（☞ 95ページ）
●本体の「入力切換」を押したときは、テレビ→ビデオ1／D端子…と切り換わります。

画面表示／戻る／元の画面



画面表示　戻る　元の画面

見ている番組のタイトルなどを表示する

画面表示

番組を見ているときに…

「画面表示」を押す

●数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。

●読んでいない放送メールがあるときに ✉ を表示（☞ 70ページ）

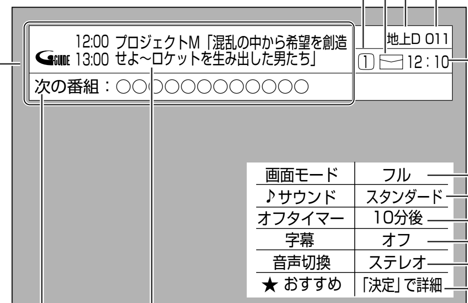
●① ～ ⑫ リモコンのチャンネル番号1～12に割り当てられているときに表示。それ以外のときは空白

●タイトル表示部

●放送の種類
地上D：地上デジタル放送

●放送のチャンネル番号
※3桁のチャンネル番号を表示します。
※枝番（－1）などが表示される場合もあります。

●現在時刻
（自動で取得されます）



●画面モード（☞ 44ページ）
●サウンド（☞ 54ページ）
●オフタイマー（☞ 17ページ）
（設定時のみ残り時間〈分〉を表示）
●タイトルなどの情報
●次の番組の紹介
（その番組の開始3分前から表示）
●字幕（☞ 56ページ）
●音声（☞ 54ページ）
（放送によって表示される内容は異なります）
●おすすめ番組があるときに表示（☞ 28ページ）

■画面表示を消すとき ➡ 画面表示 を数回押す

一つ前の画面に戻る

戻る

戻る を押す

●番組ナビやメニュー画面の操作で一つ前の画面に戻ります。

テレビ放送の画面に戻る

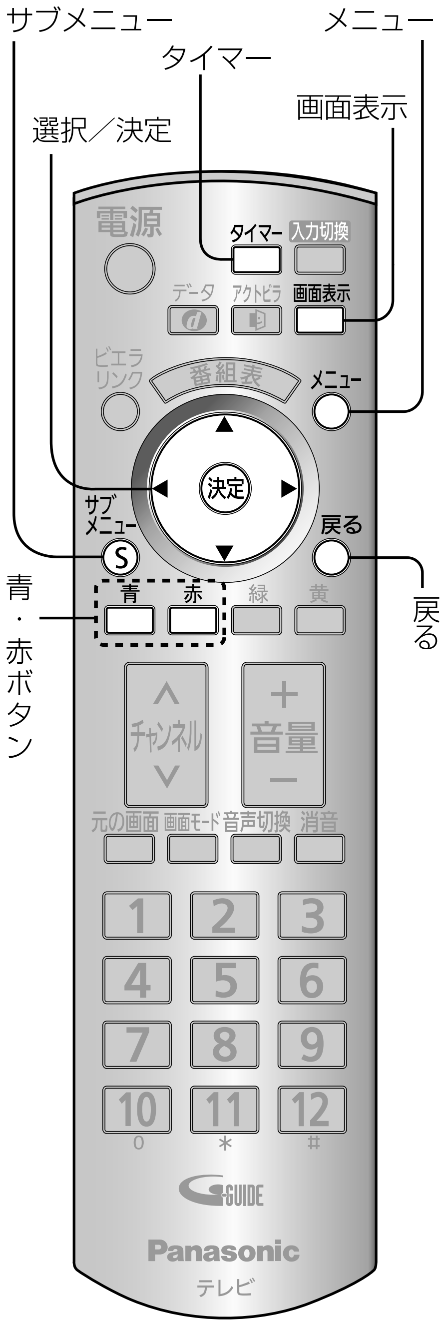
元の画面

元の画面 を押す

●番組ナビやメニュー画面からテレビ放送の画面に戻ります。

番組内容／番組内の映像を切り換える

番組内容　信号切換

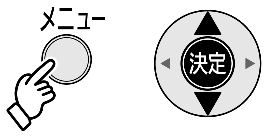


見ている番組や選んでいる番組の内容を見る

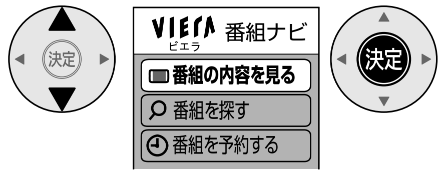
番組内容

番組を見ているときに…

1 「メニュー」を押し、▲▼で「番組ナビ」を選び、「決定」を押す



2 「番組の内容を見る」を選び、「決定」を押す



番組の特徴を表すアイコン（☞100ページ）



番組のタイトル

番組の内容

■アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性など）を見たいときは

➡ 赤（赤ボタン）を押す。

青（青ボタン）で番組の内容に戻る。

（確認したら 戻る を押す）

テレビ放送を見ているときに番組内の映像を切り換える

信号切換

①「サブメニュー」を押す

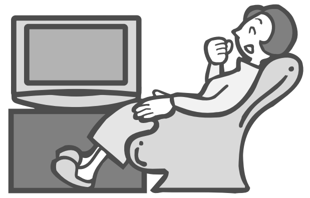
②▲▼で「信号切換」を選び、「決定」を押す

③▲▼で項目を選び、◀▶で設定する

お知らせ

- マルチビュー対応の放送は1つの番組に複数の映像のある放送ですが2007年12月現在行われておりません。
- 信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
- 切り換えた映像が有料の場合もあります。

オンタイマー／オフタイマー

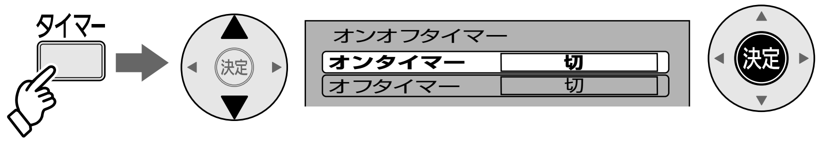


オンタイマー　オフタイマー

タイマーで自動的に電源を入れる

オンタイマー

1 「タイマー」を押し、▲▼で「オンタイマー」を選び、「決定」を押す



2 各項目を設定する



- オンタイマーを使うときは「入」に設定する
- 電源を入れる時刻を設定する
  ※長押しすると15分ずつ変わります。
- 電源が入ったときの音量を設定する
- 電源が入ったときの放送を設定する。
  設定しない（最後に見ていた放送）、テレビ放送（1～12）、ビデオ1／D端子、ビデオ2、HDMI

■ 戻る を押して設定を終わる。…前面の「オンタイマー」表示が点灯します。

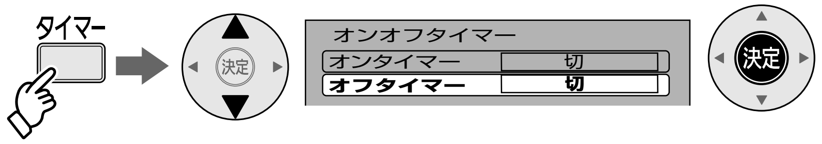
お知らせ

- 外部機器を選んだときは、外部機器の電源を「入」にしてください。
- オンタイマー設定中に本体電源を「切」にしたり、停電がおきたときは、電源を「入」にしたり通電が再開されても、設定時間が超えているときは、設定が解除されます。
- 電源が入ると自動的に60分のオフタイマーが働きます。引き続きご覧になる場合はオフタイマーを「切」にしてください。

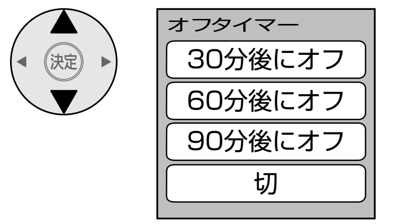
タイマーで自動的に電源を切る

オフタイマー

1 「タイマー」を押し、▲▼で「オフタイマー」を選び、「決定」を押す



2 電源を切りたい時間を選ぶ



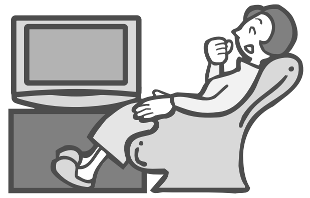
- 電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。
- 「切」を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

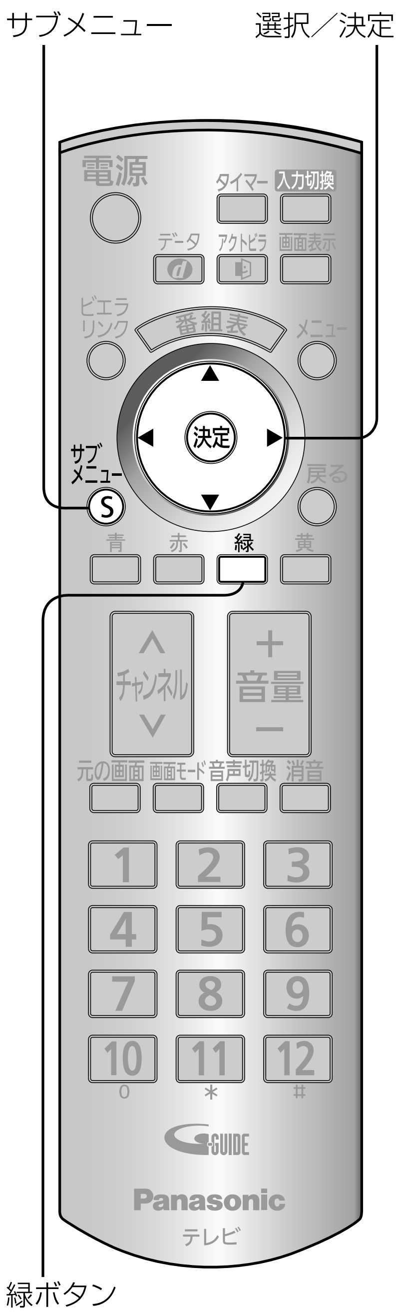
残り時間を知りたいときは



（終わったら 戻る を押す）

サブメニュー





ワンタッチで機能を呼び出す
サブメニュー

1 「サブメニュー」を押す

●押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

テレビ放送視聴中の表示例

サブメニュー
- データ放送表示オフ ― 下欄参照
- 信号切換 ― 16ページ
- アンテナレベル ― 下欄参照
- 枝番選局 ― 下欄参照

●「サブメニュー」を押す前の画面によって、表示する項目は変わります。
（各画面での表示例は、右ページ）

2 項目を選び、「決定」を押す

選んだ機能の画面に変わります。
詳しくは各機能の説明ページを参照ください。

■データ放送表示オフ
●データ放送の表示を中止できるときに表示します。

■アンテナレベル
●アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。
（☞84ページ）

■枝番選局
●テレビ放送を見ているときに表示されます。
表示される放送局リストから見たい放送を選んで「決定」を押してください。

枝番選局　3桁番号：041
041-00　放送局名○○　主選局
041-01　放送局名○○

●緑（緑ボタン）を押すと、選択中の放送局に「主選局」が表示されます。チャンネル番号入力時はこの「主選局」のある放送局が選局されます。
※枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。（詳しくは☞78ページ）

■番組表を出しているときの表示例

番組を選んでいるとき
- 番組データ取得 ― 下欄参照
- 表示内容　すべて ― 25ページ
- アイコン一覧 ― 100ページ

■予約一覧表を出しているときの表示例
- 予約削除 ― 43ページ

■おすすめ一覧を出しているときの表示例
- 表示順序　時間順 ― 29ページ

■ジャンル検索・キーワード検索・人名検索画面での表示例
- 表示内容　すべて ― 26ページ

■裏番組表を出しているときの表示例
- 表示内容　すべて ― 26ページ

■写真一覧画面を出しているときの表示例
（☞ 65ページ）
- 枚数設定
- 全選択
- 全選択解除

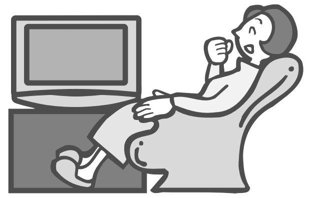
お知らせ
●番組表でホストチャンネル紹介の項目を選んでいるときは、「サブメニュー」を押しても何も表示されません。

■アクトビラのブラウザ画面での表示例（ネットワーク編☞7ページ）

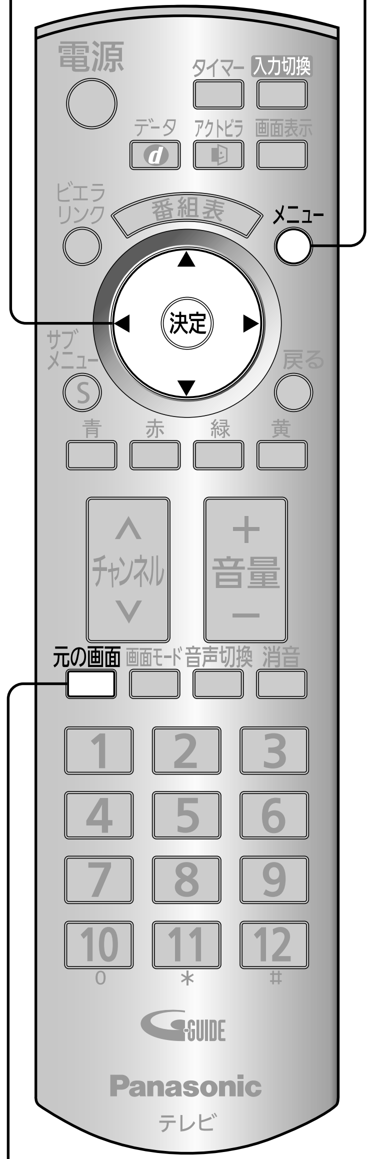
◀戻る　進む▶　×中止　更新　ホーム　お好みページ　ツール

■番組データ取得
●テレビ放送の番組表を出しているときのみ表示されます。
番組表に表示されていない局がある場合に、その放送局の番組欄を選んでから、「サブメニュー」を押して「番組データ取得」を選び、「決定」を押すと、その局の番組情報を受信して表示します。
（表示には数分かかることもあります）

省エネ設定 （無信号自動オフ）（無操作自動オフ）（消費電力）



選択／決定　　メニュー



元の画面

1「メニュー」を押す

メニュー

2「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA ビエラ メニュー
画質を調整する
音声を調整する
設定する
機器を操作する
情報を見る
番組ナビ

3「初期設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定
システム設定
初期設定

4「省エネ設定」を選び、「決定」を押す

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

（右ページへ続く ☞）

ビデオなどを見終わり10分間無信号状態が続いたとき

自動的に電源を切る

無信号自動オフ

5「無信号自動オフ」を選択する

省エネ設定		
無信号自動オフ	**切**	**入**
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減

6 設定する

無信号自動オフ	切	入

自動オフのときは→「入」
●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

●ビデオがブルーバックのときは働きません。
●「無信号自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号自動オフが働きました。」と約10秒間表示されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

約3時間以上、本機の操作をしないとき

自動的に電源を切る

無操作自動オフ

5「無操作自動オフ」を選択する

省エネ設定		
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	**切**	**入**
消費電力	標準	減

6 設定する

無操作自動オフ	切	入

自動オフのときは→「入」
●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

●「無操作自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無操作自動オフが働きました。」と約10秒間表示されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面の明るさを抑えて

消費電力を低減する

消費電力

5「消費電力」を選択する

省エネ設定		
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	**標準**	**減**

6 設定する

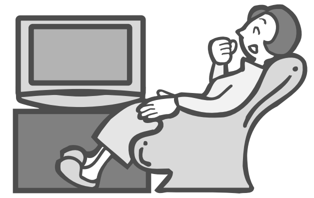
消費電力	標準	減

画面の明るさを抑えて消費電力を低減するときは→「減」

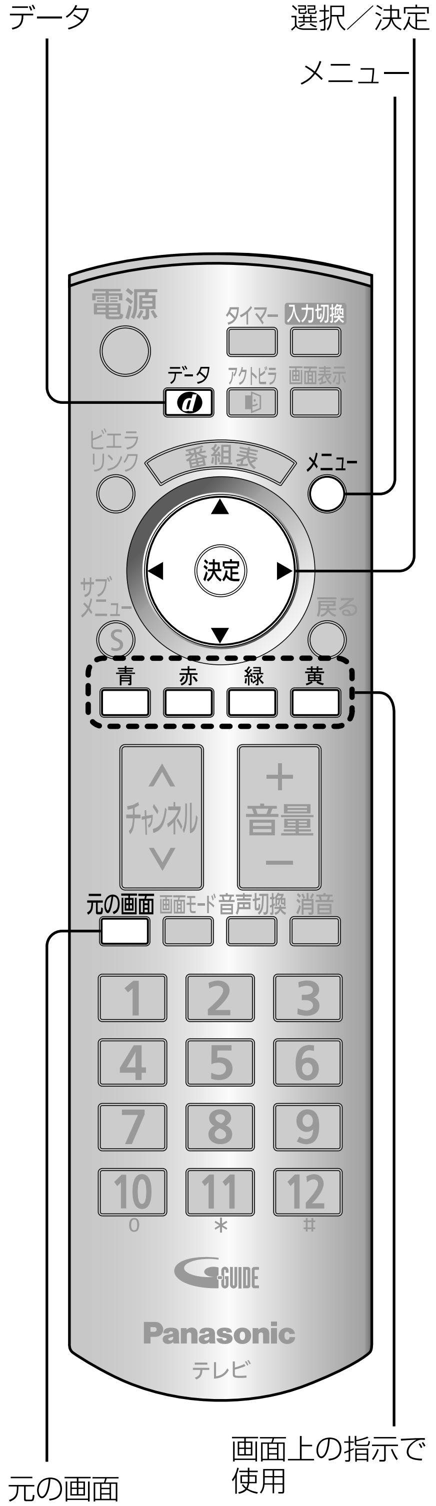
●映像メニューがシネマのときは、消費電力「減」の効果が少なくなります。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送を見る　データ放送

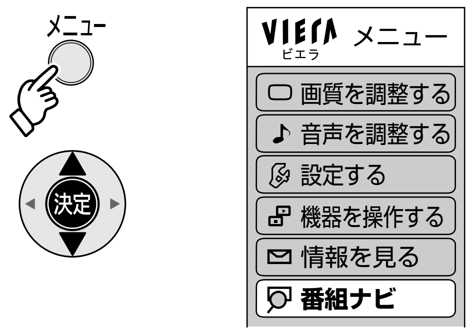


■データ放送の番組では…
●テレビ放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。



データ放送のある番組かを確認する

1 テレビ放送を見ているときに…
「メニュー」を押して、
「番組ナビ」を選び、「決定」を押す



2 「番組の内容を見る」を選び、
「決定」を押す

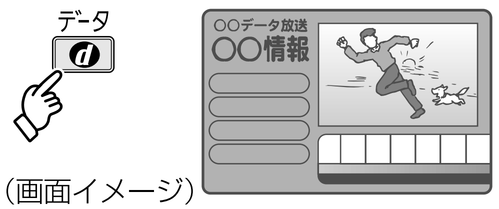
●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。（アイコンが表示されない番組もあります）



●確認したら、元の画面 を押す。

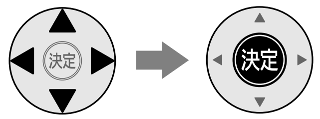
番組連動 データ放送を見る

1 テレビ放送を見ているときに…
「データ」を押す



（画面イメージ）
●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

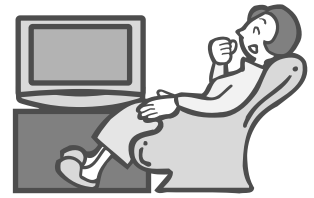
2 見たい項目を選び、「決定」を押す



●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

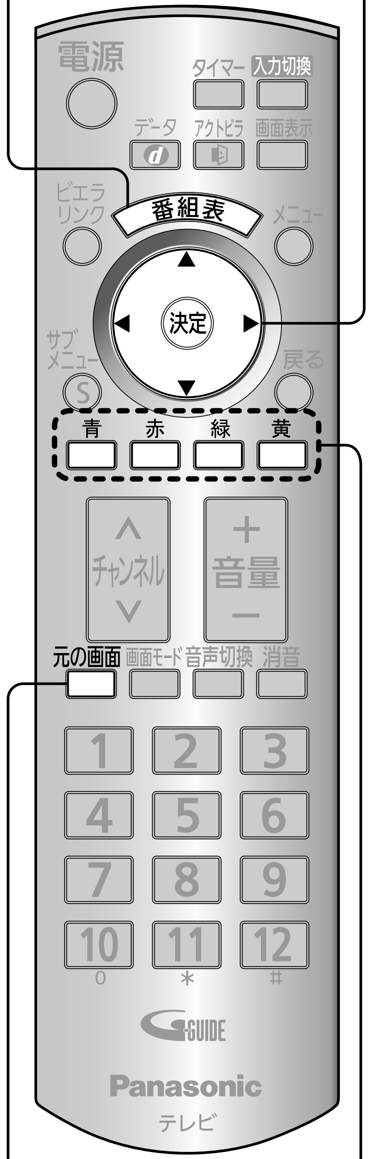
■テレビ放送に戻るときは
➡ 元の画面 を押す。

番組表から見る （今すぐ見る）（見るだけ予約）



■最新の番組表をお使いになるために…
テレビ本体の電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。

番組表　選択／決定

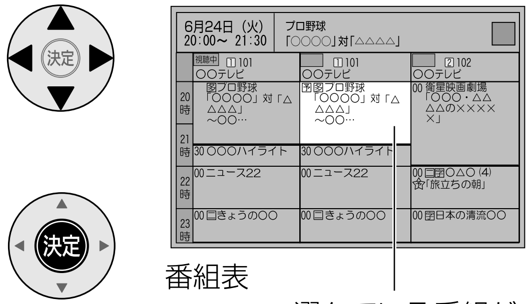


青、赤、緑、黄ボタン（番組表を見ているとき）

元の画面

1 「番組表」を押す

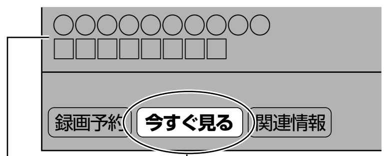
2 番組表から、見たい番組を選び、「決定」を押す



番組表

選んでいる番組が黄色になる

3 番組内容と選択ボタンが表示される



放送予定の番組は「見るだけ予約」を表示します

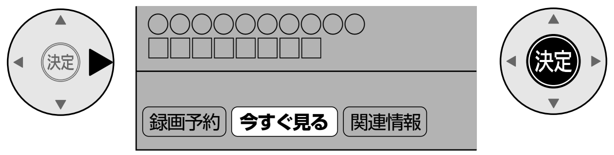
番組の内容を紹介

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞ 58ページ）

（右ページへ続く☞）

今、放送中の番組を見る
今すぐ見る

4 「今すぐ見る」を選び、「決定」を押す

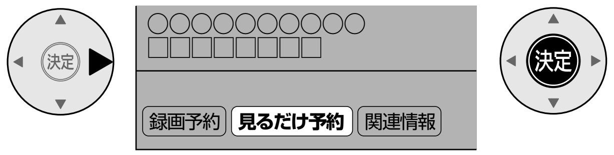


➡ 選んだ番組が映る

放送予定の番組を見る
見るだけ予約

●電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。

4 「見るだけ予約」を選び、「決定」を押す



➡ 「予約が完了しました」と約10秒間表示した後、番組内容画面に戻ります。

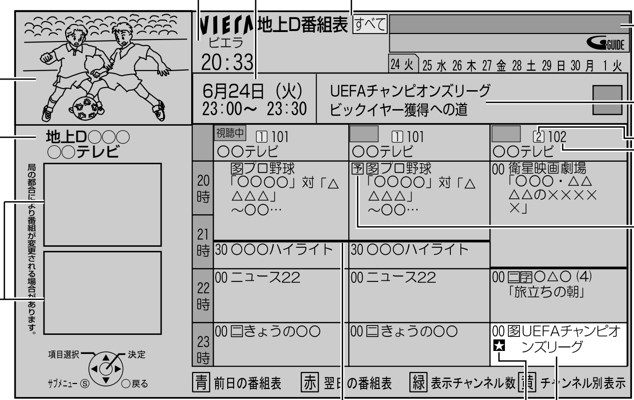
●予約設定の状態によっては追加のメッセージが表示される場合があります。



（お知らせ）
●テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。（アクトビラ中を除く）

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表の見かた



日付

テレビ放送から取得された現在時刻

前に見ていた画面

放送の種類

映像などによるパネル広告
●選ぶと、詳細を表示します。
●パネル広告を選んだときに、番組情報があると、予約設定ができます。

●Gガイドのロゴと広告は表示されない場合があります。

番組表の表示範囲（サブメニューボタンを押して「すべて」「お好み」「テレビ」「データ」（☞12ページ）に変更できます。）

テキスト（文字）広告

選択中の番組の紹介

リモコンのチャンネルボタン番号

放送のチャンネル番号

番組表から予約された番組（青色：見るだけ　赤色：録画）

選択中の番組

青線部分には、短い番組が存在します。カーソルを合わせると番組を表示します。

★ おすすめアイコン（予約時は表示されません）
●おすすめ番組があるときに表示されます。

■別の日の放送の番組表を見たいとき
➡ 青（青ボタン）で前日、赤（赤ボタン）で翌日の番組表を表示。

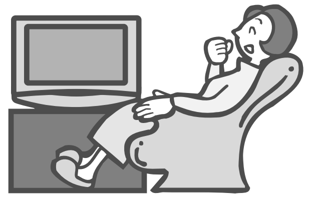
■表示したいチャンネル数を変える
➡ 緑（緑ボタン）を押し、表示したいチャンネル数を選び、決定。

■1つのチャンネルの番組表を表示させる
➡ 黄（黄ボタン）で表示。

（お知らせ）
●番組表の自動受信について
番組表は、放送電波のすきまで配信されます。本機はリモコン電源「切」時に自動受信します。
●表示されない放送局がある場合は
（番組データ取得 ☞ 19ページ）

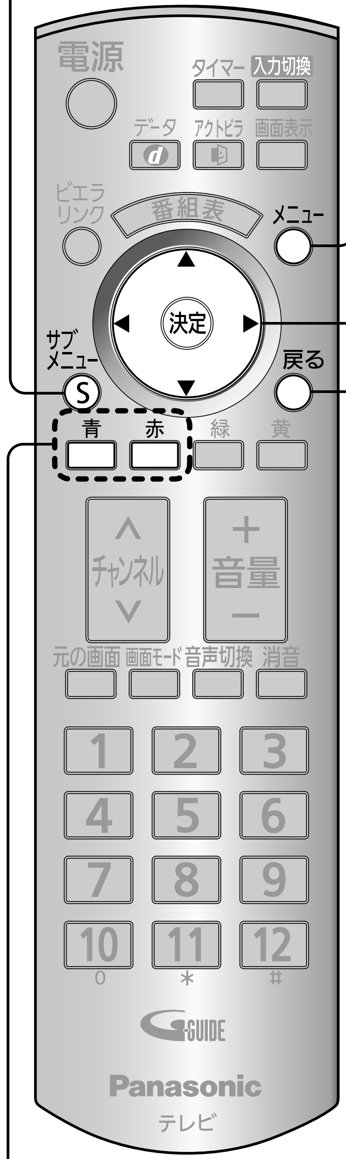
お好みの番組を探す

今放送中から　ジャンル別に　キーワードで　人名で



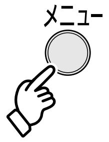
本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目（キーワードや人名など）が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

選択／決定
サブメニュー　メニュー

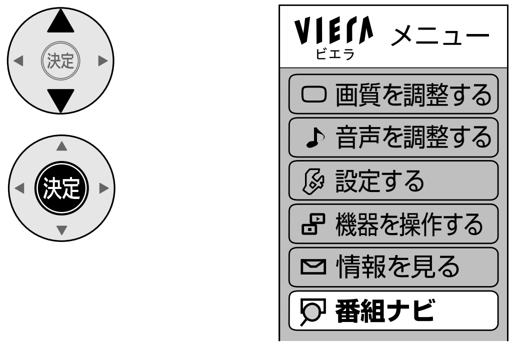


青、赤ボタン　戻る

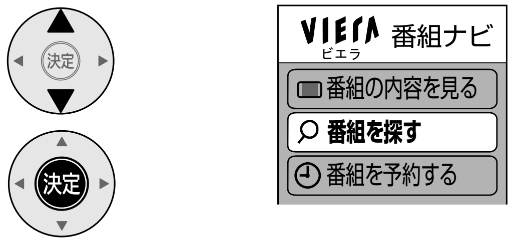
1 「メニュー」を押す



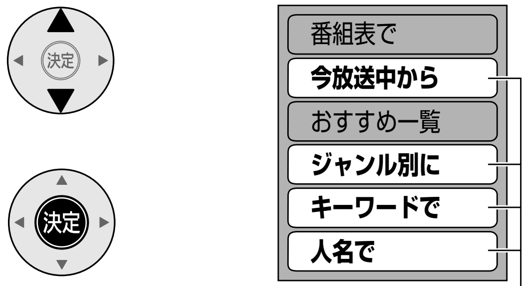
2 「番組ナビ」を選び、「決定」を押す



3 「番組を探す」を選び、「決定」を押す



4 探す項目を選び、「決定」を押す



どれか1つを選ぶ

- 「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 24ページ）
- 「おすすめ一覧」は（☞ 28ページ）

（右ページへ続く ☞）

お知らせ

- 右ページ手順**6**の検索結果は、サブメニュー Ⓢ を押すと、表示させる範囲を変更できます。

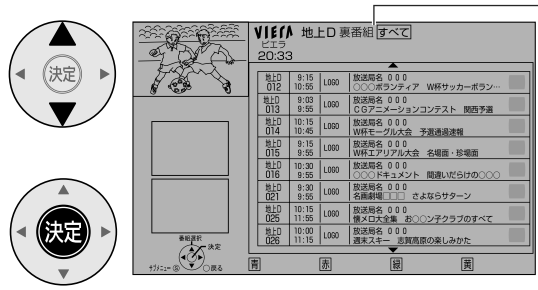
表示内容	お好み

- 番組データの取得は、リモコンで電源「切」時、行われます。（2007年12月現在）

番組内容で探す（「ジャンル」「カテゴリー」「キーワード」「人名」の項目は、一定ではありません）

今の時間帯で放送されている番組から探す
今放送中から

5 左ページ手順**4**で「今放送中から」を選んだとき
裏番組から番組を選び、「決定」を押す



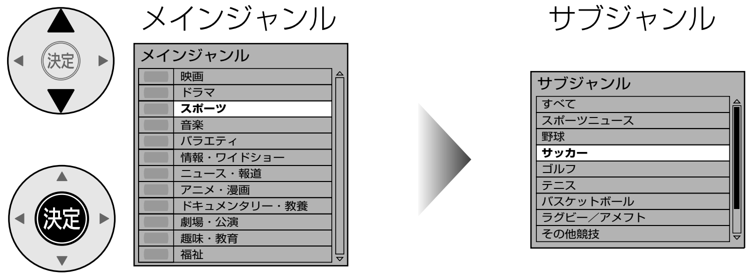
●探す範囲
「サブメニュー」を押して表示する範囲を「すべて」「お好み」「テレビ」「データ」に設定できます。

選んだ番組が映ります

映画やスポーツなど ジャンルで探す
ジャンル別に

5 左ページ手順**4**で「ジャンル別に」を選んだとき
メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、「決定」を押す

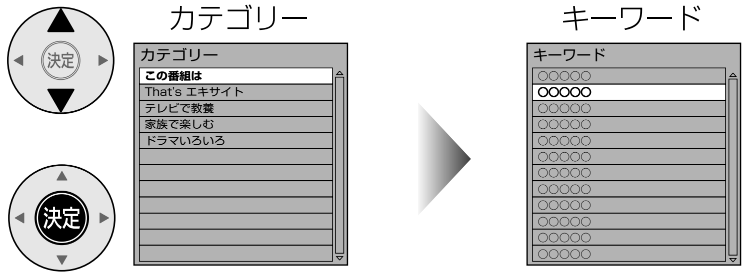
メインジャンル　サブジャンル



キーワードで探す
キーワードで

5 左ページ手順**4**で「キーワードで」を選んだとき
カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、「決定」を押す

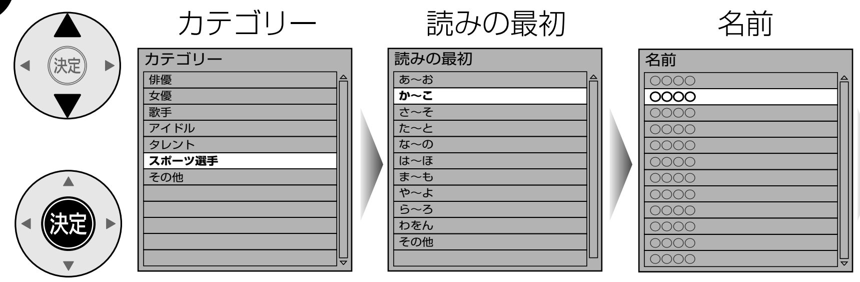
カテゴリー　キーワード



出演者で探す
人名で

5 左ページ手順**4**で「人名で」を選んだとき
カテゴリー、読みの最初、名前の順に選択、「決定」をくり返し押す

カテゴリー　読みの最初　名前



6 検索結果から…
番組を選び、「決定」を押す



条件に合った当日の全番組を表示。
- 別の日の番組を探すときは（前日:青ボタン、翌日:赤ボタン）
- サブメニューボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。（☞ 左ページのお知らせ）



例：ジャンル検索の結果
番組データ取得状況の目安（≡ 取得完了）

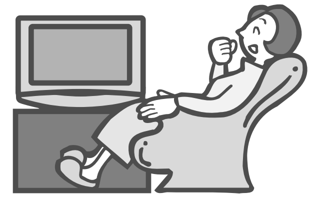
- 検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

- 番組を見たいときは（☞ 24ページ手順**3**）
- 番組を録画したいときは（☞ 36ページ手順**3**）

おすすめ番組機能を使う

おすすめ通知　おすすめ一覧　おすすめ学習

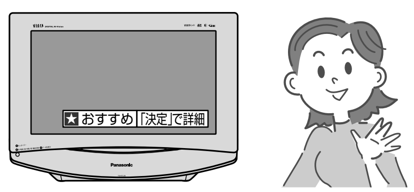


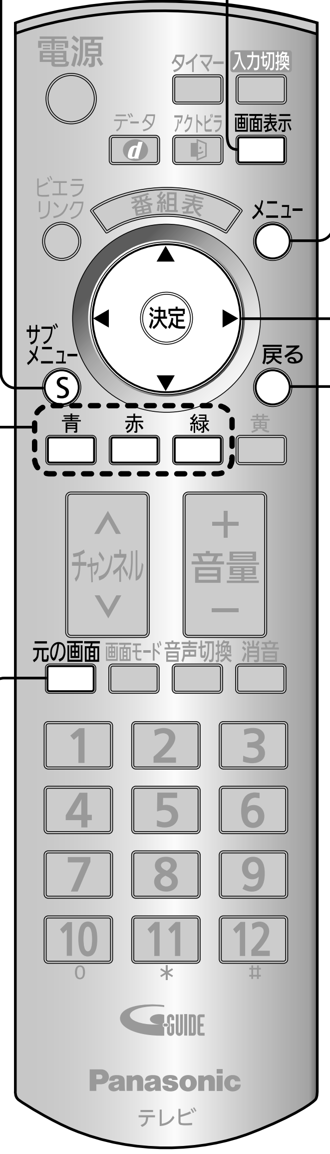
■おすすめ番組機能とは

以下の操作をすることにより本機がお客様の好みを学習して、おすすめの番組を一覧に表示したり、番組の開始などを自動でお知らせします。また、その番組を予約したり、ご覧いただくこともできます。
- 番組の視聴や予約操作
- 番組内容画面から番組の好みを登録（☞ 本ページ）
- 番組に関連する語句の登録（☞ 32ページ）

■おすすめ通知について

テレビを視聴中、自動的におすすめ番組をお知らせします。
- 使い方は（☞ 右ページ手順**1**、**2**）
- 設定は（☞ 30ページの「おすすめ番組の通知を設定する」）



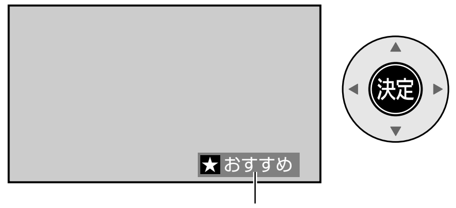


通知されたおすすめ番組を見る

おすすめ通知

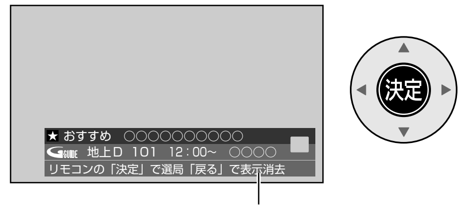
●画面表示ボタンを押しても通知の確認ができます。

1 おすすめ通知の表示中に「決定」を押す



おすすめ通知

2 おすすめ番組の紹介を表示中に「決定」を押す



おすすめ番組の紹介

おすすめ番組に切り換わる

「戻る」ボタンを押すとおすすめ通知が消えます。一度、押すと再表示されません。

おすすめされる番組を一覧で見る

おすすめ一覧

1 「メニュー」を押し、▼▲で「番組ナビ」を選び、「決定」を押す

2 「番組を探す」を選び、「決定」を押す

VIERA ビエラ 番組ナビ
- 番組の内容を見る
- 番組を探す
- 番組を予約する

3 「おすすめ一覧」を選び、「決定」を押す

- 番組表で
- 今放送中から
- おすすめ一覧
- ジャンル別に
- キーワードで
- 人名で



- ●おすすめ番組を表示。「サブメニュー」ボタンを押しても表示させる範囲を変更できます。
- 表示順序　時間順 ―「時間順」、「おすすめ順」
- 日付
- 選択中の番組紹介
- ●おすすめ理由　定番（よく見る番組）、「出演者」「ジャンル」など
- ●おすすめアイコン
- おすすめ番組（選択中の番組は黄色）
- ● 緑（緑ボタン）を押すごとに時間順 ↔ おすすめ順に切り換わる。
- ● 青（青ボタン）で前日、赤（赤ボタン）で翌日の番組を表示。

選んだ番組の内容を表示

- ●番組を見たいときは（☞ 24ページ手順**3**）
- ●番組を録画したいときは（☞ 36ページ手順**3**）
- ●おすすめ学習をするときは（☞ 下記）

お知らせ

●おすすめは、最大20番組表示できます。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組内容画面（☞ 18、26ページ）から番組の好みを登録するとき

おすすめ学習

「★おすすめしてほしいですか？」の「はい」または「いいえ」を選び、「決定」を押す



「あなたの好みを学習しました」と表示後、番組内容画面に戻ります。

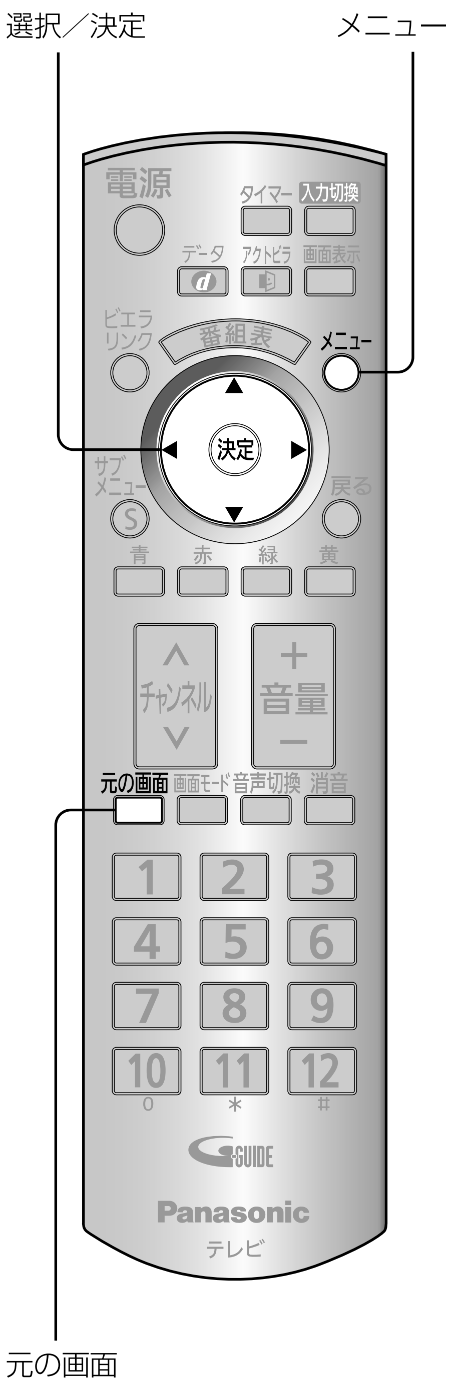
- ●このような番組をおすすめされやすくなる → 「はい」
- ●このような番組をおすすめされにくくする → 「いいえ」

（終わったら 元の画面 を押す）

●おすすめ番組機能を使う

おすすめ番組の設定を変える

（おすすめ機能）（番組開始時のおすすめ通知）（通知する番組の数）（選局操作時のおすすめ通知）



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA ビエラ メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- **設定する**
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 番組ナビ

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- **システム設定**
- 初期設定

4 「おすすめ番組設定」を選び、「決定」を押す

システム設定
- **おすすめ番組設定**
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- 選局対象　すべて
- タイトル表示　オフ　オン

（右ページへ続く ☞）

おすすめ番組機能の使用可否の設定をする
おすすめ機能

5 「おすすめ機能」を選び、設定する

おすすめ番組設定		
おすすめ機能	**オフ**	**オン**
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
学習リセット		

●おすすめ機能を使用する　→「オン」
●おすすめ機能を使用しない　→「オフ」
「オフ」のときは、好みの学習はされません。

おすすめ番組があれば、おすすめ一覧や番組表に★を表示したり、おすすめ通知を表示してお知らせします。

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ番組の通知を設定する
番組開始時のおすすめ通知
選局操作時のおすすめ通知

5 「番組開始時のおすすめ通知」または「選局操作時のおすすめ通知」を選び、設定する

おすすめ番組設定		
おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	**オフ**	**オン**
選局操作時のおすすめ通知	**オフ**	**オン**
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
学習リセット		

●視聴中におすすめ番組開始の通知をする →「オン」
しない →「オフ」
●選局時に放送中のおすすめ番組の通知をする →「オン」
しない →「オフ」

●番組開始時のおすすめ通知を「オン」にしたときは
- おすすめ番組が始まる約30秒前に通知します。
- 電源「入」時に、おすすめ番組が放送中のときに通知します。

●選局操作時のおすすめ通知を「オン」にしたときは
- おすすめ番組がすでに始まっているときにチャンネルを変えると通知します。

●おすすめ通知される番組のチャンネルが選局されているときは、おすすめ通知がされません。
●おすすめ一覧（☞28ページ）や番組表（☞24ページ）でのおすすめ（★）はこの設定に関係なく常に行います。

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ通知させたい
番組の数を設定する
通知する番組の数

5 「通知する番組の数」を選び、設定する

おすすめ番組設定		
おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	**標準**	
おすすめ語句一覧		
学習リセット		

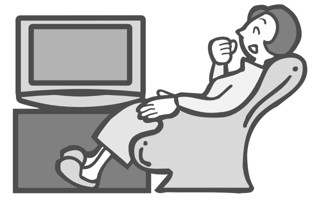
●「少ない」「標準」「多い」から選ぶ
1日に通知される番組数は以下の通りです。
「少ない」→最大5番組前後まで通知。
「標準」→最大10番組前後まで通知。
「多い」→最大20番組前後まで通知。

（お知らせ）
●通知する番組数は放送の内容や本機の設定により変わります。

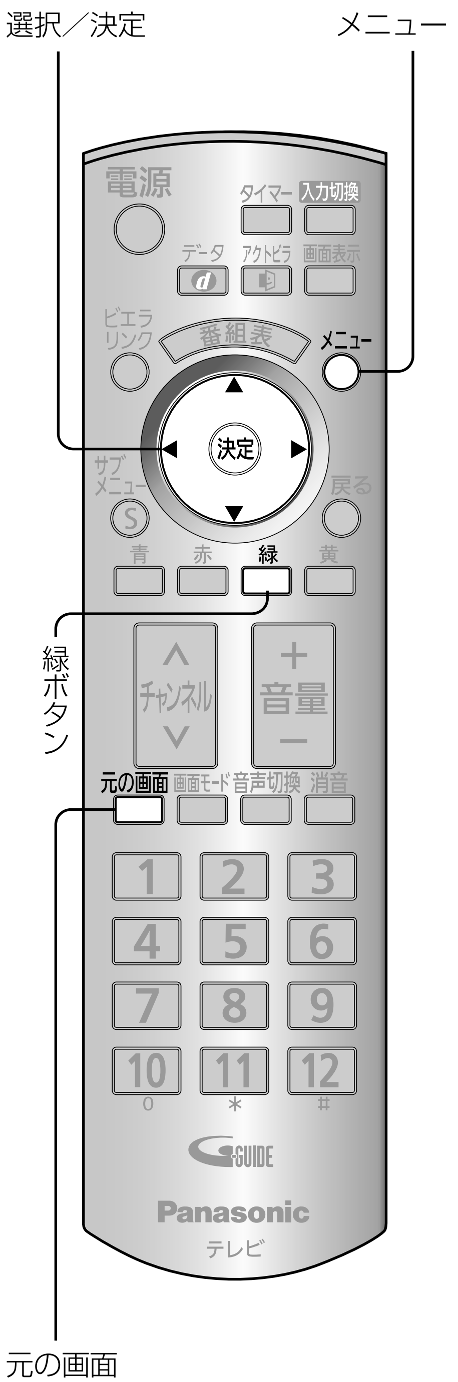
（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ番組機能を使う

（おすすめ語句一覧）（学習リセット）



おすすめ語句の設定を適切にすると、さらにお好みに近い番組をおすすめできます。
（☞右ページ「おすすめ語句の登録」、「おすすめ語句の設定」）
例）●たまにしか出演しない人や滅多にないジャンルを「おすすめする」に登録する。
●番組数が多いニュース番組を「おすすめしない」に登録する。



1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA ビエラ メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 番組ナビ

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

4 「おすすめ番組設定」を選び、「決定」を押す

システム設定
- おすすめ番組設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- 選局対象　すべて
- タイトル表示　オフ　オン

（右ページへ続く☞）

特定の語句を含む番組をおすすめしたいとき

おすすめ語句一覧

おすすめ語句の登録
おすすめ語句の設定
おすすめ語句の編集

5 「おすすめ語句一覧」を選び、「決定」を押す

おすすめ番組設定
- おすすめ機能　オフ　オン
- 番組開始時のおすすめ通知　オフ　オン
- 選局操作時のおすすめ通知　オフ　オン
- 通知する番組の数　標準
- おすすめ語句一覧
- 学習リセット

VIERA ビエラ おすすめ語句一覧 20:33

種別	登録されている語句	おすすめ
ジャンル	ドラマ：時代劇	する
ジャンル	劇場・公演：ダンス・バレエ	する
ジャンル	ニュース・報道：すべて	しない
出演者	○○○○	する
フリーワード	○○○	する
フリーワード	○○○	する

●「ジャンル」「出演者」「フリーワード」
● おすすめ語句の設定状態
● 登録した語句

（1）新しい語句を登録する場合

① 緑（緑ボタン）を押す
② 登録する種別を選び、「決定」を押す

おすすめ語句の登録
語句の種別を選んでください。
- ジャンル
- 出演者
- フリーワード

●メインジャンルを選んだ後、サブジャンルを選び、「決定」を押す
●カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、「決定」を押す

●「ジャンル」や「出演者」のどちらにも該当しない語句を登録するとき

フリーワードの編集
○○○○○○
登録　中止

●語句を入力する（文字入力はネットワーク編 ☞14～17ページ）
［最大登録文字数は全角15文字］
●「決定」を押すと、新しい語句として登録します

●フリーワードは全角半角の区別はしません。
●語句の登録は最大20件までです。

（2）登録した語句を含む番組をおすすめ設定する

おすすめ語句の設定
○○○○○○
この語句に関連する番組に対しておすすめの設定をします。
「おすすめする」を選択すると、おすすめ一覧に追加し、通知をします。
おすすめする　おすすめしない

●「おすすめする」→
語句を含む番組をおすすめする。
「おすすめしない」→
語句を含む番組をおすすめしない。

■登録した語句を編集する場合

登録した語句から編集したい語句を選び「決定」を押す

おすすめ語句の編集
○○○○○○
- 削除
- おすすめの変更
- フリーワードの編集

●登録した語句を削除する。「決定」を押すと「おすすめ語句の削除確認」画面を表示します。「はい」を選び、「決定」を押す。
●おすすめ語句の設定を変更する（上記右）
●「決定」を押すと、「フリーワードの編集」画面を表示し、語句の編集ができます。「ジャンル」「出演者」の場合は選べません。（上記左）

（終わったら 元の画面 を押す）

これまでの学習内容をリセットし、はじめから学習をやりなおすとき

学習リセット

5 「学習リセット」を選び、「決定」を押す

おすすめ番組設定
- おすすめ機能　オフ　オン
- 番組開始時のおすすめ通知　オフ　オン
- 選局操作時のおすすめ通知　オフ　オン
- 通知する番組の数　標準
- おすすめ語句一覧
- 学習リセット

6 「はい」を選び、「決定」を押す

学習リセット
これまでの学習結果とおすすめ語句一覧に登録した語句を削除します。
おすすめするまで数日かかる場合があります。
実行しますか？
はい　いいえ

「学習をリセットしました。」の表示後、「おすすめ番組設定」画面に戻ります。

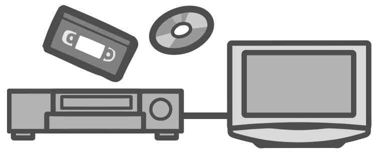
●学習したお客様の好みとおすすめ語句はすべて削除されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ

●学習リセット後はテレビはお好みの番組を学習できていないため、おすすめするまで数日かかる場合があります。

録画予約の注意点 （ビエラリンク（HDMI）で録画予約）



本機から録画機器に予約設定します。（本機に録画機能はありません。）

予約の方法について

■ 番組表から予約する

- ● （番組表）を押して番組表を出し、録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。（番組表は最大8日分を表示）
- ●予約には次の方法があります。
  HDMIケーブルを使って予約
  ビエラリンク（HDMI）で録画予約（☞下記）

■ 日時を指定して予約する（時間指定予約）

- ●1週間以上先の番組予約もできます。
- ●毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。（☞ 42ページ）

「ビエラリンク（HDMI）で録画予約」対応機器（2007年12月現在）

■ 対応機器・・・対応機器は以下のとおりです。

対応機器 ／ 予約方式	当社製2006年以降のHDMI端子付レコーダー（ディーガ）	その他のHDMI端子付DVDレコーダー
録画予約	○	×

●ご利用のためには、ビエラリンク（HDMI）（HDAVI Control™）に対応した当社製レコーダー（ディーガ）が必要です。

■ ビエラリンク（HDMI）（HDAVI Control™）とは

- ●本機とHDMIケーブル（別売品）を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。
  ※すべての操作ができるものではありません。
- ●ビエラリンク（HDMI）は、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。
  他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- ●ビエラリンク（HDMI）に対応した他社製品については、その取扱説明書をご覧ください。
- ●本機はビエラリンク（HDMI）Ver.3に対応しています。
  ビエラリンク（HDMI）Ver.3とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。（2007年12月現在）詳しくはビエラリンク（HDMI）Ver.3に対応した接続機器の取扱説明書をご確認ください。

ビエラリンク（HDMI）／予約の操作手順について

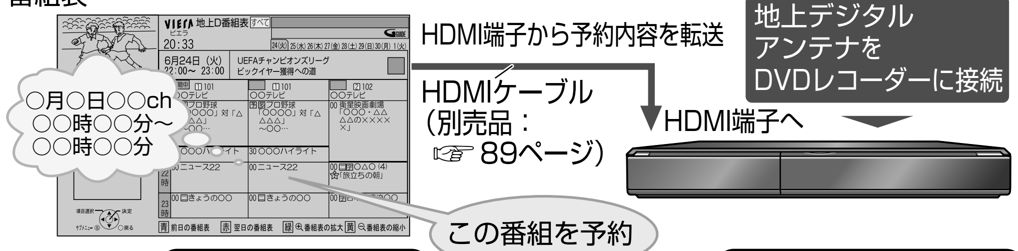
ビエラリンク（HDMI）に対応した
当社製レコーダー（ディーガ）の録画予約設定を本機から行う

ビエラリンク（HDMI）で録画予約

※当社製2006年以降のHDMI端子付レコーダー（ディーガ）以外ではお使いいただけません。

ビエラリンク（HDMI）の接続・設定方法は89～91ページをご覧ください。

番組表



	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	❶番組表で、録画したい番組を選び、「決定」を押す ❷画面左下の「録画予約」を選び、「決定」を押す （詳しくは ☞ 36ページ）	機器によっては、録画用のディスクを入れる必要があります。
予約時刻になると		録画が実行されます

- ●予約した番組はレコーダー（ディーガ）側のチューナーで受信して録画されます。（本機のHDMI端子から、予約した番組の映像や音声は出力しません。）
- ●録画予約の重複については録画機器側の設定に依存します。
  詳しくは、録画機器側の説明書をご覧ください。

録画についてのご注意事項

録画機器の事前設定	●予約の日時、入力（チャンネル）など以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。（例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど）
録画機器の電源	●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合、録画機器は電源「入」後、録画可能になるまでの準備時間が必要です。お使いの録画機器をご確認ください。（当社製品での一例）●DVDレコーダー：約90秒
実行中の録画予約の中止	●ビエラリンク（HDMI）での予約は、録画機器側で中止してください。（本機の操作では録画中止できません。）
デジタル放送録画の制限	●デジタル放送には、原則として**「1回だけ録画可能」のコピー制御信号**が加えられ、DVDレコーダーなどのデジタル録画機器では、CPRMに対応した録画機器およびディスクの組み合わせにおいてのみ1回だけ録画が可能になります。（ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します） ●当社製DVDレコーダーとCPRM対応のディスクの組み合わせでは、「1回だけ録画可能」でお使いいただけます。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。

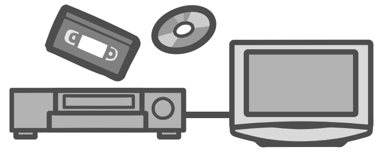
●録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

予約時のメッセージ

予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。	●実行前の予約は50件までです。 「探して毎回予約する」で、まだ次回分が予約されていない項目がある場合、その分の予約数は実行前の予約可能件数（50件）からあらかじめ差し引かれます。予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。（☞ 42ページ）
予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。
予約できませんでした。	●過去の時間帯を予約しようとした場合などに表示されます。

番組表から録画予約する

予約する　毎週予約する



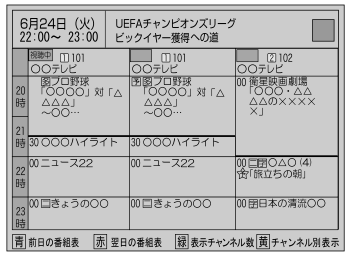
まずご確認ください

- 機器の接続・設定はお済みですか?（☞88～97ページ）
- 操作の全体手順は「録画予約について」（☞34ページ）をご覧ください。



1 「番組表」を押す

2 番組表から、予約したい番組を選び、「決定」を押す



番組表

3 番組内容で「録画予約」を選び、「決定」を押す

録画予約　今すぐ見る　関連情報

- 予約済みの番組を選んだときは「予約削除」を表示します。

- 暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞58ページ）

（右ページへ続く☞）

ビエラリンクを使って録画する

4 「予約する」または「毎週予約する」を選び、「決定」を押す

予約する

選んでいる番組だけを予約する場合に選びます。
「予約が完了しました。」と約10秒間表示します。

- 予約設定時の状態によっては追加メッセージが表示される場合があります。

番組内容画面を表示

予約削除　関連情報

録画予約設定
録画機器：ディーガ（ビエラリンク）
予約する
毎週予約する
★探して毎回予約する ― 38ページ
時間指定予約へ ― 40ページ

毎週予約する

連続ドラマなどを予約する場合に選びます。
（同じチャンネル・曜日・時間に放送される番組を自動で予約設定）
「時間指定予約への変更確認」画面を表示します。
「はい」を選び、「決定」を押す。

- 番組追従は働きません。

番組内容画面を表示

録画予約　見るだけ予約

■録画モードについて

- 録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。

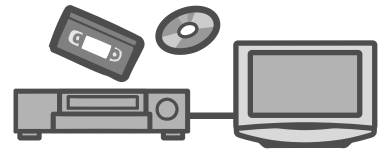
お知らせ

- 「見るだけ予約」「録画予約」の予約実行は同時にできません。
- 確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し、操作してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表から録画予約する（つづき）

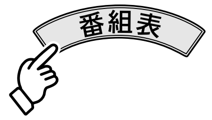
探して毎回予約する



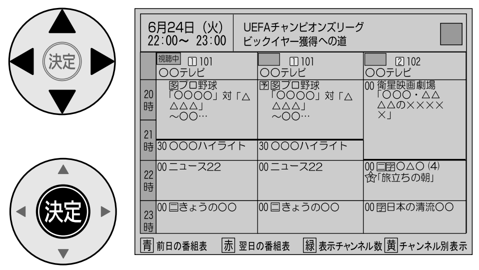
まずご確認ください
- ●機器の接続・設定はお済みですか?
（☞88～97ページ）
- ●操作の全体手順は「録画予約について」（☞34ページ）をご覧ください。



1 「番組表」を押す

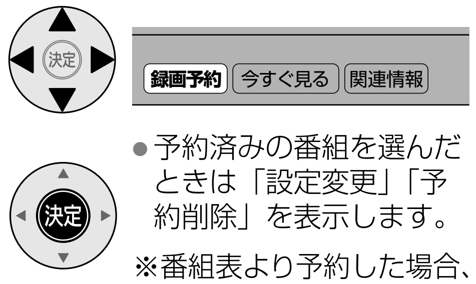


2 番組表から、予約したい番組を選び、「決定」を押す



番組表

3 番組内容で「録画予約」を選び、「決定」を押す



- ●予約済みの番組を選んだときは「設定変更」「予約削除」を表示します。

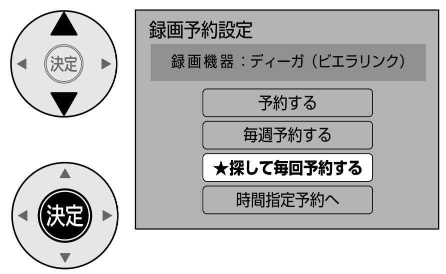
※番組表より予約した場合、予約変更できません。

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。
（☞58ページ）

（右ページへ続く☞）

探して毎回予約する

4 「探して毎回予約する」を選び、「決定」を押す



「探して毎回予約する」とは…

- ●放送日や放送時間が一定ではないシリーズものの番組を、一度「探して毎回予約する」に設定すると、次回以降の放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。
（番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索）



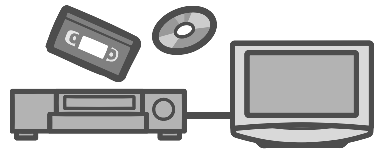
（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ

予約時の注意点
- ・「探して毎回予約」は最大8つまで設定できます。
- ・番組タイトルが極端に短い場合は設定できない場合があります。
（N、再などの場合は設定できません）
- ・番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- ・1つの「探して毎回予約」からは、1日に1回だけ予約設定されます。
（同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1番組だけ予約設定されます。）
- ・録画機器の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。
（ダビング中、起動／終了処理中など）
- ・次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- ・次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は予約設定されないことがあります。
- ・予約中、本機をご使用にならないときは、リモコンで電源を「切」にしてください。
（本体の電源を「切」にすると予約されません）
- ・録画・視聴設定の「探して毎回予約」をオフにすると一時的に次回の検索が停止します。（☞42ページ）

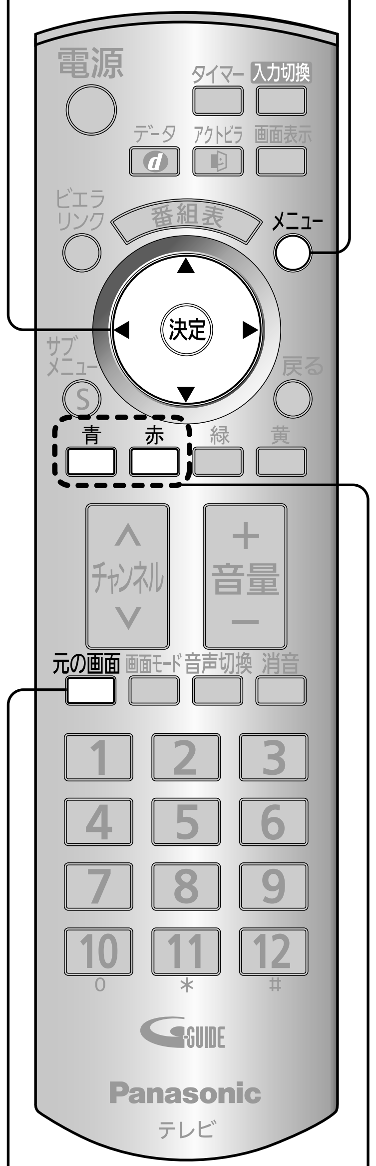
日時を指定して予約する

時間指定予約



選択／決定

メニュー



青、赤ボタン
（予約の日を設定する時）

元の画面

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「番組ナビ」を選び、「決定」を押す

VIERA ビエラ メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- **番組ナビ**

3 「番組を予約する」を選び、「決定」を押す

VIERA ビエラ 番組ナビ
- 番組の内容を見る
- 番組を探す
- **番組を予約する**

4 「時間指定予約で」を選び、「決定」を押す

- 番組表で
- おすすめ一覧
- ジャンル別に
- キーワードで
- 人名で
- **時間指定予約で**
- 予約一覧
- 録画・視聴設定

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 24ページ）

（右ページへ続く☞）

日時を
指定して
予約する
時間指定予約

5 各項目ごとに、設定する

予約方式	見るだけ　録画
予約チャンネル	011
曜日／日	12月18日（火）
開始時刻　12月18日	20:00
終了時刻　12月18日	21:00
録画機器	ディーガ（ビエラリンク）
予約せず戻る	
予約する	

●「見るだけ」か「録画」を選ぶ
●チャンネルを選ぶ
●曜日／日を選ぶ
（青ボタンと赤ボタンでも切り換わります）

日付指定（1カ月先まで）↔ 毎日 ↔ 毎週（月～土）
毎週（日）～毎週（土） ↔ 毎週（月～金）

●開始・終了時刻を選ぶ
●録画機器表示

6 「予約する」を選び、「決定」を押す

- 予約せず戻る
- **予約する**

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞ 58ページ）

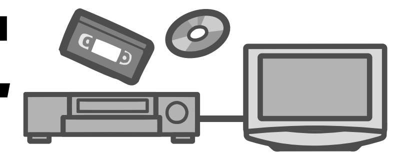
●確認画面またはエラー画面が出た場合、表示内容を確認し操作してください。

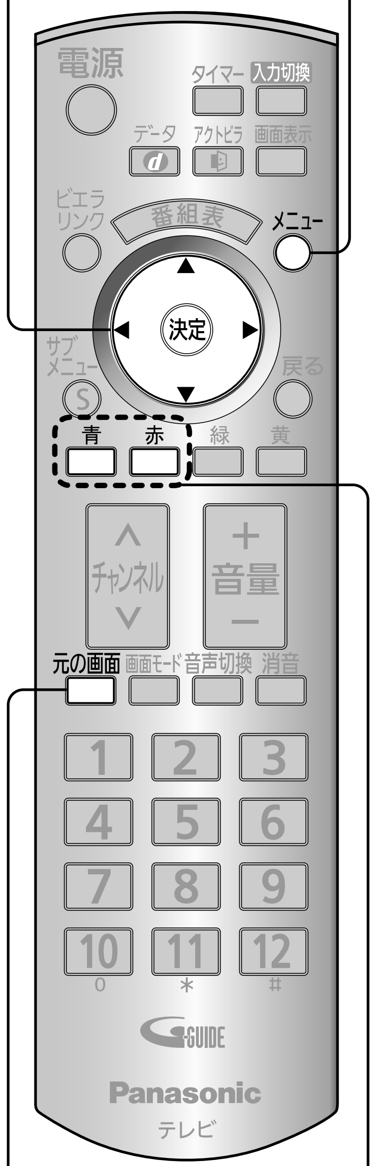
（終わったら 元の画面 を押す）

●日時を指定して予約する

日時を指定して予約する／確認・変更・取り消し／事前設定

予約変更　予約一覧　予約取り消し　番組追従　探して毎回予約





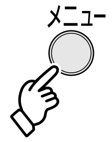
選択／決定

メニュー

元の画面

青、赤ボタン
（予約の日を設定する時）

1 「メニュー」を押す



2 「番組ナビ」を選び、「決定」を押す

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- **番組ナビ**

3 「番組を予約する」を選び、「決定」を押す

VIERA 番組ナビ
- 番組の内容を見る
- 番組を探す
- **番組を予約する**

4 各項目を選び、「決定」を押す

- 番組表で
- おすすめ一覧
- ジャンル別に
- キーワードで
- 人名で
- 時間指定予約で
- **予約一覧**
- **録画・視聴設定**

どれか１つを選ぶ

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 24ページ）

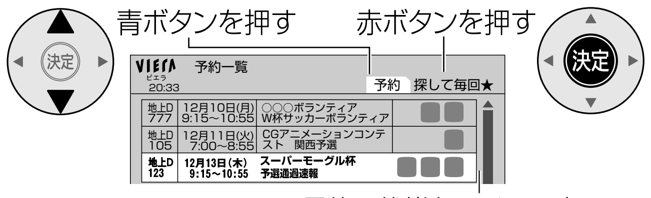
（右ページへ続く☞）

予約の取り消しや確認、変更をする

予約取り消し
予約一覧
予約変更

5 左ページ手順**4**で「予約一覧」を選んだとき
変更や取り消したい予約を選び、「決定」を押す

青ボタンを押す　赤ボタンを押す



予約一覧　予約の状態をアイコン表示（☞ 101ページ）

●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ50件、最大で100件まで表示されます。

予約内容や実行結果をパネル表示

設定変更　取り消し

例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は
「時間指定予約」で予約をした場合、「設定変更」「取り消し」を選んで決定すると、予約の変更や取り消しができます。
（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します）

録画予約を変更や取り消した場合、録画機器側でも変更や取り消しの操作が必要です。

■探して毎回予約の削除は
①赤ボタンを押して「探して毎回予約」の一覧を出す
②削除したい予約の項目を選び決定
③「はい」を選び決定

■実行中の予約は
予約一覧からの、設定変更や取り消しはできません。
（実行中の録画予約の中止 ☞ 35ページ）

■予約の確認後は、
元の画面 を押すと、一覧表が消えます。

■実行済みの予約は
「履歴削除」を選んで決定すると、削除できます。
（予約一覧で「サブメニュー」を押しても削除ができます。）

■番組表で予約済みの番組を選んで「決定」を押すと「履歴削除」が表示されます。

お知らせ
●録画予約をした場合、予約一覧表に履歴が残ります。
●番組表より予約した場合、予約変更できません。

（終わったら 元の画面 を押す）

自動予約の設定をするとき 事前設定

番組追従
探して毎回予約

5 左ページ手順**4**で「録画・視聴設定」を選んだとき
各項目ごとに、設定する

録画・視聴設定		
番組追従	する	しない
探して毎回予約	オフ	オン

●テレビ放送の時間が変わったときに、予約も自動で変更したいときなど→「する」
※「時間指定予約」時は働きません。

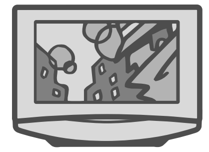
●「探して毎回予約」の自動検索を一時的に止める→「オフ」

（終わったら 元の画面 を押す）

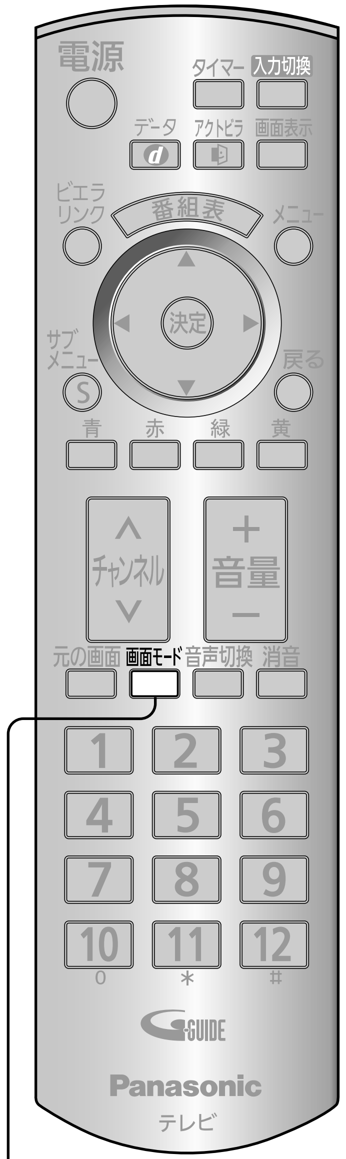
●確認・変更・取り消し／事前設定

画面のサイズを変える（ハイビジョン以外のとき）

（セルフワイド）（画面モード）



4：3の映像などを、本機の16：9の画面に表示する方法が選べます。



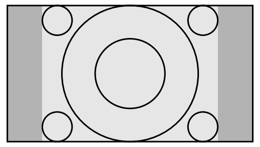
画面モード

自動で拡大画面にする　セルフワイド

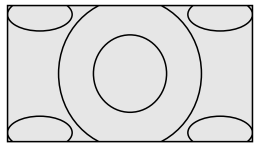
ハイビジョン映像以外のときに

画面モード　1回押すと［セルフワイド］になります

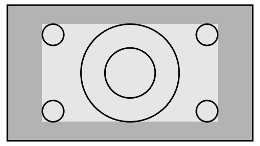
（オリジナル画像）　（自動的に…）



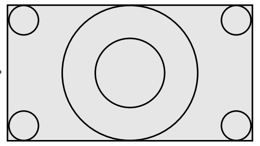
横縦比4：3の映像



左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大



上下に黒帯のある映像



黒帯の量により、自動的に画面を拡大（拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません）

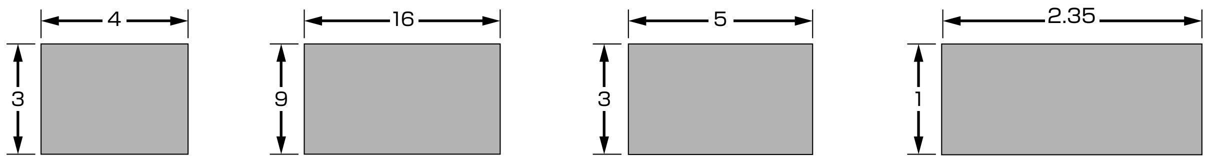
（お知らせ）

- 横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは（☞ 50ページ）
- DVDレコーダーやHDMIなどの映像信号が480pの場合、「セルフワイド」には切り換わりません。
- コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。（☞ 右ページ）

■映像信号の種類について

- 本機で表示できる主な映像信号は次の5種類です。
  1080p_59.94Hz/60Hz、1080i、720p、480p、480i
  このうち1080p、1080i、720pはハイビジョン映像信号です。
  ・数字は映像信号の有効走査線数
  ・英文字は走査線方式の略称を表しています。
  （i：インターレース（飛び越し走査）・p：プログレッシブ（順次走査））
- デジタル放送の一部やビデオ入力からの入力信号は、横縦比4：3の480i信号です。

■映像の横縦比（アスペクト比）●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。



- 一部のデジタル放送
- ハイビジョン放送
- ワイドクリアビジョン放送
- ビスタビジョンサイズⅠソフト（一部のデジタル放送）
- ビスタビジョンサイズⅡソフト
- シネマビジョンサイズソフト
- 上下に黒帯のある映像を「レターボックスサイズ」と呼ぶことがあります。

手動で画面モードを変える　画面モード

ハイビジョン映像以外のときに

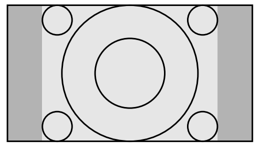
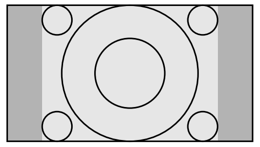
画面モード　画面モードを表示中に
押すたびに切り換わる

セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム → フル →（セルフワイドへ戻る）

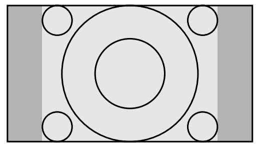
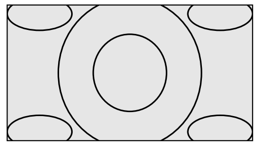
- 1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

（オリジナル映像）　（切り換えると…）

ノーマル
オリジナル映像をそのまま表示。

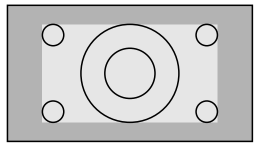
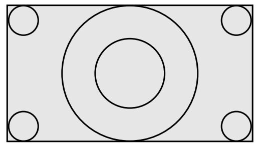



ジャスト
違和感の少ない映像に拡大する。

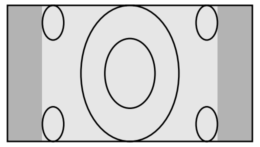
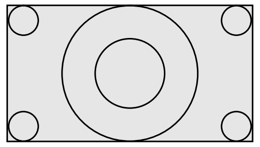



拡大する比率は中央付近は小さく左右周辺は大きくなります。

ズーム
全体を拡大する。

フル
左右を拡大して画面いっぱいにする。

- さらに細かく調整したいとき（☞ 48ページ）

- 画面モードは、放送や入力（ビデオ1、2、HDMI）ごとに、それぞれ480iと480pの信号別に記憶します。（ただし、「サイドカット固定」が「オフ」に設定されている場合、46ページのサイドカットのときは記憶しません）
- 映像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。
  ・D4端子やS2映像入力端子から画面サイズの情報を受け取ったとき（☞ 115ページ）
  ・ID-1検出やED2検出が働いたとき（☞ 115ページ）

（お知らせ）

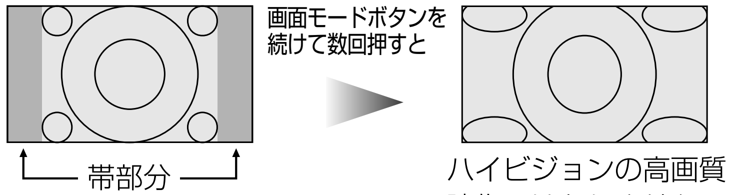
- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切り換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

画面のサイズを変える（ハイビジョンのとき）

ハイビジョンで両端に映像のない帯部分があるとき、帯部分を削除して16：9の画面に拡大表示できます。
（帯部分を削除することを「サイドカット」と呼びます）

サイドカットをするとき

■両端に映像のない帯部分があるとき（4：3の映像）



例 サイドカットジャストの画面

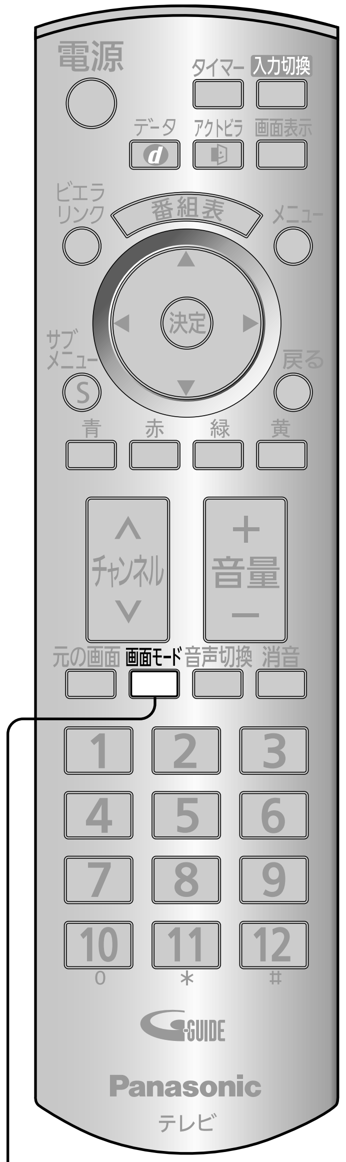
ハイビジョンの高画質映像ではありません

サイドカットが必要ないとき

■ハイビジョン映像が画面一杯に表示されているとき（16：9の映像）



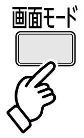
そのままハイビジョン画面をお楽しみください



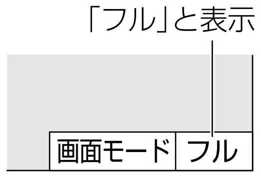
画面モード

サイドカット画面にする（サイドカットセルフワイド）

1 テレビ放送やHDMI入力がハイビジョン映像のときに



1回押す



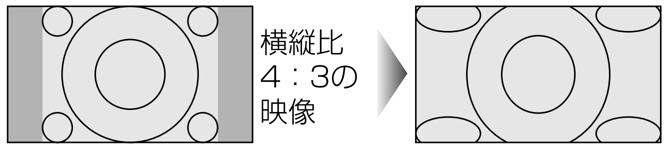
（ハイビジョン映像）

2 「フル」表示中に

再度 画面モード 押す

約5秒間メッセージが表示され、サイドカットになります。
（HDMI入力時は表示しません）

（サイドカット前のノーマル時の映像）　（自動的に…）



横縦比4：3の映像 → 左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大

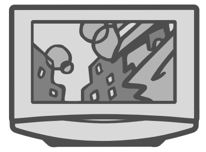


上下に黒帯のある映像 → 黒帯の量により、自動的に画面を拡大(拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません)

●「元の画面」「画面モード」のボタン操作で解除します。
（チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます）

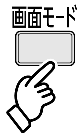
お知らせ

●サイドカットにできる信号は1080p、1080i、720pのときです。
●HDMI入力時はサイドカットセルフワイドはありません。
●横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは
（☞ 50ページ）
●コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。
（☞ 右ページ）



手動で画面モードを変える（画面モード（サイドカット））

テレビ放送やHDMI入力がハイビジョン映像のときに



画面モードを表示中に

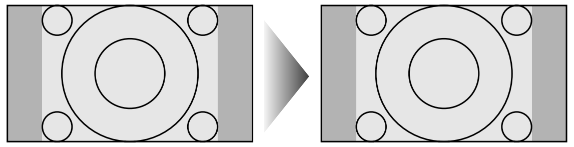
押すたびに切り換わる

サイドカットセルフワイド → サイドカットノーマル → サイドカットジャスト → サイドカットズーム → サイドカットフル → フル

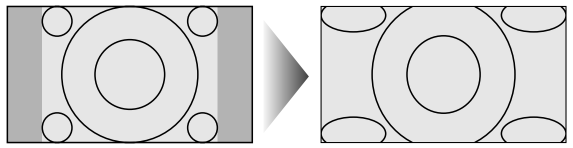
●1回押すと「サイドカットセルフワイド」から切り換わります。

（サイドカット前のノーマル時の映像）　（切り換えると…）

サイドカットノーマル
サイドカット後の映像をそのまま表示。

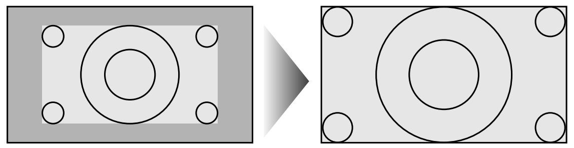


サイドカットジャスト
左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大する。

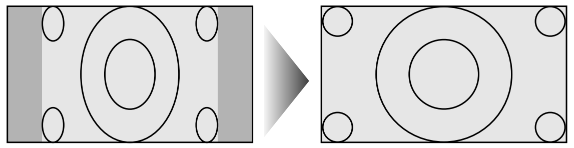


拡大する比率は中央付近は小さく左右周辺は大きくなります。

サイドカットズーム
全体を拡大する。



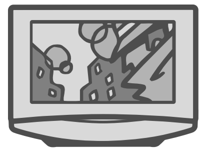
サイドカットフル
左右を拡大して画面いっぱいにする。



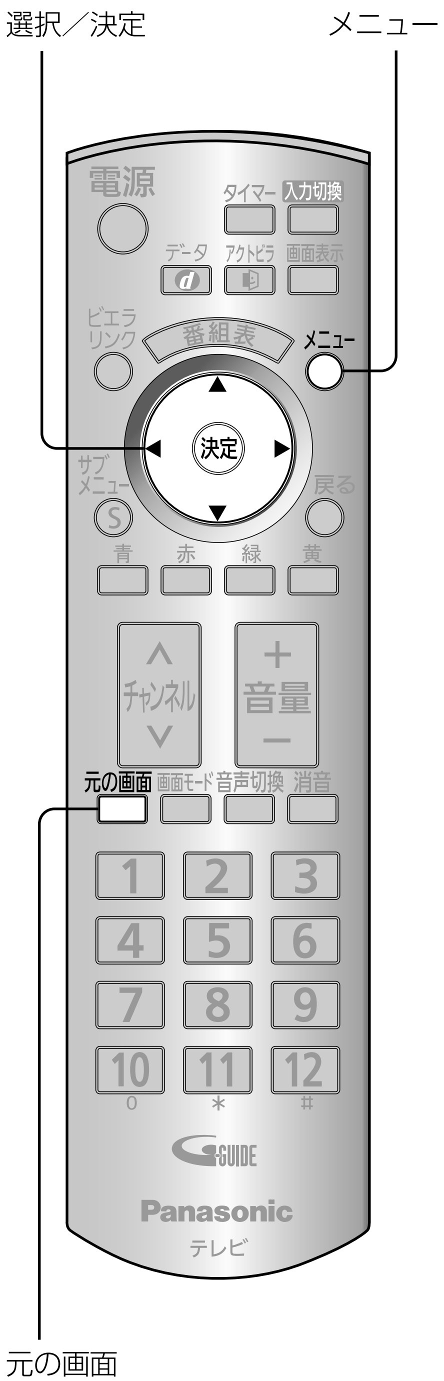
●さらに細かく調整したいとき
（☞ 48ページ）

画面の位置やサイズの微調整

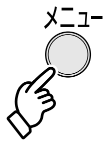
（垂直位置／サイズ）（水平表示領域）



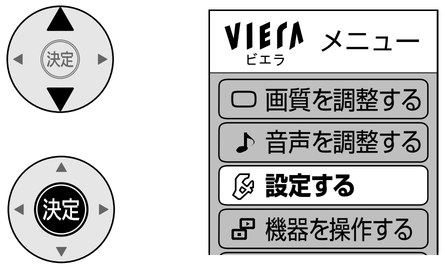
45ページや47ページの画面モード切り換えでさらに詳細な調整をしたいとき



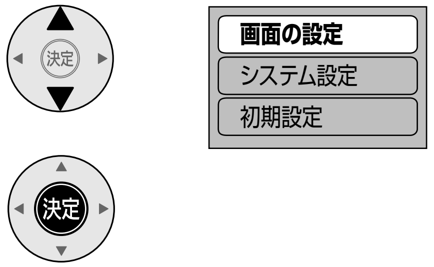
1 調整したい画面のときに「メニュー」を押す



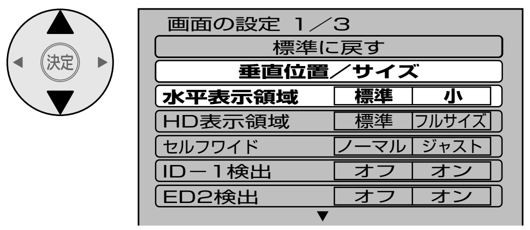
2 「設定する」を選び、「決定」を押す



3 「画面の設定」を選び、「決定」を押す



4 「垂直位置／サイズ」または、「水平表示領域」を選ぶ



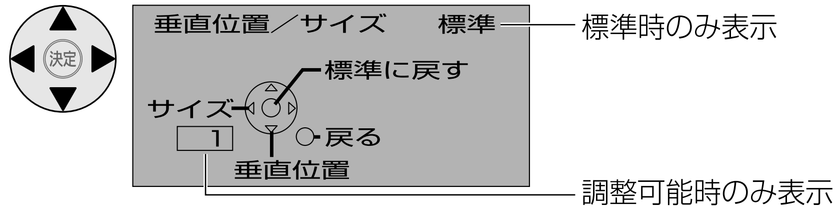
（右ページへ続く ☞）

垂直の位置、サイズを細かく調整する

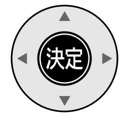
垂直位置/サイズ

※画面モードが「ノーマル」のときは調整できません。

5 画面を見ながら操作する



■標準に戻すときは



■画面モード「フル」の調整（1080i時のみ）

●画面の上部に少し黒帯が見えるとき、映像の上部を拡大する。



（2段階）

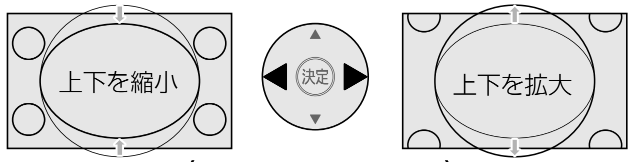
（お知らせ）

●画面モードが「セルフワイド」のときに調整すると「セルフワイド」が解除されます。

●サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも同様に調整できます。

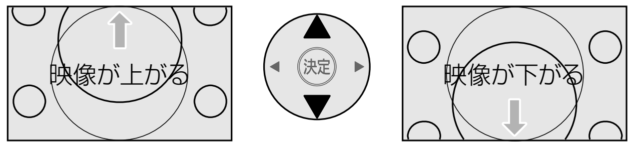
■画面モード「ジャスト」または「ズーム」の調整（ワイドクリアビジョンも調整できます。）

●画面の上下の幅を拡大、縮小する。



（ジャスト： 3段階
ズーム ：15段階）

●画面外にはみ出た画像を見る。



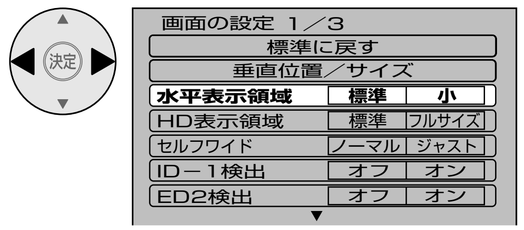
（調整範囲は拡大により変わります）

（終わったら 元の画面 を押す）

水平のサイズを調整する

水平表示領域

5 画面を見ながら、操作する

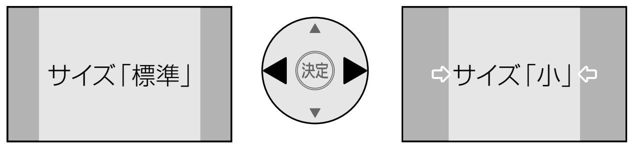


（お知らせ）

●サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」「ノーマル」でも同様に調整できます。

■画面モード「ノーマル」の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を狭める。

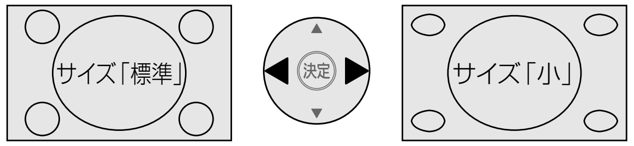


（2段階）

●左右の黒帯の量が増えて画面が狭まる。

■画面モード「ジャスト」「ズーム」「フル」の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を拡大する。



（2段階）

●左右が拡大される。

●「フル」のときでも720p、1080i時は調整できません。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面の設定をお好みで変える

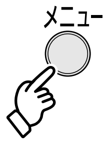
画面の設定

選択／決定　　メニュー

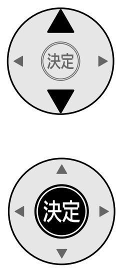


元の画面

1 設定したい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す

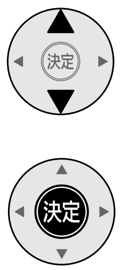


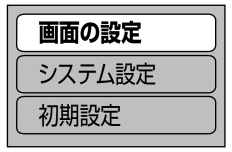
2 「設定する」を選び、「決定」を押す





3 「画面の設定」を選び、「決定」を押す





（右ページへ続く ☞ ）

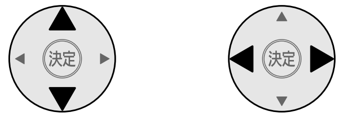
画面が気になるとき

お好みで調整する

画面の設定

水平表示領域
HD表示領域
セルフワイド
ID-1検出
ED2検出
3次元Y/C分離
480p色マトリックス
NR(ノイズリダクション)
HDオプティマイザー
デジタルシネマリアリティ

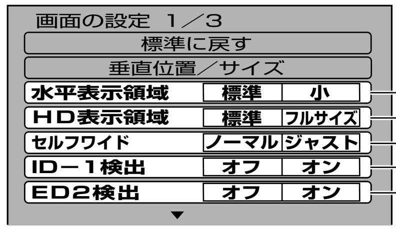
4 各項目ごとに、設定する



▼をくり返し押すと、次のページになります。

工場出荷時の設定

- ●水平表示領域 ········標準
- ●HD表示領域 ·········標準
- ●セルフワイド ····ジャスト
- ●ID-1検出 ···········オン
- ●ED2検出 ···········オン
- ●3次元Y/C分離 ········オン
- ●480p色マトリックス·····1
- ●サイドカット固定 ······オフ
- ●NR ····················弱
- ●HDオプティマイザー····オフ
- ●デジタルシネマリアリティ ··オン



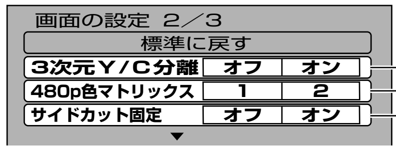
●**水平表示領域**
映像の両端にノイズ状のものが見えるとき→「標準」

●**HD表示領域**
映像の周囲にノイズ状のものが見えるとき→「フルサイズ」

●**セルフワイド**
●オリジナルのまま見る→「ノーマル」
●自動拡大して見る→「ジャスト」

●**ID−1検出**
ビデオなどの映像信号に、ID−1（画面サイズの識別信号）があるとき画面サイズを自動拡大する→「オン」

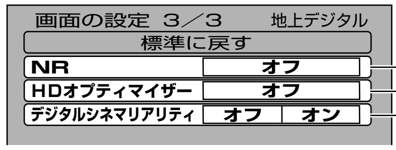
●**ED2検出**
ワイドクリアビジョンのとき画面を自動拡大する→「オン」



●**3次元Y/C分離**
虹模様や、つぶ状のノイズを低減させる→「オン」
ビデオなどの映像が不自然なとき→「オフ」

●**480p色マトリックス**
480p で出力する機器をD端子に接続したときのみ、機器に合わせて設定する。
●NTSC（SD）方式（通常）→「1」
●HD方式→「2」

●**サイドカット固定**
常にサイドカット画面の状態にする→「オン」



●**NR**
映像のざらつきを少なくする→「オフ」、「弱」、「中」、「強」から選ぶ。

●**HDオプティマイザー**
ブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）や輪郭部のちらつき（ノイズ）を少なくする。→「オフ」、「弱」、「中」、「強」から選ぶ。

●**デジタルシネマリアリティ**
毎秒24コマで撮影された映画の
●映像を忠実に再現する→「オン」
●映像が不自然なとき→「オフ」

お知らせ

●「NR」や「デジタルシネマリアリティ」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶します。

放送および入力信号：	テレビ放送、ビデオ1/D端子、ビデオ入力2、HDMI、SDメモリーカード、アクトビラなど

●「HD表示領域」は、「フルサイズ」に設定されているときは「垂直位置/サイズ」は調整できません。
●「HD表示領域」は、ハイビジョン映像時のみ設定できます。
●「セルフワイド」は1080iや720p信号の時は設定できません。
●「3次元Y/C分離」は、テレビ放送、D端子、HDMIのときは設定できません。
●「ID−1検出」が働いて画面モードを変更したとき→「フル」または「ワイド」と画面に表示。
●「デジタルシネマリアリティ」は480i信号のみ設定できます。
●「ED2検出」が働いて画面が自動拡大したときは、「ワイド」と画面表示します。
●「ED2検出」はワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。
●「480p色マトリックス」は、480p信号の場合のみ設定できます。

（終わったら  を押す）

画質をお好みで調整する

（映像メニュー）（映像メニューの調整）（テクニカル）

（テレビ画面に戻るには 元の画面 を押す）

選択／決定　　メニュー



元の画面

1 調整したい放送または外部入力の画面にして、
「メニュー」を押す

2 「画質を調整する」を選び、
「決定」を押す

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 番組ナビ

（右ページへ続く ☞）

番組に合わせて映像を選ぶ
映像メニュー

「映像メニュー」を選び、設定する

画質の調整 1／2	地上デジタル
標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
バックライト	0 − +
ピクチャー	0 − +
黒レベル	0 − +
色の濃さ	0 − +
色あい	0 − +
シャープネス	0 − +

●映像メニューが「ユーザー」のときに放送または入力信号の略称を表示

- スタンダード　標準の映像。
  ※一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。
- シネマ　映画に向いた映像。
- ダイナミック　明暗がはっきりしたメリハリのある映像。
- ユーザー　お好みに合わせてきめ細かく調整。
  ●SDメモリーカードの写真再生時は「写真」と表示します。

●映像メニューは、放送および入力信号ごとに記憶します。

放送および入力信号：テレビ放送、ビデオ1/D端子、ビデオ入力2、HDMI、SDメモリーカード、アクトビラ

映像メニューをお好みで調整する
映像メニューの調整

バックライト
ピクチャー
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
液晶AI
色温度
ビビッド

各項目ごとに、調整する　例 映像メニューが「ユーザー」のとき

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

画質の調整 1／2	地上デジタル
標準に戻す	
映像メニュー	ユーザー
バックライト	0 − +
ピクチャー	0 − +
黒レベル	0 − +
色の濃さ	0 − +
色あい	0 − +
シャープネス	0 − +

画質の調整 2／2	
液晶AI	オフ　オン
色温度	低　中　高
ビビッド	オフ　オン
テクニカル	切　入

- ●工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻すとき、「決定」を押す
- ●お好みに合わせて見やすい明るさに
- ●部屋の明るさに合わせた濃淡・明るさに
- ●夜の場面や髪の毛などを見やすく
- ●お好みの濃さに
- ●肌色をきれいに
- ●映像の輪郭を見やすく
- ●白や黒がメリハリ感のある映像に→「オン」
- ●お好みの色調に　●暖色→「低」　●寒色→「高」
- ●色を鮮やかに→「オン」

●調整値は、映像メニューごとに記憶します。さらに、映像メニューが「ユーザー」(SDメモリーカードの写真再生時は「写真」)の場合は、放送および入力信号の種類ごとに記憶します。
●ピクチャーのレベルを明るい画像で上げても変化しません。また、暗い画像で下げても変化しません。
●液晶AIはアクトビラかSDメモリーカードの写真再生時は調整できません。

「映像メニュー」がユーザー、シネマ、写真のとき、きめ細かく画像を調整する
テクニカル

① 「テクニカル」を選び、「入」を選ぶ

画質の調整 2／2	
液晶AI	オフ　オン
色温度	低　中　高
ビビッド	オフ　オン
明るさオート	オフ　オン
テクニカル	切　入

② 「テクニカル」画面にする

③ 各項目ごとに、調整する

テクニカル	地上デジタル
標準に戻す	
エッジ補正	弱　中　強
細部補正	弱　中　強
輝度設定	低　中　高
黒伸長	0 − +
白文字補正	0 − +

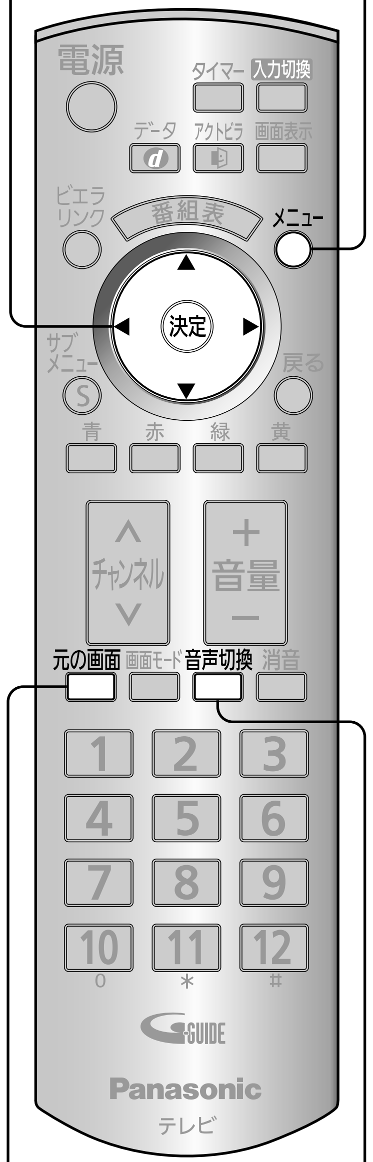
●放送または入力信号の略称を表示

- エッジ補正　画像（白い文字など）の輪郭を強調。
- 細部補正　細かい部分を強調した画質に。
- 輝度設定　中間輝度を調整。
- 黒伸長　中間より暗い部分の階調変化を調整。
- 白文字補正　白い文字などの白さを強調。

音声をお好みで調整する/音声を切り換える

音声切換　サウンド　サウンドの調整

選択／決定　メニュー



元の画面　音声切換

1 調整したい放送または外部入力の画面にして
「メニュー」を押す

メニュー

2 「音声を調整する」を選び、
「決定」を押す

VIERA ビエラ メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 番組ナビ

（右ページへ続く ☞ ）

音声を切り換える 音声切換

音声切換

1回押すと、現在の音声を表示、
表示中に、押すたびに切り換わる
（切り換えのできる音声があるときのみ）

●2ヵ国語（二重）放送のとき

主（日本語）→ 副（外国語）→ 主＋副（日本語＋外国語）

●ステレオ放送のとき

ステレオ → モノラル（雑音のあるときに聞きやすく）

●テレビ放送のときに、切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。

お知らせ

●電源を「切」「入」すると、2ヵ国語放送のときは「主」に、ステレオ放送のときは「ステレオ」に戻ります。
●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。

お好みの音声を選ぶ
サウンド

「サウンド」を選び、設定する

音声の調整 1／2	
標準に戻す	
低音補正	オン
音量オート	オフ ｜ オン
サウンド	スタンダード
バス	0 － ＋
トレブル	0 － ＋
バランス	0 － ＋
サラウンド	オフ
イコライザー	オフ ｜ オン

- スタンダード　全音域のバランスを良くした音
- スタジアム　音の広がりを重視した音
- ミュージック　メリハリ感を強調した音
- シネマ　映画の視聴に適した音
- ニュース　人の声を聞きやすくした音

●サウンドは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：テレビ放送、ビデオ1/D端子、ビデオ入力2、HDMI、SDメモリーカード、アクトビラ

サウンドをお好みで調整する
サウンドの調整

低音補正
音量オート
バス
トレブル
バランス
サラウンド
イコライザー
音量補正

上記の手順の後、各項目ごとに、調整する

▼をくり返し押すと、次のページになる。

音声の調整 1／2	
標準に戻す	
低音補正	オフ
音量オート	オフ ｜ オン
サウンド	スタンダード
バス	0 － ＋
トレブル	0 － ＋
バランス	0 － ＋
サラウンド	オフ
イコライザー	オフ ｜ オン

- ●工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻すとき、「決定」を押す
- ●低音を増強して響かせたいとき→「強調」
  低音が反響するとき、低音を抑えて聞くとき→「軽減」
- ●小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整→「オン」
- ●低音を調整
- ●高音を調整
- ●左右の音量を調整
- ●臨場感を楽しみたいとき
  ●テレビ放送→「アドバンスト」
  ●音がひずむ場合は→「オフ」
- ●スピーカーの音を聞き易い特性にする→「オン」

音声の調整 2／2	地上デジタル
標準に戻す	
音量補正	0 － ＋

- ●放送または入力信号の略称を表示
- ●放送や入力信号を切り換えて音量が変化するとき
  →調整したい放送や外部入力の視聴状態にしてから音量を調整してください。

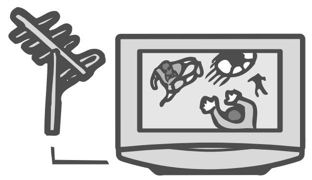
お知らせ

●「低音補正」はイコライザーが「オフ」のときは設定できません。
●「アドバンスト」サラウンドについて
　●音に広がりを与える機能です。
　　本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
　●本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
　●ヘッドホン／イヤホン端子の音声にも働きます。
　●「アドバンスト」サラウンドを選んで録画した場合、再生時はサラウンドをオフにしてください。
　　（再生時もサラウンドを有効にしますと異常な音声になります）
●「イコライザー」は、ヘッドホンを接続したときには働きません。
●バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、低音補正、サウンドごとに記憶します。
●音量補正は、テレビ放送、ビデオ1/D端子、ビデオ入力2、HDMI、SDカード、アクトビラごとに記憶します。

（テレビ画面に戻るには 元の画面 を押す）

システム設定

字幕の設定　選局対象　タイトル表示





1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA ビエラ メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- **設定する**
- 機器を操作する
- 情報を見る
- 番組ナビ

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- **システム設定**
- 初期設定

（右ページへ続く ☞ ）

●「文字入力設定」については（☞ ネットワーク編 14～17ページ）

テレビ放送の
字幕や文字スーパーがある場合に表示する

字幕の設定

字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

4 「字幕の設定」を選び、「決定」を押す

システム設定
- おすすめ番組設定
- **字幕の設定**
- 制限項目設定

5 各項目ごとに、設定する

字幕の設定

字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オフ	オン
文字スーパー言語	日本語	英語

●字幕のオン／オフ
●字幕の言語を選ぶ
●文字スーパーのオン／オフ
●文字スーパーの言語を選ぶ

工場出荷時の設定値
- ●字幕 …………………オフ
- ●字幕言語 ……………日本語
- ●文字スーパー ………オフ
- ●文字スーパー言語 …日本語

●字幕「オン」でも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。
●文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。
●強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

テレビ放送で
（チャンネルボタン）を押して
順送りできるチャンネルを選ぶ

選局対象

4 「選局対象」を選び、設定する

システム設定
- おすすめ番組設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- **選局対象**　すべて

お好み	リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと チャンネル設定（☞ 80ページ）で設定した 13～36までのチャンネル。
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。（☞ 12ページ）
データ	データ放送のチャンネルのみ。（☞ 12ページ）
すべて	現在放送されている、すべてのチャンネル。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組のタイトル表示のオン／オフを設定する

タイトル表示

4 「タイトル表示」を選び、設定する

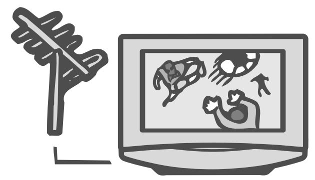
システム設定
- おすすめ番組設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- 選局対象　すべて
- **タイトル表示**　オフ　オン

オン	チャンネルを変えたときに、番組のタイトル（☞ 15ページ）などを表示する。
オフ	タイトルを表示しない。（チャンネル番号は表示）

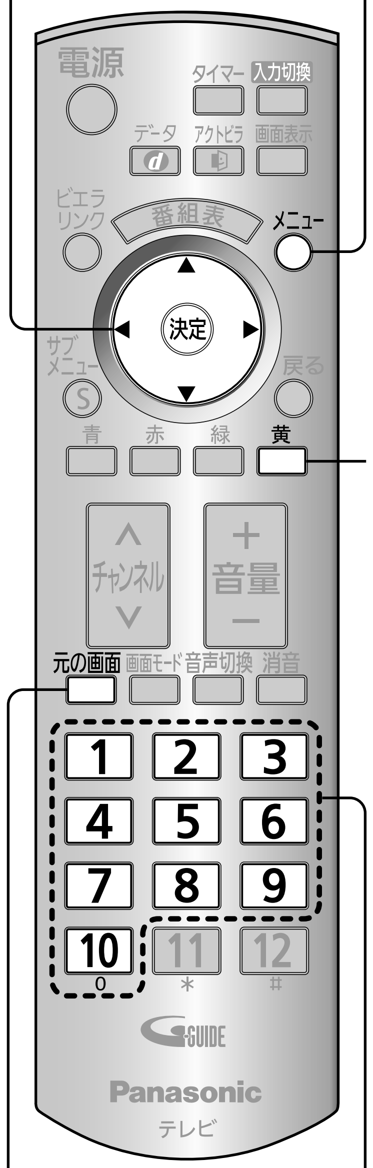
（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ
●「オフ」にしても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

●システム設定



■制限項目設定とは…
- ●制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- ●年齢制限を超える番組は番組表などで「●●●」と表示されます。



1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する

3 「システム設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

4 「制限項目設定」または「表示の設定」を選び、「決定」を押す

システム設定
- おすすめ番組設定
- 字幕の設定
- 制限項目設定
- 文字入力設定
- 選局対象　すべて
- タイトル表示　オフ　オン
- 表示の設定

（右ページへ続く ☞ ）

- ●入力がないと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。
- ●「ブラウザ制限」については（ネットワーク編 ☞ 7ページ）

暗証番号を変更する
暗証番号変更

5 画面上の指示に従って
暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10

- ●初めて入力するときは
  →番号を2回入力し、登録する。
  番号は必ずメモをしておいてください。

6 「暗証番号変更」を選び、「決定」を押す

制限項目設定
- ブラウザ制限　無制限
- 暗証番号変更
- 暗証番号削除

7 新しい暗証番号を4桁で入力し、「決定」を押す

1 ～ 10

暗証番号変更
暗証番号を変更します。
暗証番号を入力してください。
－ － － －

- ●入力がないと約10秒後に「制限項目設定」の画面に戻ります。

8 画面上の指示に従って
再度暗証番号を4桁で入力する

- ●忘れないように、メモをしておいてください。

（終わったら 元の画面 を押す）

暗証番号を取り消す
暗証番号削除

5 画面上の指示に従って
暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10

- ●初めて入力するときは
  →番号を2回入力し、登録する。
  番号は必ずメモをしておいてください。

6 「暗証番号削除」を選び、「決定」を押す

制限項目設定
- ブラウザ制限　無制限
- 暗証番号変更
- 暗証番号削除

7 「はい」を選び、「決定」を押す

暗証番号削除
暗証番号を削除します。よろしいですか？
はい　いいえ

- ●視聴制限は、解除になります。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面表示をかえる
表示の設定

5 「表示スタイル」または「アニメーション」を選んで設定する

表示の設定
- 表示スタイル　スタンダード
- アニメーション　オフ　オン

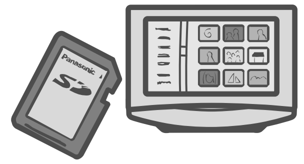
表示スタイル
リモコンの ◀▶ を押して表示スタイルを選びます。
- ●ポップ感のあるメニュー表示のとき→「ポップ」
- ●標準メニュー表示のとき→「スタンダード」
- ●立体感のあるメニュー表示のとき→「リッチ」

アニメーション
動きのあるメニュー表示にするとき→「オン」

お知らせ
- ●表示スタイルが「スタンダード」のとき、「アニメーション」は設定できません。

（終わったら 元の画面 を押す）

SD(エスディー)メモリーカードの写真を見る



SDメモリーカードについて

■写真の再生について

本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された写真データを見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。(ただし、プリント枚数が設定できるのはファイル名が半角8文字以下の画像データに限ります。)

■パソコンなどを使って下記の条件で編集したデータも見ることができます

- ●JPEG形式の静止画ファイルを見ることができます。
  拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
- ●本機では最小160×120画素～最大約1200万画素までの写真データの表示を確認しています。
  (2007年12月現在)
  例:4224×2376(10,036,224画素)
  　3648×2736　(9,980,928画素)
- ●JPEG形式以外の静止画(TIFF形式など)、音声、MOTION JPEGなどのデータは再生できません。
- ●当社製デジタルカメラ「LUMIX」シリーズなどに付属している編集ソフト以外で編集した写真データは正しく再生できない場合があります。
- ●SDメモリーカードのフォーマットはデジタルカメラなどの撮影機器で行うか、パソコンで行う場合はSDメモリーカード専用フォーマットソフトを使ってください。
- ●パソコンなどを使って編集・コピーした画像は、日付順に表示されない場合があります。

■作成されたファイルについて

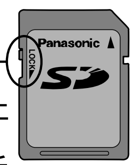
- ●作成した機器によっては、写真ファイルが本機で正しく再生されない場合があります。
- ●ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかる場合があります。
- ●ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。
  詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

■SDメモリーカード(別売品)について

- ●24 mm×32 mm×2.1 mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
- ●miniSDカードやmicroSDカードを本機にて使用する場合は、専用のアダプターに必ず装着してご使用ください。
- ●マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。
- ●本機では、当社製の2 GB※1までのSDメモリーカードおよび16 GB※2までのSDHCメモリーカードを動作確認しています。最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
  http://panasonic.jp/support/tv(2007年12月現在)
  ※1 使用可能領域は2 GBより少なくなります。
  ※2 使用可能領域は16 GBより少なくなります。

■プロテクトについて

- ●スイッチを「LOCK」側にすると、写真現像店に出すときのプリント枚数設定(DPOFプリント設定)ができなくなります。



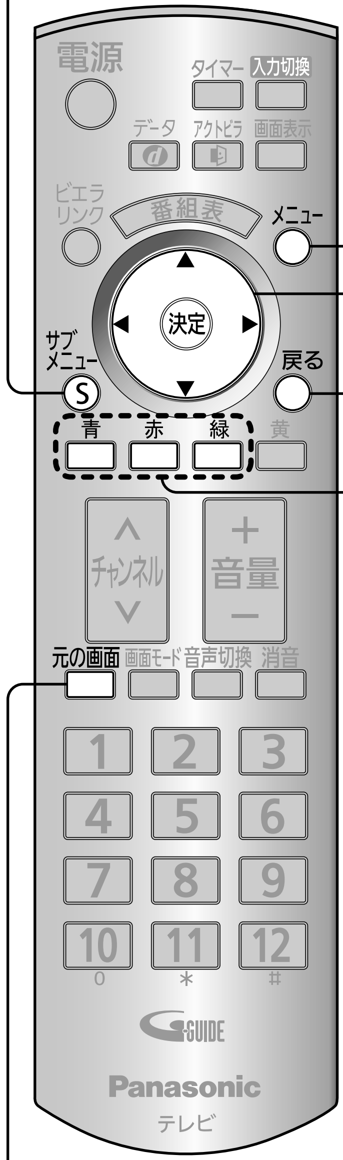
書込禁止(LOCK)スイッチ　表面

SDメモリーカードを廃棄／譲渡するときのお願い

パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
廃棄／譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

- ●アクトビラ中の操作は「ネットワーク編」をご覧ください。
- ●音楽や音声など、音の再生はできません。
- ●動画は見られません。
- ●写真画像は録画できません。

サブメニュー(☞65ページ)　選択／決定　メニュー



戻る

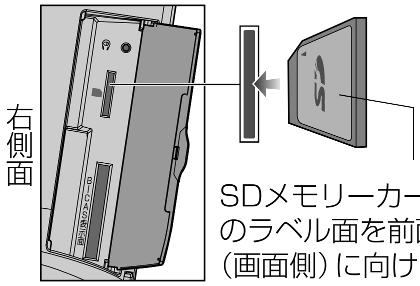
元の画面　青、赤、緑ボタン(☞64ページ)

SDメモリーカードの

写真を見る

※SDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

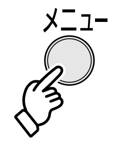
1 写真が保存されている SDメモリーカードを挿入する



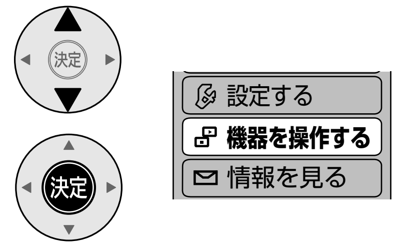
右側面　右側面口

SDメモリーカードのラベル面を前面(画面側)に向けて、ゆっくりと押し込む

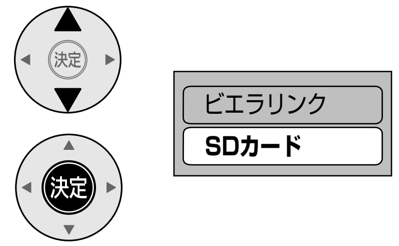
2 「メニュー」を押す



3 「機器を操作する」を選び、「決定」を押す



4 「SDカード」を選び、「決定」を押す



5 「写真を見る」を選び、「決定」を押す



(次ページへ続く☞)

SDメモリーカードの写真を見る（つづき）

SDメモリーカードの写真を見る

※SDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

6 「表示方法」を選び、「決定」を押す

表示方法メニュー
- 写真一覧 ─ 64ページ
- シングル表示 ─ 64ページ
- スライドショー開始 ─ 右ページ
- スライドショー設定 ─ 下記
- BGM設定 ─ 右ページ

●SDメモリーカードの全フォルダ（全ディレクトリ）内を探し、本機で表示可能な写真を表示します。
●SDメモリーカード内のファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。

■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す。

■再度表示したいとき
➡ 61ページ手順**2**～62ページ手順**6**を行います。

■SDメモリーカードを抜くとき
➡（1）元の画面 を押す。（テレビ画面に戻る）
（2）SDメモリーカードを押して抜く。

（終わったら 戻る を押す）

写真の表示切り換え方法や表示間隔（秒）を設定する

スライドショー設定

手順**6**で「スライドショー設定」を選んだとき

「画面表示間隔」を設定する

全画像再生
- スライドショー開始
- 画面表示間隔　普通

スライドショー開始
「決定」ボタンを押すとスライドショーが始まります。

画面表示間隔
写真を切り換える間隔
間隔を短くしたいとき→「短い」
間隔を長くしたいとき→「長い」

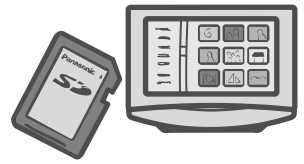
●画像サイズによっては、表示間隔に差が出なくなることがあります。画像サイズが大きいときは、表示間隔が長くなります。

■DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ
（デジタルカメラがサポートしている場合）

自動再生ファイル選択
- 全画像再生 ─ すべてを連続再生するとき
- DPOF自動再生ファイル1
- DPOF自動再生ファイル2
- DPOF自動再生ファイル3
─ ファイルを選んで、自動で再生するとき

（終わったら 戻る を押す）

スライドショー設定　スライドショー開始　BGM再生設定



SDメモリーカードの写真を連続して見る

スライドショー開始

左ページの手順**6**で「スライドショー開始」を選んだとき、「スライドショー設定」で設定したスライドショーが始まります。

▲▼◀▶、青 赤 緑 黄、サブメニュー Ⓢ、画面表示 を押すと、約10秒間表示します。

●止めるとき ➡ ▼ を押す。
●止めた後に再開するとき ➡ 決定 を押す。
●画像を切り換えるとき ➡ ◀ ▶ を押す。

■表示方法を変えたいとき

●シングル表示にするとき ➡ 青（青ボタン）を押す。
●写真一覧に戻すとき ➡ 緑（緑ボタン）を押す。

（終わったら 戻る を押す）

写真表示中などにBGM（バックグラウンドミュージック）を再生設定する

BGM再生の設定

写真表示中などに、BGM（バックグラウンドミュージック）を再生するときの設定を行います。

62ページの手順**6**で「BGM設定」を選び、「決定」ボタンを押す。

BGM設定
- BGM再生　オフ　オン
- BGMタイプ　BGM1

BGMタイプ
リモコンの◀ ▶を押してBGMの曲を選びます。

BGM再生
リモコンの◀ ▶を押して、写真一覧、シングル表示、スライドショーで写真を表示しているとき
BGMを聞く→「オン」
BGMを消す→「オフ」

●本機のBGM再生機能では、SDメモリーカードに記録された音楽や音声は再生できません。

（終わったら 戻る を押す）

SDメモリーカードの写真を見る（つづき）

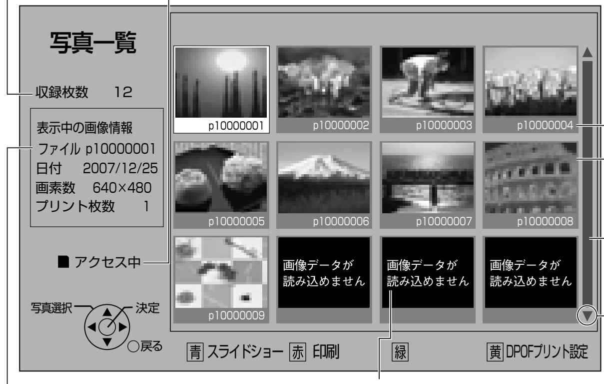
写真一覧　シングル表示

SDメモリーカードの写真を一覧表で見る

写真一覧

※写真一覧は、サムネイル（小画像）がないと表示されません。（パソコンで編集したり、一部のデジタルカメラで撮影した写真にはサムネイルが含まれていない場合があります。）

62ページの手順**6**で「写真一覧」を選んだとき



- 記録されている画像の総枚数
- アクセス中表示：データの読み込み中に表示します。表示中はSDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。
- 写真番号またはファイル名（先頭から半角で8文字まで）
- 選択している画像（▲▼◀▶で移動）
- スクロールバー
- ●次ページにも画像があるときは黄色の表示。（▲▼で移動）
- エラー表示（読み込めない画像など）

選択している画像の情報
●ファイル：画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
●日付：デジタルカメラで撮影した日
●画素数：横×縦
●プリント枚数：写真現像店などにプリントしてもらう枚数（☞右ページ）（プリント枚数が設定されているときのみ表示）

■表示方法を変えたいとき

●画像を連続して見るとき（スライドショー開始）➡ 青（青ボタン）を押す。（☞上記）
●印刷するとき ➡ 赤（赤ボタン）を押す。（☞ネットワーク編48ページ）
●写真一覧に戻すとき ➡ 緑（緑ボタン）を押す。

（終わったら 戻る を押す）

SDメモリーカードの写真を1枚ずつ見る

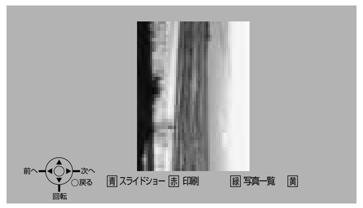
シングル表示

62ページの手順**6**で「シングル表示」を選んだとき

押すたびに写真が切り換わる



操作時に表示

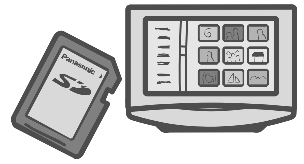


■写真を回転するには
●押すたびに90°ずつ時計回り回転。

●表示される写真の大きさは、写真の解像度により異なります。（常に画面一杯に表示するわけではありません。）

（終わったら 戻る を押す）

写真現像店などに出す プリント枚数設定



DPOFプリント設定

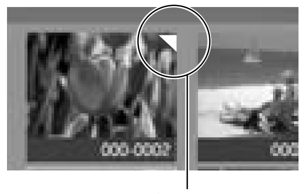
写真現像店などに出すときに写真のプリント枚数を設定する

DPOFプリント設定

●プリント枚数設定はDCIMフォルダに記録されているJPEGファイルのみ対応しています。
●プリント枚数が設定できるのはファイル名が半角8文字以下の画像に限ります。
●SDメモリーカードのLOCKが書き込み禁止になっていると設定ができません。（☞60ページ右下図）

1 写真一覧画面で 黄（黄ボタン）を押して、「DPOFプリント設定」画面にする

2 プリントしたい写真を選び、「決定」を押す



●選んだ写真に赤い三角の印が付きます。（再度押すと選択を解除）ただし、DPOF規格に準拠していない写真は選択できません。

3 サブメニュー Ⓢ を押す

●DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラなどで撮影した写真の、プリント枚数などの設定を標準化した規格です。

4 「枚数設定」を選び、「決定」を押す

サブメニュー
- 枚数設定
- 全選択 ●選択可能な全写真を選択します。
- 全選択解除 ●全選択を解除します。

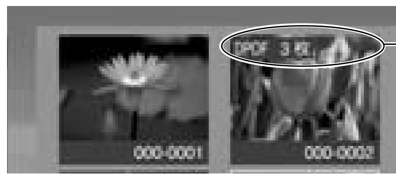
5 枚数を設定する

枚数設定
SDカードにプリント(DPOF)設定を行います。SDカードアクセス中は、カードの抜き差しをしないでください。
設定解除の場合は、0枚で設定してください。
プリント枚数　3枚
設定

●0～999枚まで設定
●0枚にすると設定解除

6 「設定」を選び、「決定」を押す

プリント枚数　3枚
設定



「DPOF」と枚数を表示（SDメモリーカードに枚数が記録される）

●表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

■別の写真のプリント枚数を設定したいとき ➡ 手順**1**～**5**をくり返す。

（終わったら 戻る を押す）

ビエラリンク（HDMI）を使う

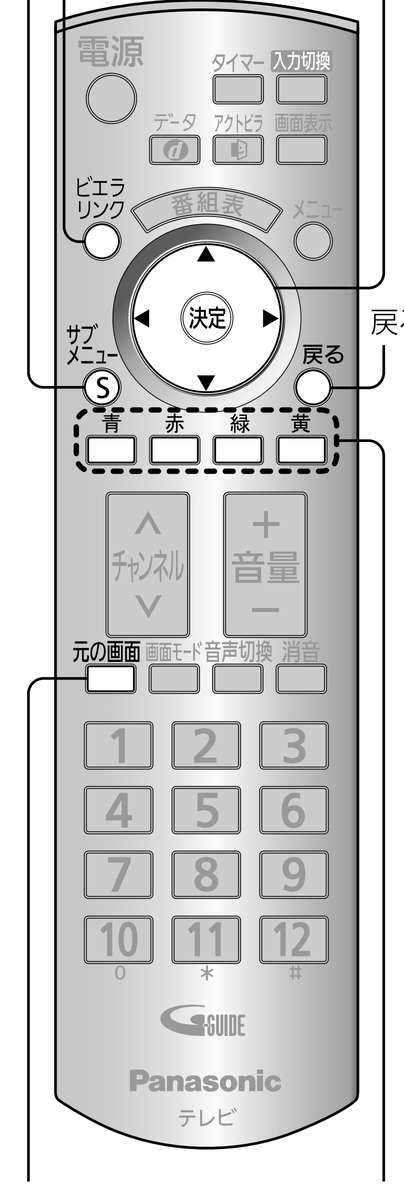
（ディーガ（操作一覧））（自動入力切換）（録画予約）
（見ている番組を録画）

まずご確認ください
- ●ビエラリンク対応機器の接続と設定はお済みですか？
（☞89、90ページ）

■ ビエラリンク（HDMI）（HDAVI Control™）とは
- ●本機とHDMIケーブル（別売品）を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。
※すべての操作ができるものではありません。
- ●ビエラリンク（HDMI）は、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- ●ビエラリンク（HDMI）に対応した、他社製品についてはその製品の取扱説明書をご覧ください。
- ●本機はビエラリンク（HDMI）Ver.3に対応しています。
ビエラリンク（HDMI）Ver.3とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。（2007年12月現在）
詳しくはビエラリンク（HDMI）Ver.3に対応した接続機器の取扱説明書をご確認ください。

■ビエラリンク（HDMI）でのディーガの簡単操作について
- ●本機のリモコンでレコーダー（ディーガ）の操作ができます。
  - ●レコーダー（ディーガ）のメニュー操作 ディーガ（操作一覧）
  - ●レコーダー（ディーガ）の操作時に、テレビ画面をレコーダー（ディーガ）画面に切り換えます。自動入力切換
  - ●本機の番組表から録画予約 録画予約
  - ●見ている番組を簡単録画 見ている番組を録画
- ●本機の電源を「切」にするとレコーダー（ディーガ）の電源も連動して「切」にできます。 電源オフ連動 （☞ 90ページ）

（お知らせ）
- ●ビエラリンク（HDMI）でDVDなど見ているとき、手動でレコーダー（ディーガ）の電源を「切」にしても、本機の電源は「入」のままです。
- ●「見ている番組を録画」はレコーダー（ディーガ）の作動状態によっては、約60秒ほどかかる場合があります。

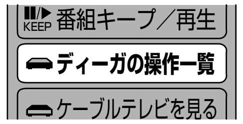


本機のリモコンで レコーダー（ディーガ）のメニュー画面を操作する
ディーガ（操作一覧）

1 「ビエラリンク」を押す

ビエラ リンク

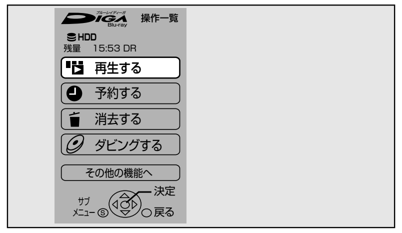
2 「ディーガの操作一覧」を選び「決定」を押す



自動的にレコーダー（ディーガ）の操作画面に切り換わります。

3 レコーダー（ディーガ）の機能を本機のリモコンで操作する

ディーガ操作一覧（DMR-BW900の場合）



■本機の操作に戻るには
元の画面 を押す。

（お知らせ）
- ●レコーダー（ディーガ）の機能を本機のリモコンで操作するには
青 赤 緑 黄
サブメニュー 戻る
Ⓢ、◯ のボタンを押す。
詳しくはレコーダー（ディーガ）の説明書をご覧ください。

レコーダー（ディーガ）の操作時に テレビ画面をレコーダー（ディーガ）の画面に切り換える
自動入力切換

レコーダー（ディーガ）の再生やメニュー操作などを始める

自動的に本機の電源が「入」になりディーガの画面に切り換わります。

■テレビの画面に戻すときは
本機リモコンの
元の画面 を押す。

（お知らせ）
- ●切り換わらないときは、ビエラリンク（HDMI）対応機器の接続と設定をご確認ください。
（☞89～93ページ）

本機で予約設定して レコーダー（ディーガ）へ転送する
録画予約

番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び決定する

34ページの手順で録画予約を行う

予約の設定内容がレコーダー（ディーガ）へ転送されます。

本機のリモコンで 今見ている番組の録画を始める
見ている番組を録画
- ●録画機器は録画可能な状態にしてください。
（録画機器の説明書をご覧ください）

テレビ放送のとき「ビエラリンク」を押す

ビエラ リンク

「見ている番組を録画」を選び「決定」する



- ●メッセージが約10秒間表示され、今見ている番組がディーガに録画されます。

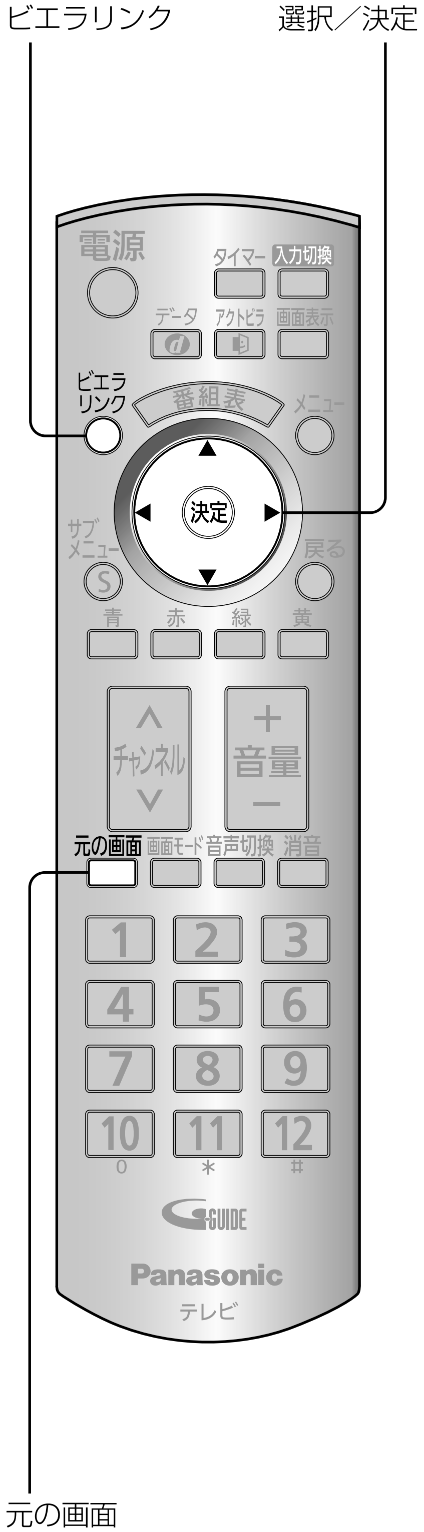
■録画を停止するには
ビエラリンク を押して「録画を停止する」を選び「決定」を押す。
※番組が終了しても録画機器は自動停止しません。

（お知らせ）
- ●視聴制限、録画予約の重複については、録画機器側の設定に依存します。
詳しくは録画機器の説明書をご覧ください。録画の状態は、録画機器側で確認してください。

ビエラリンク(HDMI)を使う(つづき)

パソコンを操作する　ケーブルテレビを見る
番組キープ／再生　デジタルビデオカメラ

まずご確認ください
●ビエラリンク対応機器の接続と設定はお済みですか？
(☞89、90ページ)



本機のリモコンで パソコンを操作する
パソコンを操作する

本機にHDMI接続したパソコンの電源を入れる ▶ ビエラリンク を押す ▶ 「パソコンを操作する」を選び「決定」を押す ▶ 自動的にパソコンの操作画面に切り換わります。

■本機のリモコンでパソコンの画面を操作できます。詳しくはパソコンの取扱説明書をご参照ください。
■テレビ画面に戻るには
元の画面 を押す

お知らせ
●「パソコンを操作する」メニューは、ビエラリンク(HDMI)Ver.2、Ver.3に対応したパソコンをHDMI端子に接続しているときのみ表示します。対応したパソコンの最新情報は右記サポートサイトでご確認ください。http://panasonic.jp/support/tv/ (2007年12月現在)

本機のリモコンで ケーブルテレビを操作する
ケーブルテレビを見る

本機にHDMI端子に接続したCATVデジタルSTBの電源を入れる ▶ ビエラリンク を押す ▶ 「ケーブルテレビを見る」を選び「決定」を押す ▶ CATVデジタルSTBの電源が入って、入力がHDMIに変わり、ケーブルテレビの画面が表示されます。

■テレビ画面に戻るには
ビエラリンク を押して、「テレビに戻る」を選び「決定」を押す

※CATVデジタルSTB(セットトップボックス)を操作する場合は、STB側の設定が必要です。詳しくはSTBの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ
●「ケーブルテレビを見る」「ケーブルテレビの操作一覧」メニューは、ビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応したCATVデジタルSTBをHDMI端子に接続しているときのみ表示します。

お知らせ
●CATVデジタルSTBで録画予約実行中は、本機から操作できません。

■CATVデジタルSTBのメニューを表示するには
ビエラリンク を押して、「ケーブルテレビの操作一覧」を選び「決定」を押す

見ている番組を一時停止し、すぐに続きを見る
番組キープ／再生

ビエラリンク を押す ▶ 「番組キープ」を選び「決定」を押す ▶ 見ていた番組が一時停止し、「再生操作パネル」を表示します。「再生操作パネル」の表示が消えたときは、サブメニュー Ⓢ を押す。 ▶ 「決定」を押す(番組の一時停止状態が解除されます。)

■番組キープを停止するときは
「再生操作パネル」表示中に
▼ を押す

お知らせ
●番組キープの内容は、レコーダー(ディーガ)のハードディスクに一時的に記録されますが、選局操作したり、外部機器の入力に切り換ったときなど番組キープが解除され、録画された内容が削除されます。
●「番組キープ／再生」メニューは、ビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応したレコーダー(ディーガ)をHDMI端子に接続している時のみ操作できます。
●番組キープ機能を使用するには、ディーガ側の設定が必要です。詳しくはディーガの取扱説明書をご覧ください。

本機のリモコンで デジタルハイビジョンビデオカメラを操作する
デジタルビデオカメラ

本機にHDMI接続したデジタルハイビジョンカメラの電源を入れる ▶ ビエラリンク を押す ▶ 「デジタルカメラを操作する」を選び「決定」を押す ▶ デジタルハイビジョンビデオカメラの画面に切り換わります。

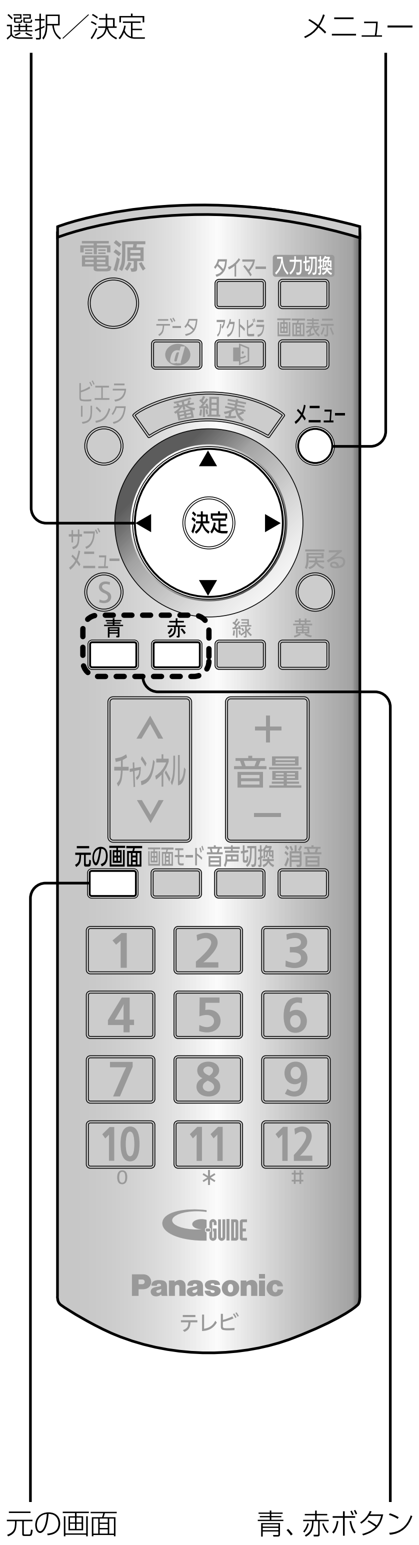
■デジタルハイビジョンビデオカメラのメニューを操作するには
▲▼◀▶ 決定 で操作します。

詳しくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご参照ください。

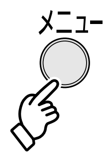
●ビエラリンク(HDMI)を使う

いろいろな情報を見る

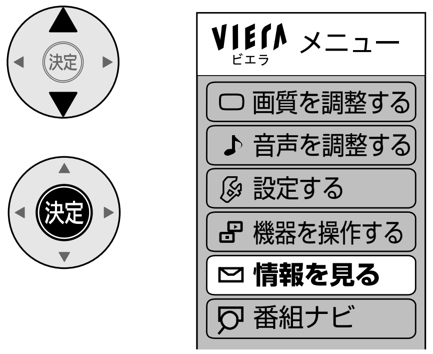
放送メール　B-CASカード　ID表示



1 「メニュー」を押す



2 「情報を見る」を選び、「決定」を押す



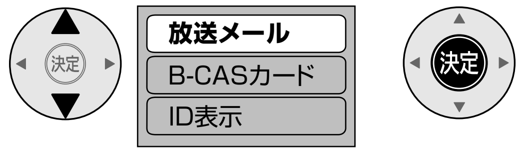
（右ページへ続く☞）

放送局や本機からの お知らせや情報を見る

放送メール

●インターネットメールではありません。

3 「放送メール」を選び、「決定」を押す



●放送メールには、
放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

4 確認したい放送メールを選び、「決定」を押す



放送メールの内容が表示される

●放送メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。
（☞86ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

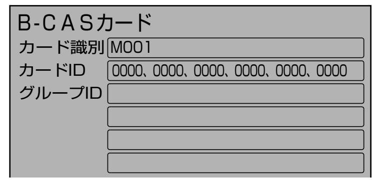
B-CASカードの番号などを見る

B-CASカード

3 「B-CASカード」を選び、「決定」を押す



カードの状況が表示される

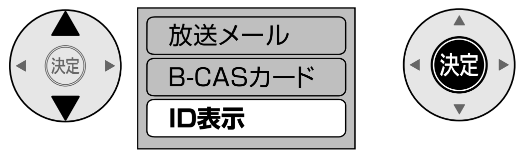


（終わったら 元の画面 を押す）

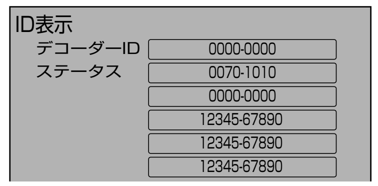
本機のソフトウェアに関する情報などを見る

ID表示

3 「ID表示」を選び、「決定」を押す



デコーダーIDなどの情報が表示される

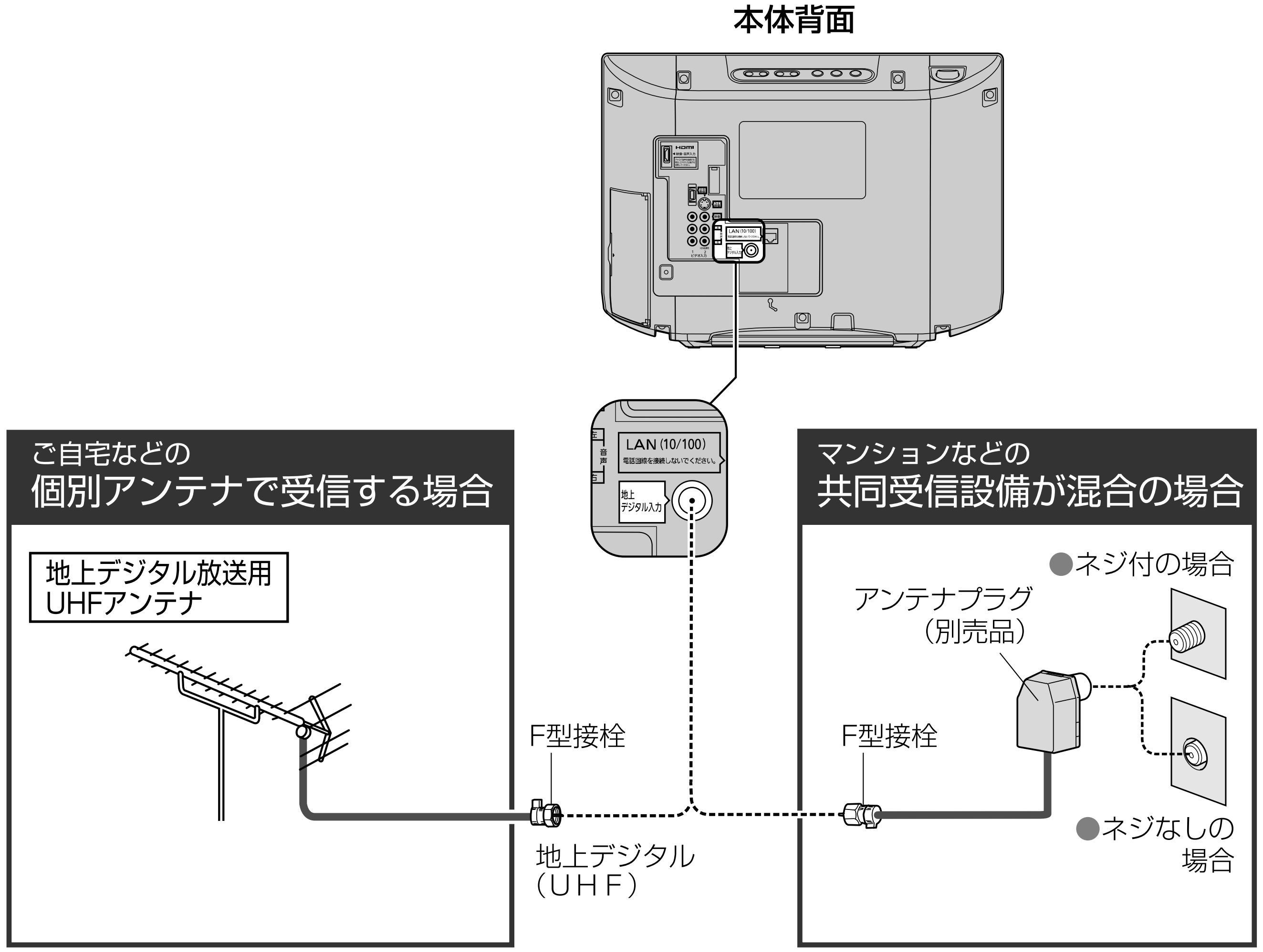


● 青 （青ボタン）を押すと本機のソフトウェア情報を表示します。

● 赤 （赤ボタン）を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します。

（終わったら 元の画面 を押す）

アンテナ線の接続



お知らせ
- 映像や音声が乱れる場合は、お求めの販売店にご相談ください。
- レコーダー（ディーガ）などの録画機器を接続される場合は、録画機器を経由してアンテナ接続してください。（詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。）
- 接続図は一般的な例であり、お客様によって新たにご準備いただくもの（ケーブル、分配器、分波器、アンテナプラグなど）は変わります。詳しくは販売店にご相談ください。

■地上デジタル放送について
- 受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。
- 専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
- 受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。
- 放送出力が増大された場合に、受信設備（ブースターなど）の再調整、変更が必要になる場合があります。

■ケーブルテレビ（CATV）を受信する場合
- ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
- さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。
- 詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 地上デジタル放送がケーブルテレビで「CATVパススルー方式」により配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。（☞ 77ページ）

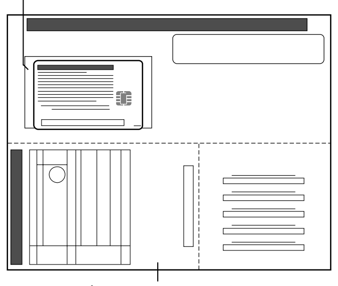
B-CAS（ビーキャス）カードの挿入

●カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
●**挿入しないとテレビ放送が映りません。**
●「使用許諾約款」を、よくお読みください。

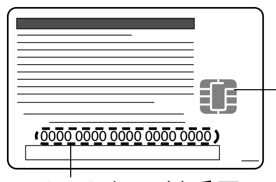
BS／地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。
コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■B-CASカードについて

B-CASカード（添付）
●テレビ放送の視聴や録画のために必要なカードです。



ユーザー登録はがき
●はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）



B-CASカード
IC（集積回路）
B-CASカード番号
●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙のID番号記入欄にメモしておいてください。

■B-CASカード取り扱い上の留意点

●折り曲げたり、変形させない。
●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
●IC(集積回路)部には手をふれない。
●分解加工は行わない。

■B-CASカードについてのお問い合わせ（紛失時など）は

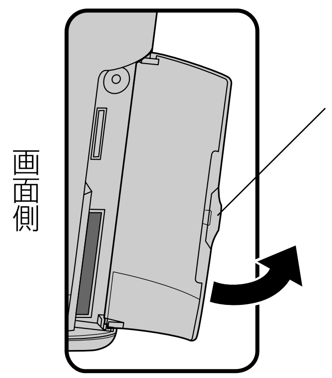
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体天面の電源ボタンで電源を切る



（本体天面）

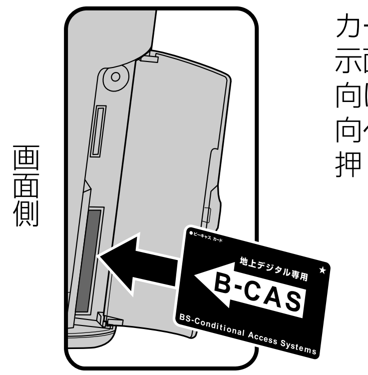
2 側面の扉を開ける



画面側

半円の突起に指をかけて、カバーを開く

3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める



画面側

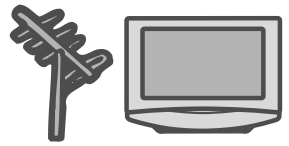
カードの矢印表示面を画面側に向けて、矢印方向へ止まるまで、押し込む

●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは
（☞ 84ページ）

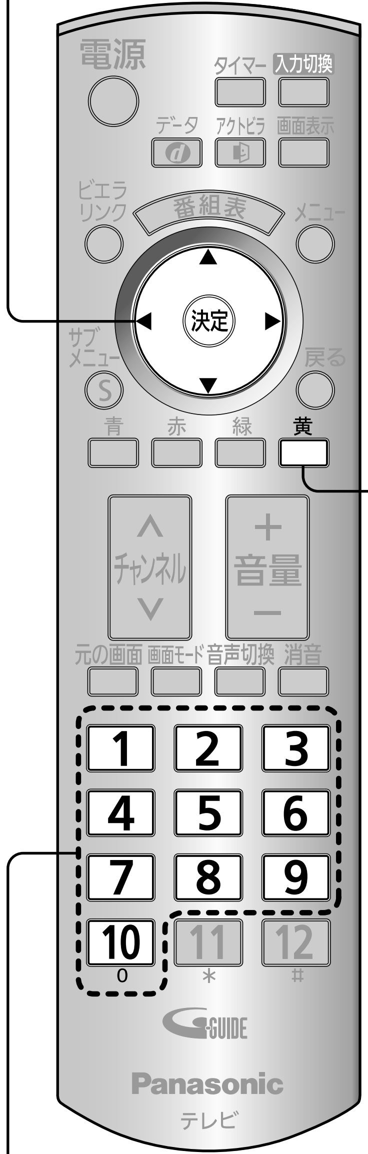
■B-CASカードを抜くとき
➡ （1）本体の電源ボタンを「切」にする。
（2）B-CASカードを抜く。
●B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞ 110ページ）
●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。（☞ 84ページ）

かんたん設置設定



まずご確認ください
●アンテナの接続はお済みですか？
（☞72ページ）
●B-CASカードは挿入されていますか？
（☞左ページ）
●リモコンの電池は入っていますか？
（☞10ページ）

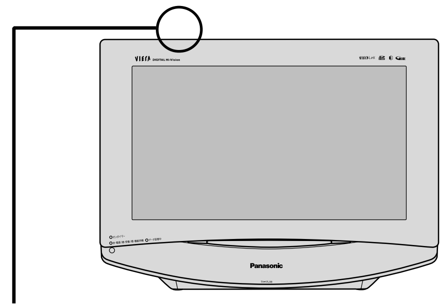
選択／決定



黄ボタン

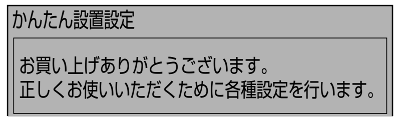
郵便番号や市外局番の入力

ご購入後初めて電源を入れたときは
画面の指示に従って、設置設定を行ってください
●引っ越しなどでやり直すときは（☞79ページ）

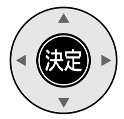


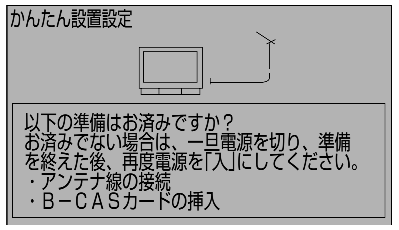
1 本体の電源を入れる



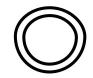


2 「決定」を押す



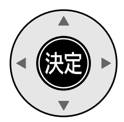


■本体操作部で設定するときは
（天面）



設置設定　を押して、画面上の指示に従い操作してください。（リモコンは使えません。）

3 アンテナを接続済みのときは
「決定」を押す

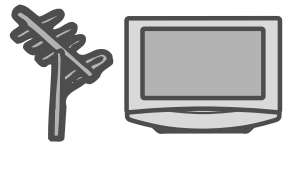


■アンテナが接続されていないときは
➡ 本体の電源を「切」にして、アンテナを接続する。（☞ 72ページ）

（次ページへ続く☞）

「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

かんたん設置設定（つづき）

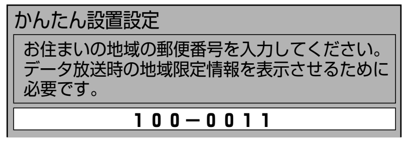


地域の情報を受信するために 地域を登録する

地域設定

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、「決定」を押す

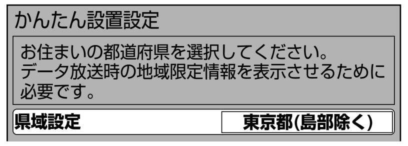
1 〜 10（0）



数字「0」は、10（0）を押します。

●間違えたときは ➡ 黄 を押す。

5 お住まいの都道府県を選び、「決定」を押す

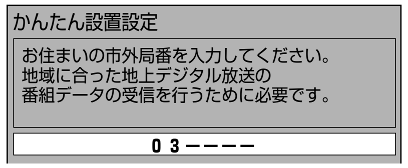


●伊豆、小笠原諸島地域は →「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は →「鹿児島県島部」

6 お住まいの地域の市外局番を入力し、「決定」を押す

（一覧表☞98ページ）

1 〜 10（0）



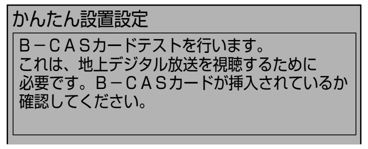
●間違えたときは ➡ 黄 を押す。

●ご購入後に初めて電源を入れられた場合は→表示内容をご確認の上、「決定」を押してください。
●メニューからかんたん設置を実行された場合は→表示内容をご確認の上、「はい」を選び、「決定」を押してください。
●「1111」と入力すると工場出荷時（下記）のチャンネル設定になり手順**7**へ。

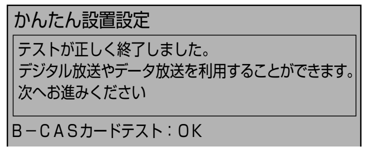
（右ページへ続く☞）

B-CASカードテスト

7 「決定」を押す（B-CASカードテストが開始される）



8 「OK」の表示を確認し、「決定」を押す



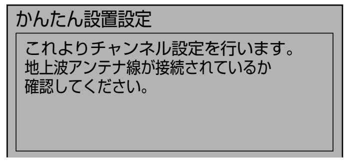
■「NG」が出たときは

➡ B-CASカードを正しく挿入し（☞ 74ページ）「はい」を選び、再度テストを行ってください。

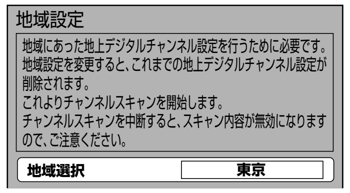
●再度テストしない場合は「いいえ」を選び、「決定」を押し手順**9**へ。
●「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

テレビ放送を受信する 受信チャンネル設定

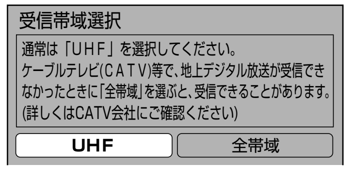
9 「決定」を押す



10 お住まいの地域を選び、「決定」を押す



11 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す



お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて設定しますので、しばらくお待ちください。

●通常は「UHF」を選択してください。
●ケーブルテレビをお使いの場合で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATVパススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。（VHF、UHF、C13〜C63の帯域をスキャンします）

VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。
このため、UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

かんたん設置設定（つづき）

■地上デジタル放送について

●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13～62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

●3桁チャンネル番号
デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。
例えば、ある放送は物理チャンネルの25chを使って「101」～「103」の3つの放送を提供します。
この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。(この場合「101」)

●リモコンのチャンネルボタン
テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁(上記の場合は「10」)は、リモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。(本機はできる限り自動でこの割り当てを行います)
即ち、この場合であれば 10 を押すと、3桁チャンネル番号の「101」(その放送局の代表チャンネル)が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。(☞98ページ)

●3桁チャンネル番号に枝番がつく場合
多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。例：「011-0」、「011-1」、「011-2」

●地上デジタル放送の送信状況が変わったとき
「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」という放送メール(☞70ページ)が届くことがあります。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正(☞80ページ)の「再スキャン」を実施してください。実施後のチャンネル割り当てが、お好みでないときなどは「初期スキャン」を実行してください。

●代表チャンネル以外の選局
下の手順**12**で「修正する」を選ぶと代表チャンネル以外の放送を設定できます。
また、チャンネル設定してない場合でも、∧チャンネル∨ やチャンネル番号入力で、選局できます。

受信チャンネル設定（つづき）

12 設定内容を確認しない場合は、修正確認画面で「次へ」を選び、「決定」を押す

■設定内容を確認する場合は
①「修正する」を選び、「決定」を押す
②▲▼で内容を確認し、「戻る」を押す

地上デジタルチャンネル設定

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	―――――	―――
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ

放送局名
3桁チャンネル番号
放送サービスの種類（テレビ、データなど）
リモコンの選局ボタン（13～36に設定のチャンネルは、∧チャンネル∨ で選局）

●受信エリア外の場合などは受信できません(☞73ページ)

■修正をしたいときは
80ページの「マニュアル」の項目を参照

■入れ換えをしたいときは
(1)左図の画面で緑ボタンを押す
(2)▲▼で入れ換えたい番号を選び、「決定」を押す
(3)▲▼で入れ換え先の番号を選び、「決定」を押す
(4)「戻る」を押す

(右ページへ続く☞)

おすすめ通知

13 「はい」を選び、「決定」を押す

かんたん設置設定
おすすめ番組の通知を行ないますか？
「はい」を選択すると、テレビを見ているときにおすすめ番組を自動で見つけてお知らせします。
はい　いいえ

※この設定画面は75ページの手順**1**から操作時のみ表示します。

●テレビを見ているときおすすめ番組の開始を自動的にお知らせします。
●設定後でも、「番組開始時のおすすめ通知」「選局操作時のおすすめ通知」で設定を変更できます。(☞30ページ)
●「はい」に設定した直後はおすすめ番組の通知はしません。
視聴状態にもよりますが、おすすめ通知するまで数日かかる場合があります。

お知らせ
●「おすすめ通知」はおすすめ番組機能の中の1つの設定です。
おすすめ番組機能を便利にお使いいただくには(☞28ページ)をご覧ください。

「かんたん設置設定」を終了する

14 番組表の注意事項を確認し、「決定」を押す

かんたん設置設定
番組データを受信するには、時間がかかる場合があります。
受信するには、リモコンで電源を「切」にしてお待ちください。
番組データの受信スケジュール確認は「番組表設定」の「Gガイド受信確認」で行うことができます。

15 「決定」を押して、終了する

かんたん設置設定
設定はこれで終わりです。
どうぞごゆっくりご覧ください。
なお、アクトビラの利用にはネットワーク、ブラウザ設定が別途必要です。

●実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。
表示された場合は、表示内容を確認の上、その内容に従ってください。

引っ越しなどで「かんたん設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする
➡ (1)「メニュー」を押す。
(2)「設定する」を選び、「決定」を押す。
(3)「初期設定」を選び、「決定」を押す。
(4)「かんたん設置設定」を選び、「決定」を3秒以上押す。
(5)76ページの手順**4**に続く。

天面の設置設定ボタンを3秒以上押しても、かんたん設置設定ができます。このときは、画面上の指示に従って操作してください。(リモコンは使えません。)

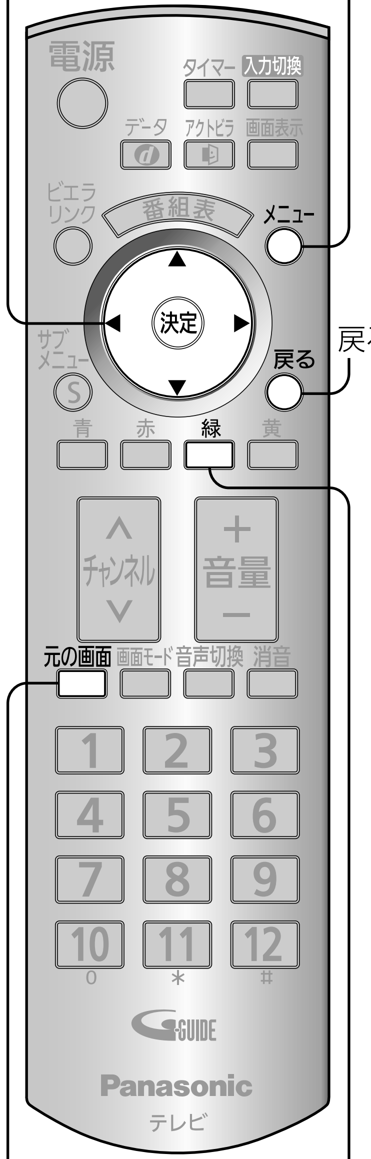
■メニューから一部の項目を設定する
➡ やり直したい項目を選ぶ。(☞80～87ページ)

■電源「入」時で「かんたん設置設定」を最初からやり直すには(お買い上げ時の状態にしたいとき)
➡ (1)上記の『メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順(1)～(5)を行う。
(2)76ページ手順**6**の市外局番入力で「0000」と入力し、「決定」を押す。
(3)確認の画面で「はい」を選び、「決定」を押す。
(4)電源を「切」にし、再度「入」にする。(75ページの「かんたん設置設定」手順**1**の画面を表示)
※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

チャンネル設定／修正

初期スキャン　再スキャン　マニュアル

●地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。
●初期スキャンで選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、チャンネル一覧（☞ 98ページ）のようになります。



1「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

メニュー

VIERA メニュー：画質を調整する／音声を調整する／**設定する**／機器を操作する

2「初期設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定／システム設定／**初期設定**

3「設置設定」を選び、「決定」を押す

決定ボタンを3秒以上押す

かんたん設置設定／**設置設定**／省エネ設定／接続機器関連設定／自動更新設定／設定リセット

4「チャンネル設定」を選び、「決定」を押す

設置設定 1／2：**チャンネル設定**／番組表設定／地域設定／受信設定／クイックスタート 切 入／B-CASカードテスト ――

5「決定」を押す

チャンネル設定：地上デジタル

（右ページへ続く ☞）

チャンネル設定

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき　改めて自動で受信設定する　初期スキャン

6「初期スキャン」を選び、「決定」を押す

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン　再スキャン　マニュアル

7お住まいの地域を選び、「決定」を押す

地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択　東京

8「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す

受信帯域選択
通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ（CATV）等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
（詳しくはCATV会社にご確認ください）
UHF　全帯域

●通常は、「UHF」を選んでください。
●「全帯域」を選ぶと、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
●チャンネルスキャン画面を表示します。
受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。
（今までの設定はすべてリセットされます）
●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

9正しく設定されていることを確認し、「戻る」を押す

戻る

地上デジタルチャンネル設定

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	------	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順**7**へ）

（終わったら 元の画面 を押す）

チャンネル修正

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき　受信できる局を自動で追加　再スキャン

6「再スキャン」を選び、「決定」を押す

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン　**再スキャン**　マニュアル

●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。
●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

7正しく設定されていることを確認し、「戻る」を押す

戻る

地上デジタルチャンネル設定

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	------	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ

■修正したいときは
（☞ 下記のマニュアル設定の手順**7**へ）

（終わったら 元の画面 を押す）

自動で設定したチャンネル設定を修正したいとき　マニュアル

6「マニュアル」を選び、「決定」を押す

設定方法選択
設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない
初期スキャン　再スキャン　**マニュアル**

7修正したいチャンネルを選び、「決定」を押す

地上デジタルチャンネル設定

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	------	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ

8修正したいチャンネル番号に変えて、「戻る」を2回押す

戻る
2回押す

リモコン番号設定　1

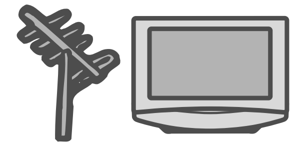
CH	011
チャンネル名	NHK総合・東京
種類	テレビ

■設定した項目（「放送局名」や「CH」など）を他のリモコン番号と入れ換えたいときは
➡（1）手順**7**の画面で緑ボタンを押す。
（2）▲▼で、入れ換えたい番号を選び、「決定」を押す。
（3）▲▼で、入れ換え先の番号を選び、「決定」を押す。
（4）「戻る」を2回押して、手順**8**へ。

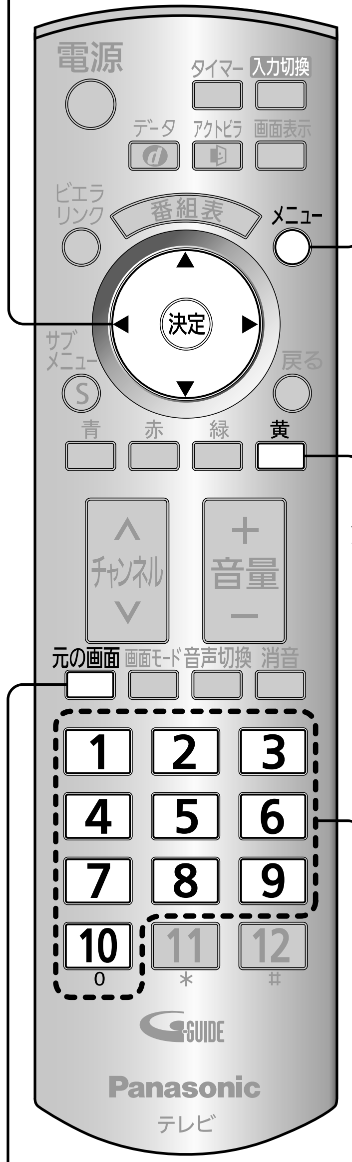
（終わったら 元の画面 を押す）

番組表設定／地域設定

Gガイド地域設定　Gガイド受信確認
地域設定



●番組表を使うために必要な設定です。
●Gガイド地域設定と地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。



1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

メニュー

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- **設定する**
- 機器を操作する

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

- かんたん設置設定
- **設置設定**
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

決定ボタンを3秒以上押す

4 「番組表設定」または「地域設定」を選び、「決定」を押す

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- **番組表設定**
- **地域設定**
- 受信設定
- クイックスタート　切　入
- B-CASカードテスト　－－

（右ページへ続く ☞）

番組表設定

お住まいの地域に合った番組表を表示させる　Gガイド地域設定

5 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

番組表設定
設定を変更すると番組情報が消えることがあります。その場合は、かんたん設置を行ってください。
- Gガイド地域設定　東京23区
- Gガイド受信確認

●設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。（☞79ページ）

お願い

●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表データの受信スケジュールを確認する　Gガイド受信確認

5 「Gガイド受信確認」を選び、「決定」を押す

番組表設定
設定を変更すると番組情報が消えることがあります。その場合は、かんたん設置を行ってください。
- Gガイド地域設定　東京23区
- **Gガイド受信確認**

●結果の表示は最大3分かかります。
●番組表を受信可能であれば表示します。

確認結果が表示される

Gガイド受信確認
地上D　Gガイド受信スケジュール
地上デジタル　XX：XX～XX：XX
テレビの視聴、または予約実行などによって、予定時間に番組データが受信できないことがあります。

●受信スケジュールが表示されないときは（「番組データの受信ができません」と表示）アンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

地域設定

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために地域を変更する　地域設定

5 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定
- **県域設定　東京都（島部を除く）**
- 郵便番号　100-0011
- 地域設定削除

お知らせ

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

6 「郵便番号」を選び、「決定」を押す

地域設定
- 県域設定　東京都（島部を除く）
- **郵便番号　100-0011**
- 地域設定削除

郵便番号を入力し、「決定」を押す

1 ～ 10(0)

郵便番号
1～10(0)ボタンを使って、郵便番号を入力し、決定ボタンを押してください。
100－0011

●間違えたときは ➡ 黄 を押す。

7 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

■「県域設定」と「郵便番号」を削除するには

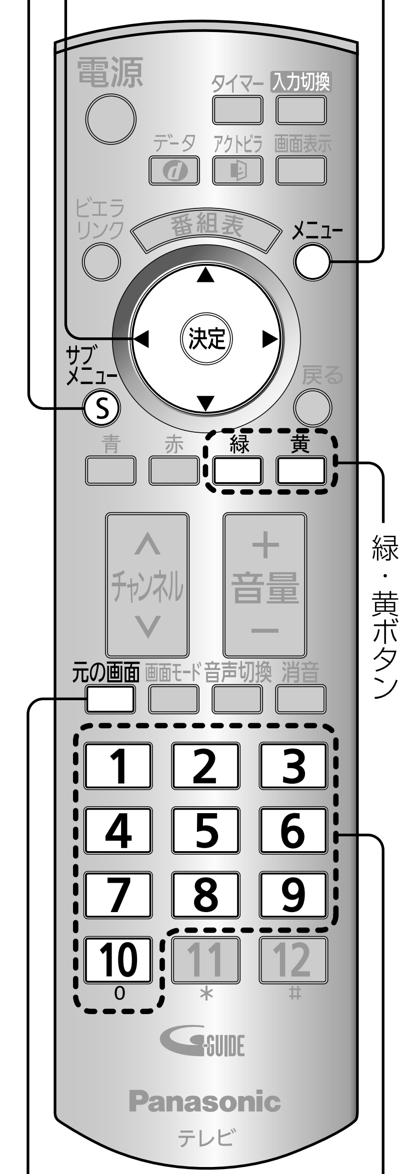
➡（1）▼で「地域設定削除」を選び、「決定」を押す。
（2）◀で「はい」を選び、「決定」を押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

●番組表設定／地域設定

アンテナレベル／クイックスタート　B-CASカードテスト

●アンテナを調整するときに受信設定をしてください。



1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

メニュー：画質を調整する／音声を調整する／設定する／機器を操作する

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

画面の設定／システム設定／初期設定

3 「設置設定」を選び、「決定」を押す

かんたん設置設定／設置設定／省エネ設定／接続機器関連設定／自動更新設定／設定リセット

決定ボタンを3秒以上押す

（右ページへ続く ☞）

地上デジタルアンテナ（UHF）が個別のとき　アンテナのレベルを最大にする

アンテナレベル

●共同アンテナのときは不要。

4 「受信設定」を選び、「決定」を押す

地域設定／受信設定

5 「決定」を押す

チャンネル設定　地上デジタル

6 「決定」を押す

受信設定　物理チャンネル選択　○○CH
アンテナレベル　受信状況　○○○○受信中　受信レベル　現在 45　最大 50

受信中の放送局名
最大感知レベル
現在のアンテナ入力レベル（受信の目安は44以上）

●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13～62ch）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

アンテナレベルについて
●アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質（信号と雑音の比率）を表します。
●アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって、変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。
●現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

7 「物理チャンネル」を入力し、「決定」を押す

1 ～ 10

物理チャンネル入力　①～⑩、⑪ボタンを使って、物理チャンネルを2桁入力し、決定ボタンを押してください。　20CH

例 受信帯域選択が「UHF」の場合

入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

●間違えたときは ➡ 黄（黄ボタン）を押す。
●CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」（☞77、81ページ）を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、緑 2 10 と入力します。
（「C」は、リモコンの 緑（緑ボタン）で入力／削除）

8 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

（終わったら 元の画面 を押す）

電源を入れてからの出画時間を早める

クイックスタート

4 「クイックスタート」を選び、「入」にする

受信設定／クイックスタート　切　入／B-CASカードテスト　－－

入	リモコンで電源「切」のとき、出画時間が早くなります。 ●1日以上本機を使用しなかったときは、通常の出画時間になります。
切	通常の出画時間となります。

（終わったら 元の画面 を押す）

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

●B-CASカードを挿入して3秒以上たってから行ってください。

4 「B-CASカードテスト」を選び、「決定」を押す

設置設定 1／2：チャンネル設定／番組表設定／地域設定／受信設定／クイックスタート　切　入／B-CASカードテスト　－－

テスト結果が表示される

受信設定／クイックスタート　切　入／B-CASカードテスト　OK ― 結果

●「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。（☞74ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

自動更新設定／設定リセット

（ダウンロード予約）（個人情報リセット）

自動更新設定
●テレビ放送で送られる新しい情報のダウンロード方法を選びます。
設定リセット
●本機を初期状態にするための設定です。



1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

3 「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、「決定」を押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

「設定リセット」の場合、決定ボタンを3秒以上押す

（右ページへ続く☞）

自動更新設定

テレビ放送で送られる新しい情報の
放送ダウンロードの方法を選ぶ
ダウンロード予約

4 「自動」か「手動」を選ぶ

自動更新設定		
ダウンロード予約	自動	手動

放送ダウンロードについて
●テレビ放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

自動	通常は「自動」をおすすめします。 情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードを実行します。
手動	情報が届いた場合、メールでお知らせします。 ➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。 （☞「放送メール」70ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

設定リセット

本機を廃棄されるときなどに
情報をすべて削除する
個人情報リセット

4 「決定」を押す

3秒以上押す

設定リセット
- 個人情報リセット

●本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールやデータ放送のポイント、暗証番号など）が、すべて削除されます。
●本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

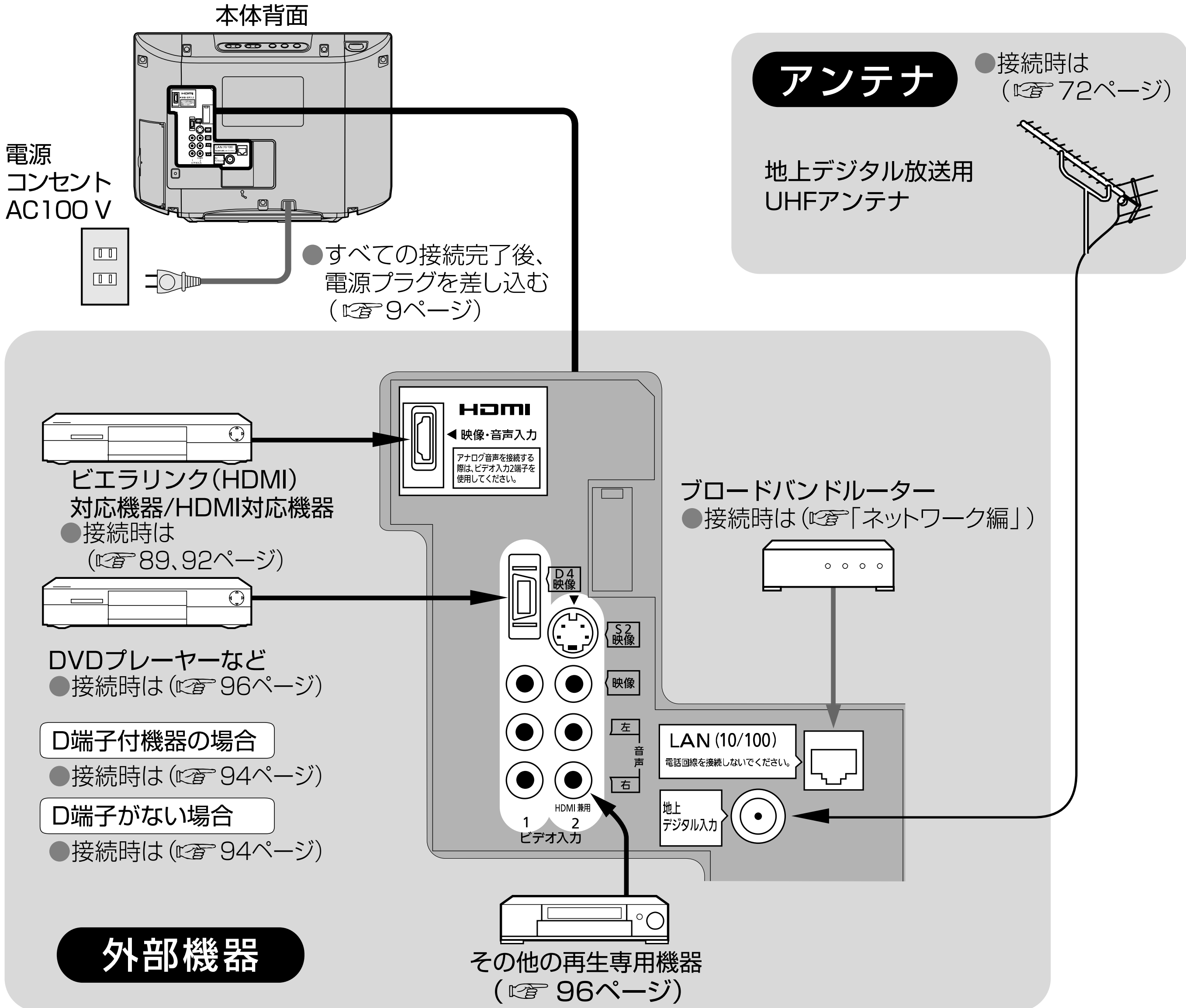
5 「はい」を選び、「決定」を押す

個人情報リセット
受信機の廃棄を目的に、お客様が操作した情報を全て削除しますか？
廃棄などお客様が受信機を手放す場合以外には、実行しないでください。今まで操作された情報が全て消えてしまいます。
はい　いいえ

お願い
●廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。
●アクトビラをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作（退会手続きなど）を行ってください。

6 本体の電源を「切」にする

いろいろな機器との接続



お願い　接続機器の接続・ご使用方法については、接続される機器側の取扱説明書もご確認ください。

接続のご注意

●本機への入力接続について
アナログのビデオ入力は3種類あります。一般的に画質の優れている順番は下記の通りです。
お使いの状況に合わせてお選びください。

高画質

ビデオ入力端子 ▶ S2映像入力端子 ▶ D端子入力端子（D4映像入力端子）

接続コード（市販品）

●映像／音声コード（長さ2m）



品番：RP-CV3G20

●ステレオ音声コード（長さ2m）



品番：RP-CAP3G20

●映像コード（長さ2m）



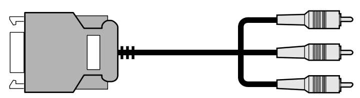
品番：RP-CVP0G20

●D端子映像コード（長さ1.5m）



品番：RP-CVDG15A

●D端子−ピン映像コード（長さ1.5m）



品番：RP-CVCDG15

●S映像コード（長さ2m）

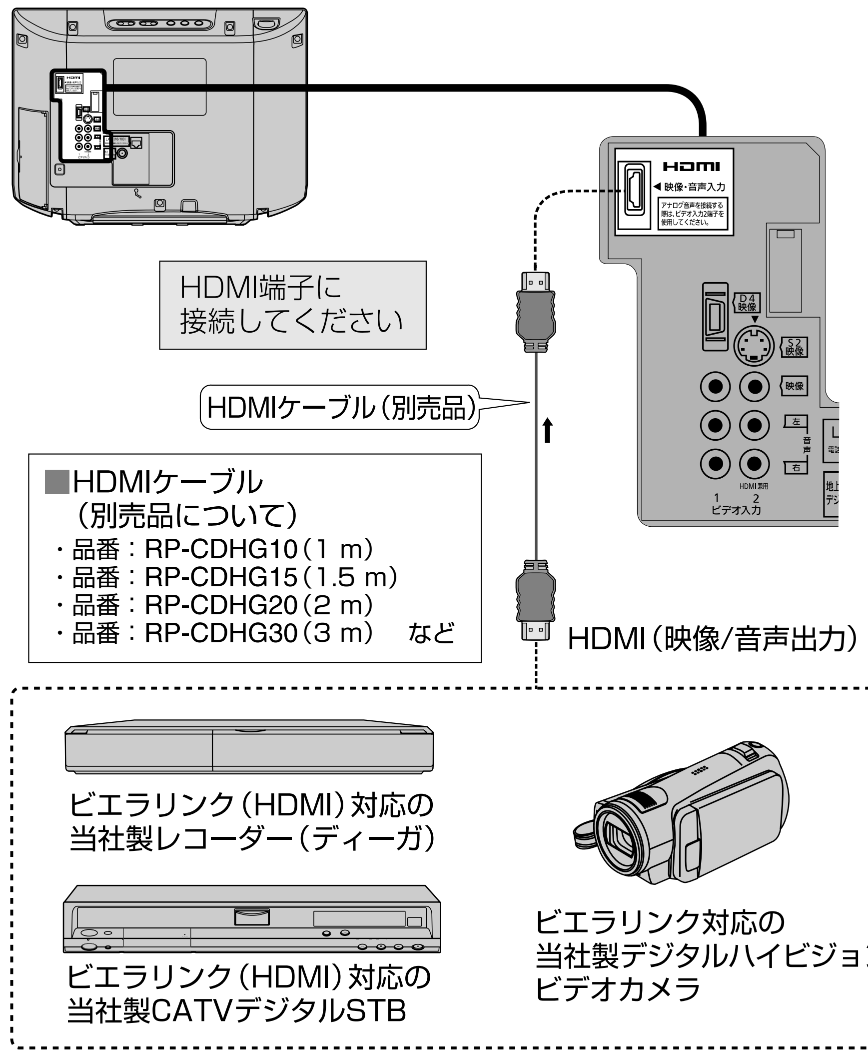


品番：RP-CVS0G20

●HDMIケーブル（☞右ページ）

ビエラリンク（HDMI）対応機器の接続

■本機とレコーダー（ディーガ）またはデジタルハイビジョンビデオカメラ、CATVデジタルSTB、パソコンを接続する場合



■HDMIケーブル
（別売品について）
・品番：RP-CDHG10（1 m）
・品番：RP-CDHG15（1.5 m）
・品番：RP-CDHG20（2 m）
・品番：RP-CDHG30（3 m）　など

ビエラリンク（HDMI）に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認の上、下記の操作をしてください。

①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の電源ボタンで電源を入れ直す。
② 入力切換 を押して入力を切り換え（☞14ページ）、接続・設定を変更したHDMI入力ごとに映像を確認する。
③66〜69ページの手順で機器が操作できることを確認する。

接続後の本機の設定（☞90ページ）

●上記の接続後、「ビエラリンク（HDMI）設定」の「ビエラリンク（HDMI）制御」を「する」に設定してください。
●レコーダー（ディーガ）や、デジタルハイビジョンビデオカメラ、CATVデジタルSTBを操作したときに連動して本機の電源を「入」にしたいときは「電源オン連動」を「する」に設定してください。

お知らせ

●ビエラリンク（HDMI）対応機器を最初に接続したときは、入力切換 を押してHDMI入力に切り換えてください。
●当社製HDMIケーブルを推奨します。
●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
●ビエラリンク（HDMI）を使うには、接続したレコーダー（ディーガ）側、デジタルビデオカメラ側、CATVデジタルSTB側の設定も必要です。　詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

ビエラリンク(HDMI)の設定 （ビエラリンク(HDMI)制御）

（電源オフ連動）（電源オン連動）（ビエラリンク(HDMI)バージョン表示）
（ケーブルテレビ電源オン連動）（テスト(ディーガ電源オン)）（テスト(ディーガ電源オフ)）

■ご使用の際のご注意点

- 電源オフ連動を「する」に設定しても録画中など、接続機器の状態によっては、すべての機器の電源が「切」にならない場合があります。
- 電源オン連動を「する」に設定時は、リモコンで本機の電源を「切」にするとテレビ本体の電源ランプは橙色になります。これは、電源オン連動の機能が待機状態であることを示すためで、消費電力は電源ランプが赤色の時とほとんど変わりません。（データ取得中ランプ点灯時は除く。）

選択／決定　メニュー



元の画面

設定

1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- **設定する**
- 機器を操作する

3 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**

4 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- **接続機器関連設定**
- 自動更新設定

5 「ビエラリンク(HDMI)設定」を選び、「決定」を押す

接続機器関連設定 1/2
- **ビエラリンク(HDMI)設定**
- ビデオ入力接続設定
- ビデオ入力表示書換

（右ページへ続く☞）

ビエラリンク(HDMI)制御を有効にする
ビエラリンク(HDMI)制御

6 「ビエラリンク(HDMI)制御」を選び、「する」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)設定		
ビエラリンク(HDMI)制御	**する**	**しない**
電源オフ連動	する	しない
電源オン連動	する	しない

する（工場出荷時）…ビエラリンク(HDMI)を使うとき
しない…使わないとき

（終わったら 元の画面 を押す）

本機の電源を「切」にしたとき レコーダー(ディーガ)の電源も「切」にする
電源オフ連動

6 「電源オフ連動」を選び、「する」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)設定		
ビエラリンク(HDMI)制御	する	しない
電源オフ連動	**する**	**しない**
電源オン連動	する	しない

する（工場出荷時）…本機の電源オフに連動してレコーダー(ディーガ)の電源も「切」させる
しない…連動させないとき

（終わったら 元の画面 を押す）

本機の電源が「切」のとき ビエラリンク(HDMI)の制御信号で電源を「入」にする
電源オン連動

6 「電源オン連動」を選び、「する」を選ぶ

ビエラリンク(HDMI)制御	する	しない
電源オフ連動	する	しない
電源オン連動	**する**	**しない**

する…本機の電源が「切」のときでもレコーダー(ディーガ)の操作に連動して本機の電源を「入」させるとき
しない（工場出荷時）…連動させないとき

（終わったら 元の画面 を押す）

本機の電源を「入」にしたとき CATVデジタルSTBの電源も「入」にする
ケーブルテレビ電源オン連動

6 「ケーブルテレビ電源オン連動」を選び、「する」を選ぶ

ケーブルテレビ電源オン連動	**する**	**しない**
テスト(ディーガ電源オン)		
テスト(ディーガ電源オフ)		

する…本機の電源を「入」にしたとき、CATVデジタルSTBの電源も「入」にする
●ケーブルテレビを主にお使いの場合におすすめします。
しない（工場出荷時）…連動させないとき

（終わったら 元の画面 を押す）

接続したディーガの動作を確認する
テスト(ディーガ電源オン)
テスト(ディーガ電源オフ)

6 「テスト(ディーガ電源オン)」または「テスト(ディーガ電源オフ)」を選び、「決定」を押す

- テスト(ディーガ電源オン)
- テスト(ディーガ電源オフ)

レコーダー(ディーガ)の電源が「入」または「切」すれば、正常です。
※動作しない場合は、接続をご確認ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機のビエラリンク(HDMI)バージョンを確認する
ビエラリンク(HDMI)バージョン表示

ビエラリンク(HDMI)バージョンが表示されています

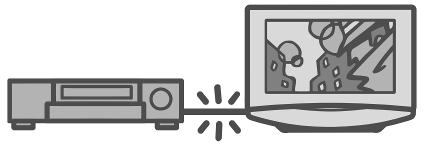
テスト(ディーガ電源オン)	
テスト(ディーガ電源オフ)	
バージョン	**ビエラリンク(HDMI) Ver.3**

本機のビエラリンク(HDMI)のバージョン情報を表示します。

（終わったら 元の画面 を押す）

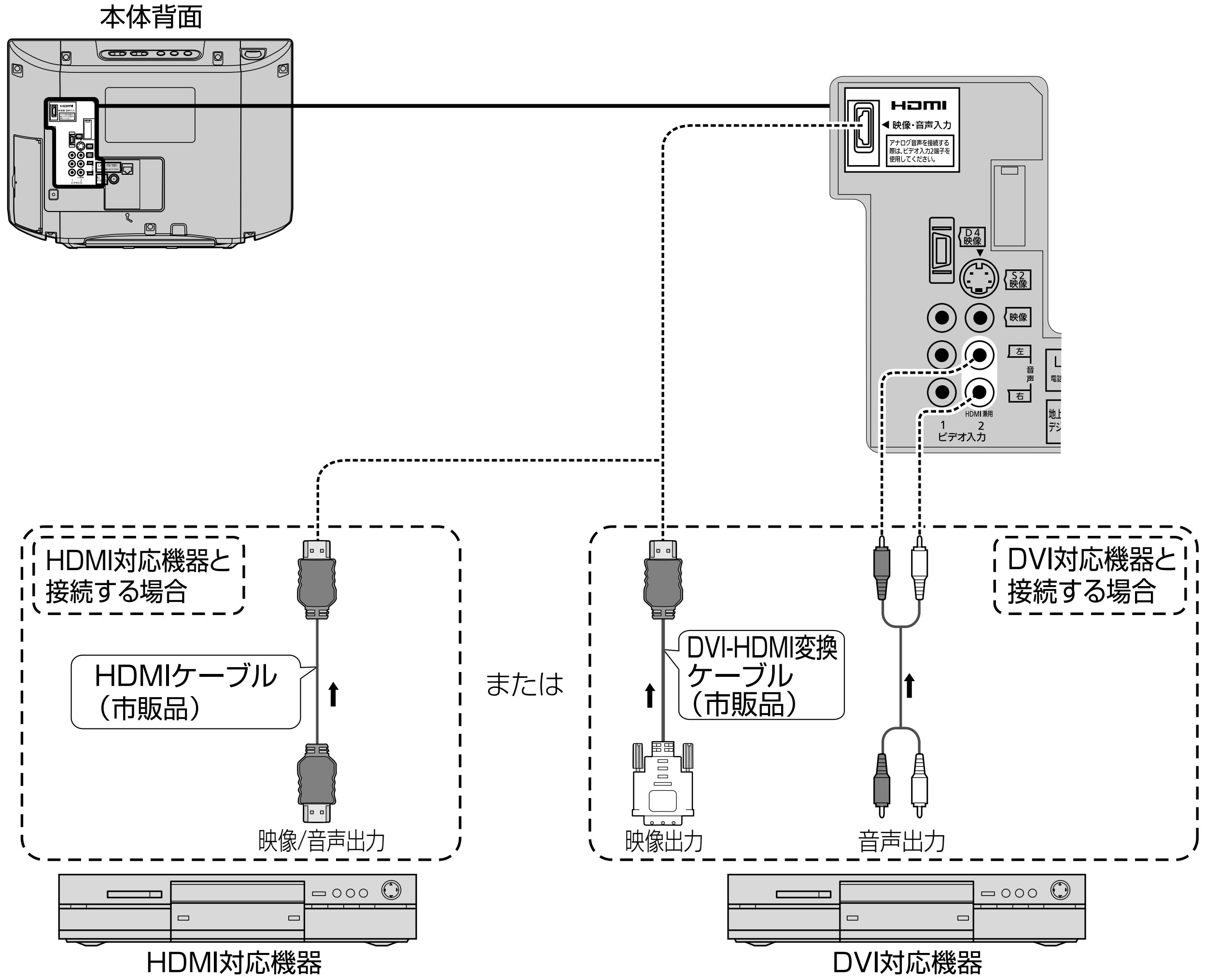
エッチディーエムアイ
HDMI対応機器の接続と設定

（HDMI音声入力設定）（HDMIスキップ）



●➡は、信号の流れを示します。

接　続



■HDMI端子

●HDMI端子とは、テレビと接続機器のデジタル映像／音声信号を直接つなぐインターフェイスです。

●HDMI端子とテレビを1本のケーブルで接続するだけで、高画質な映像とデジタル音声をお楽しみいただけます。アナログ音声をお使いになる場合、HDMIに接続時はビデオ入力2の音声入力端子に接続し、「HDMI音声入力設定」が必要です。（☞ 右ページ）

- 対応している映像信号
  480i、480p、720p、1080i、1080p（24 Hz／59.94 Hz／60 Hz）
- 対応している音声信号
  種類：リニアPCM
  サンプリング周波数：48 kHz／44.1 kHz／32 kHz

お知らせ

●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。

お願い

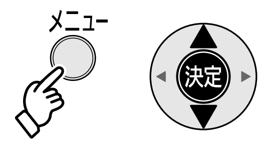
●HDMIケーブルは、HDMIロゴのついているケーブルをご使用ください。

●DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用のケーブルを使い、アナログ音声端子に音声コードを接続してください。

設　定

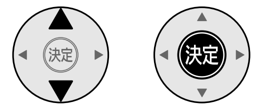
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

VIERA ビエラ メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- **設定する**
- 機器を操作する



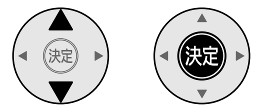
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- **初期設定**



3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- **接続機器関連設定**
- 自動更新設定
- 設定リセット



HDMI対応機器と接続したとき
HDMI音声入力設定

4 「ビデオ入力接続設定」を選び、「決定」を押す

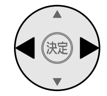
接続機器関連設定 1/2
- ビエラリンク（HDMI）設定
- **ビデオ入力接続設定**
- ビデオ入力表示書換



▼を繰り返し押すと、次のページになる。

5 設定したいHDMI音声入力を選ぶ

ビデオ入力接続設定
HDMI音声入力設定　HDMI



HDMI …HDMI対応機器に接続するとき（工場出荷時）
アナログ …DVI対応機器に接続するとき

（終わったら 元の画面 を押す）

入力切換ボタンを押したとき
HDMI入力を飛ばす
HDMIスキップ

4 「HDMIスキップ」を選び、「オン」を選ぶ

接続機器関連設定 2/2

入力自動スキップ	オフ	オン
HDMIスキップ	**オフ**	**オン**



▼を繰り返し押すと、次のページになる。

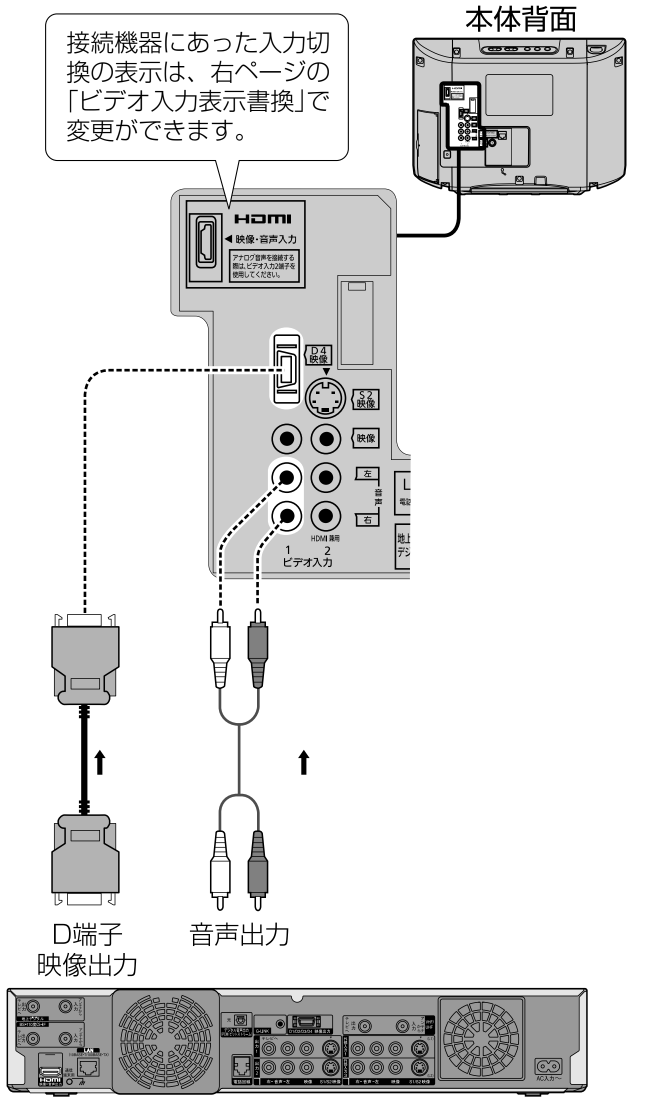
オン … 入力切換 を押しても、HDMI入力には切り換わりません。
オフ（工場出荷時）… 入力切換 を数回押してHDMI入力を選択できます。

（終わったら 元の画面 を押す）

DVD（ディーブイディー）レコーダーなどの接続と設定

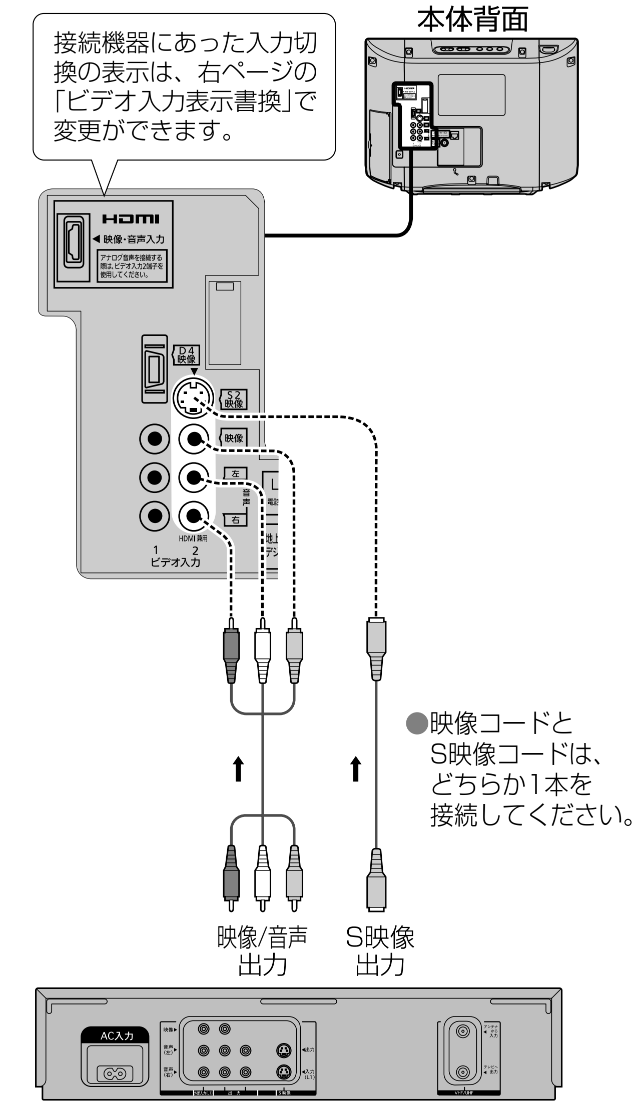
●➡ は、信号の流れを示します。
●接続コードは市販品です。
●音声コードは必ず接続してください。

D端子付きの録画機器の接続（例）



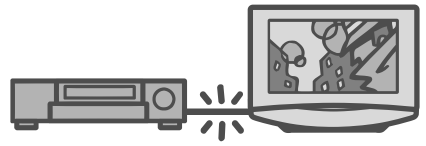
例：DVDレコーダー背面

D端子のない録画機器の接続（例）

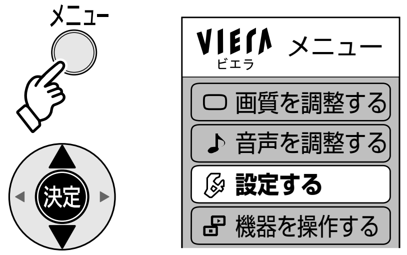


例：VHSビデオデッキ背面

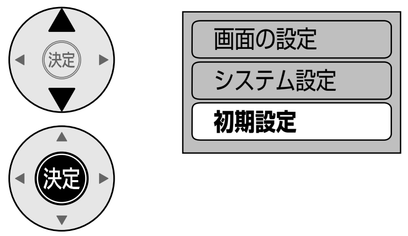
ビデオ入力表示書換



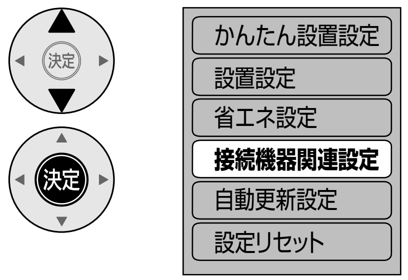
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



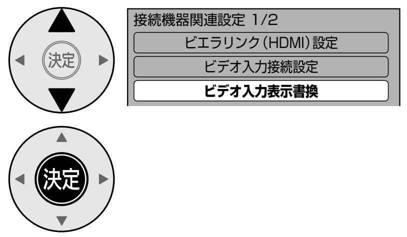
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す



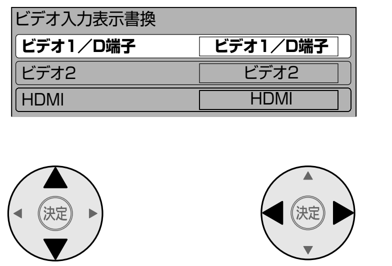
4 「ビデオ入力表示書換」を選び、「決定」を押す



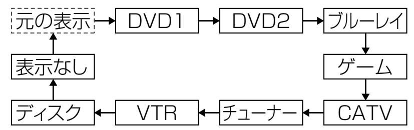
（右の選択へ続く ☞）

入力端子に接続した
機器に合わせて表示を変える
ビデオ入力表示書換

5 録画（再生）機器を接続した
ビデオ入力端子を選び、機器に合わせて表示を選ぶ



●▶を押すたびに切り換わります。

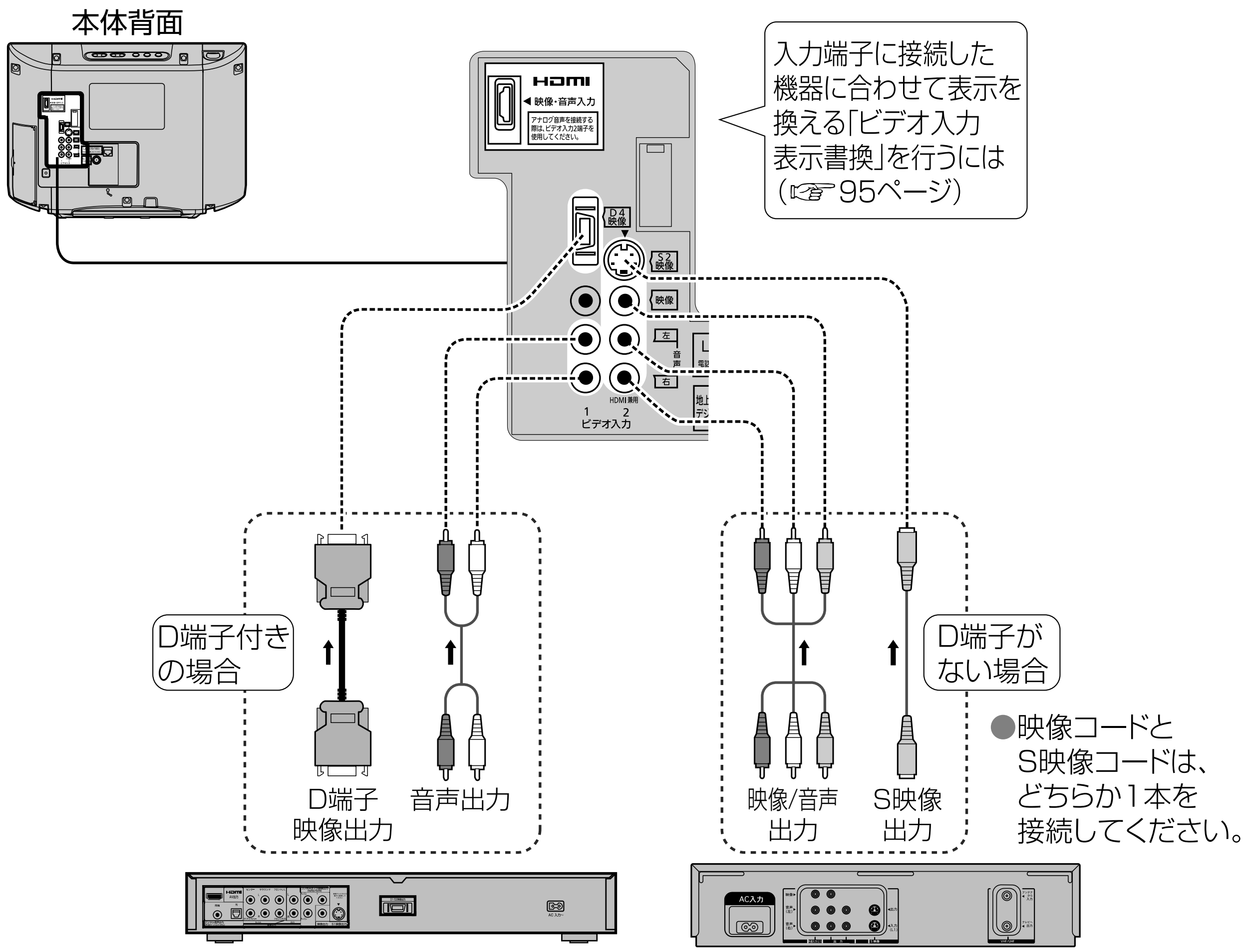


（終わったら 元の画面 を押す）

再生専用機器の接続と設定

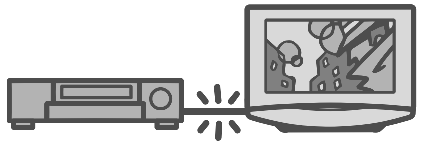
●➡ は、信号の流れを示します。
●接続コードは市販品です。
●音声コードは必ず接続してください。

DVDプレーヤーやビデオなどの接続（例）（背面端子部）



例：DVDプレーヤー背面　　例：再生専用ビデオデッキ背面

入力自動スキップ



1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す

メニュー
VIERA メニュー
- 画質を調整する
- 音声を調整する
- 設定する
- 機器を操作する

2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

3 「接続機器関連設定」を選び、「決定」を押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

（右の選択へ続く☞）

入力切換ボタンを押したとき
接続のない外部入力を飛ばす
入力自動スキップ
●接続コード類がしっかり差し込まれていないと入力切換が正常に動作しません。

4 「入力自動スキップ」を選び、「オン」を選ぶ

接続機器関連設定 2/2		
入力自動スキップ	オフ	オン
HDMIスキップ	オフ	オン

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

オン …［入力切換］を押したとき、接続のない入力には切り換わりません。

オフ（工場出荷時）…接続にかかわらず、［入力切換］を押すごとに、全ての入力を選択できます。

（終わったら［元の画面］を押す）

お知らせ
●接続機器にあった入力切換の表示は、95ページの「ビデオ入力表示書換」で変更ができます。

■ビデオ入力端子（背面：ビデオ1、2）
●ビデオデッキなどの映像と音声の出力端子に接続します。

S2映像入力端子
●「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
●再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。
- S端子　：色のにじみが少ない
- S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
- S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加

●「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が優先されます。
●「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

D4映像入力端子
●「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。
●DVDプレーヤーなどの「D1～D4映像」出力のいずれかの端子と接続してください。
●ビデオデッキなどの「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とはD端子ピンケーブル（市販品）で接続できます。
●**対応している信号**：480i、480p、1080i、720p
●「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

お知らせ
●ビデオ入力端子を同時に接続したときの優先順位は、①D4映像入力 ②S2映像入力 ③映像入力の順となります。

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

●かんたん設置設定（☞77ページ）や初期スキャン（☞81ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

■表の見方

徳島	
③	NHK総合・徳島
2	NHK教育・徳島
1	四国放送

お住まいの地域（徳島）
チャンネル番号（③）
放送局名（NHK総合・徳島 など）

（2007年12月現在）

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	8 めんこいﾃﾚﾋﾞ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5 岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京MXﾃﾚﾋﾞ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 abn
	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 チバテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレ玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8 関西テレビ	5 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	8 TSS	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 メ～テレ	6 MRO	4 静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		6 ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山	3 NHK総合・徳島	1 NHK総合・高知	3 NHK総合・福岡	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎	3 NHK総合・鹿児島
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	3 NHK総合・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育・北九州	8 TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8 KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8 KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6 あいテレビ		8 さんさんﾃﾚﾋﾞ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCﾃﾚﾋﾞ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇			
	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3 RBCテレビ			
	3 UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4 TOSﾃﾚﾋﾞ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)			

■物理チャンネル一覧表（物理チャンネルについて☞78ページ）

東京 物理CH	東京 表示CH	東京 放送局名	愛知 物理CH	愛知 表示CH	愛知 放送局名	大阪 物理CH	大阪 表示CH	大阪 放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBC	15	6	ABCテレビ
21	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	22	6	メ～テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	東京MXﾃﾚﾋﾞ						
28	12	放送大学						

富山 物理CH	富山 表示CH	富山 放送局名	茨城 物理CH	茨城 表示CH	茨城 放送局名	岐阜 物理CH	岐阜 表示CH	岐阜 放送局名
27	3	NHK総合・富山	20	1	NHK総合・水戸	29	3	NHK総合・岐阜
24	2	NHK教育・富山	13	2	NHK教育・東京	30	8	岐阜テレビ
28	1	KNB北日本放送						

兵庫 物理CH	兵庫 表示CH	兵庫 放送局名	神奈川 物理CH	神奈川 表示CH	神奈川 放送局名
22	1	NHK総合・神戸	18	3	tvk
26	3	サンテレビ			

●お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
●掲載外の地域については、販売店とご相談ください。

アイコン一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	説明	アイコン	説明
テレビ	デジタルテレビ放送(映像＋音声)の番組。	d テレビ	デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
データ	データ放送の番組。	16:9 1080i	番組の映像信号情報。上：画面の横縦比(16：9、4：3) 下：信号方式(1080i、720p、480p、480i)
＋d テレビ	デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	主＋副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組
●●● 信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
モノラル	モノラル音声の番組。	マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。	字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
デジタル XCOPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組。(録画できません)	20 才～	視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4～20才まであります)
デジタル 1COPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組。(録画後ダビングできません)		

(お知らせ)
●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

地上デジタル放送の番組表

●地上デジタル放送の番組表では、番組表の番組欄や番組内容画面でアイコンが表示されることがあります。
アイコンの説明を見たいときは、地上デジタル放送の番組表が表示されているときに、
サブメニュー(S) を押して「アイコン一覧」を選択してください。
※すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

下記のようなアイコンが表示されることがあります。
★★★ 🔄 旬 i

予約一覧画面

アイコン	説明	アイコン	説明
録画 HDMI	録画予約した番組(下:録画機器、方式)	検索中	番組追従を実行中。(時間確認中)
録画	上記以外の機器で録画予約した番組。	済 取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
見るだけ	見るだけ予約した番組。		
変更 おしらせ	放送開始時間を変更して予約が実行される番組。	済 おしらせ	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合。
探して毎回★	探して毎回予約で予約した番組。	済 送信	ビエラリンク(HDMI)などによるタイマー予約を、録画機器に送信済みの番組。
次回 未定	探して毎回予約で次回の放送がまだ見つかっていないとき。	警告	この予約は実行できません。(受信チャンネルが変更になったときなど)
月～土 月～金 毎日 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約。	リレー	番組追従でリレーが実行されたリレー先の予約。(☞42ページ)
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。	先取	9日以上先の番組。
済	予約時間が終了した予約。	実行中	現在、実行中の予約。

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 26ページ)

映画	音楽	ニュース・報道	劇場・公演
ドラマ	バラエティ	アニメ・漫画	趣味・教育
スポーツ	情報・ワイドショー	ドキュメンタリー・教養	福祉

その他の画面

アイコン	説明	アイコン	説明
(未読メール)	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)	(既読メール)	メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)
予	番組表で予約された番組	★	おすすめアイコン
予	探して毎回予約で予約された番組		

故障かな!?

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
共通の項目	映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	—
共通の項目	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	— ☞11ページ
共通の項目	リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	☞10ページ ☞11ページ —
共通の項目	テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。 性能その他に影響ありません。	—
共通の項目	テレビ内部から「カチッ」と音がする	●番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。	—
共通の項目	ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。 再度設定をやり直してください。	—
共通の項目	接続した機器の映像が出ない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？ 端子の奥までしっかり差し込んでください。	—
共通の項目	テレビの上面や液晶パネル面の温度が高い	●本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。 （本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください。）	—
共通の項目	画面を指で押すと液晶パネルが動くカタカタ音がする	●液晶パネルに力が加わらないように遊びを設けています。 パネルを指で押したときに若干動いたり、カタカタと音が出ることがありますが、故障ではありません。	—

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビ放送のとき	映像も音も出ない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか？ ●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●DVDレコーダーなどの録画機器を接続し、テレビ側で選局するときDVDレコーダー本体の「テレビ／ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	☞74ページ — ☞72ページ —
テレビ放送のとき	画面にブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）が出る	●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？	—
テレビ放送のとき	「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	— —
テレビ放送のとき	DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	—
テレビ放送のとき	画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	—
テレビ放送のとき	ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	☞48ページ
テレビ放送のとき	チャンネル番号が消えない	●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？ → 再度、画面表示ボタンを押してください。ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像が無いと消えません。	☞15ページ
テレビ放送のとき	チャンネルを切り換えたとき、一瞬画面が暗くなる	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	—

故障かな!?（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
テレビ放送のとき	映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「地上デジタル」で、アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているかご確認ください。アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンからでも可能です。（アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取る事をおすすめします）	☞84ページ
テレビ放送のとき	テレビ放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ → 地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	— — —
テレビ放送のとき	字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	☞56ページ ☞100ページ

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
予約のとき	予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。	—
アクトビラのとき	アクトビラが動かない、つながらない	●ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。詳細は、別冊の取扱説明書「ネットワーク編」をご覧ください。 ※アクトビラの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。 http://panasonic.jp/support/actvila/ （2007年12月現在）	
番組表について	番組表が出ない、または8日分表示されない	●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。 →番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の視聴中に行われます。最大約4時間かかります。（2007年12月現在） ※次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。 （本体の電源を切っているとき、テレビ放送を見ているとき、テレビ放送の電波状態がよくないとき）	—
SDメモリーカード再生のとき	写真が再生できない	●パソコンなどで編集した写真データですか？ →ご使用の編集ソフトによっては、正しく再生できない場合があります。 ●写真データの画素数は最小160×120画素～最大約1200万画素の範囲ですか？ ●当社製のSDメモリーカードをお使いですか？ →当社製以外のSDメモリーカードは動作確認しておりません。	☞60ページ ☞60ページ ☞60ページ

故障かな!?（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
HDMI対応機器を接続のとき	映像が出ない、乱れる	●HDMI ケーブルを確実に接続してください。 ●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。 ●本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。 ●対応外の信号がつながっていませんか？ →接続機器の設定を対応信号に変更してください。	☞89、92ページ ☞92ページ — ☞92ページ
HDMI対応機器を接続のとき	音声が出ない	●接続機器の音声をリニアPCM に設定してください。 ●「ビデオ入力接続設定」の「HDMI 音声入力設定」を確認してください。 ●デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声（音声ピンケーブル）で接続してください。	— ☞93ページ ☞92ページ

	こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
ビエラリンク（HDMI）接続のとき	デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない	●手動で接続した入力に切り換えてください。	—
ビエラリンク（HDMI）接続のとき	デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない	●デジタルビデオカメラの電源を「切」/「入」してみてください。	—
ビエラリンク（HDMI）接続のとき	本機のリモコン操作でレコーダー(ディーガ)に録画できない	●レコーダー(ディーガ)のチャンネル設定が合っているか確認してください。 詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。	—
ビエラリンク（HDMI）接続のとき	レコーダー(ディーガ)を停止して、テレビ放送に切り換えた後、「見ている番組を録画」を選択しても録画できない	●もう一度レコーダー(ディーガ)の停止ボタンを押してから、録画を開始してください。 レコーダー(ディーガ)の停止ボタンを一回押すと、一時停止の状態になります。	—
ビエラリンク（HDMI）接続のとき	ビエラリンク（HDMI）が正しく動作しない	●ビエラリンク（HDMI）に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、**HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認の上**、下記の操作をしてください。 ①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の「電源」ボタンで電源を入れ直す。 ②［入力切換］を押して入力を切り換え（☞14ページ）、接続・設定を変更したHDMI入力ごとに映像を確認する。 ③66～69ページの手順で機器が操作できることを確認する。	☞89ページ
ビエラリンク（HDMI）接続のとき	番組キープの動作に時間がかかる	●番組キープを使うには、レコーダー（ディーガ）側の設定が必要です。 詳しくはレコーダー（ディーガ）の取扱説明書をご覧ください。	—

ビエラリンク Q&A集

Q	A
ビエラリンク（HDMI）でどんなことができるのですか？	●本機のリモコンでデジタルビデオカメラやCATVデジタルSTBの操作ができます。 ●本機のリモコン操作で、レコーダー（ディーガ）が連動して動作します。 ・見ている番組をすぐ録画できます。 ・本機のリモコンでレコーダー（ディーガ）の録画予約ができます。 ・レコーダー（ディーガ）に再生専用ディスクを入れるだけで本機の電源が入り、自動再生を開始します。 ・本機の電源を切ると、レコーダー（ディーガ）は連動して電源が切れます。
ビエラリンク（HDMI）が使える機器を見分ける方法はありませんか？	ビエラリンク（HDMI）に対応している機器には、下記のロゴマークが表示されています。 VIERA Link
HDMIケーブルは、どんなものが使えますか？	ビエラリンク（HDMI）に使用するHDMIケーブルは、当社製HDMIケーブルを推奨します。 HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。（HDMIケーブル品番は89ページ）
HDMI端子のついたテレビやDVDレコーダーを持っていますが、ビエラリンク（HDMI）は使えますか？	HDMI端子がついていても、機器がビエラリンク（HDMI）に対応していないと使えません。
ケーブルテレビを受信していますがビエラリンク（HDMI）の録画機能（見ている番組を録画）は使えますか?	ケーブルテレビのSTB（セットトップボックス）やホームターミナルを通じて、本機の外部入力に接続して視聴されている場合は、ビエラリンク（HDMI）の録画機能は使えません。 本機やレコーダー(ディーガ)にアンテナを接続して受信されている場合は、ビエラリンク（HDMI）の録画機能を使えます。
本機の番組表から録画予約をしましたが、番組表に 予（赤）マークが出ていません。	本機の番組表から録画予約すると、自動的に予約情報をレコーダー（ディーガ）に送信します。 この場合、録画予約の 予（赤）マークは、レコーダー（ディーガ）の予約一覧でご確認ください。 （本機の番組表には 予（赤）マークは表示されません。）
「見ている番組を録画」しているときに、レコーダー(ディーガ)の番組表から重複して録画した場合はどうなりますか？	番組表からの予約が優先して録画されますので「見ている番組を録画」は中断されます。

Q	A
レコーダー(ディーガ)でダビング中、本機のリモコンで電源を切った場合、本機に連動してレコーダー(ディーガ)の電源も切れますか？	ダビング中、ファイナライズ中、フォーマット中、プロテクト設定･解除処理中、消去処理中は、レコーダー(ディーガ)本来の仕様として電源は切れません。
本機のオフタイマー使用時や無信号オフ機能などが動作した場合、レコーダー(ディーガ)の電源は連動して切れますか？	本機のオフタイマー、無信号自動オフ、無操作自動オフによって、本機の電源が切れたときは、レコーダー(ディーガ)の電源も連動して切れます。
レコーダー(ディーガ)のDMR-XW200VなどのVHS内蔵レコーダーを接続した場合、「見ている番組を録画」を選び、VHSに録画ができますか？	VHSへの録画はできません。

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内　容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。 そのままお待ちいただくか、別のチャンネルを選んでください。
選局中です。しばらくお待ちください。	本機内部で、選局動作の処理中に表示します。 表示が消えるまでしばらくお待ちください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。（E203）	放送局の都合などにより、放送を休止しているチャンネルを選んでいます。別のチャンネルを選んでください。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。 必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（☞ 74ページ）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。（E202）	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	番組表を見るためには、アンテナ接続が必要です。 ケーブルTV（CATV）で放送を見ている場合は使用できません。 番組データの取得は、リモコンで電源「切」または外部入力の視聴中に行われます。最大約4時間かかります。 （2007年12月現在）
番組データがありません。 「決定」ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で放送内容を知りたい放送局を選んで「決定」ボタンを押すと、そのチャンネルの番組情報を受信し、数分で表示します。 ※番組情報が受信できない場合は、放送内容が表示されないことがあります。
ダウンロードが中断されました このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください（最大約3分） このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。

メッセージ	内　容
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。（最大約3分） このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。 本機の制御プログラムを更新していますので そのまま最大約3分間お待ちください。
両端を切り取った映像に変換しました。（データ放送時を除く） チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送で映像信号が720p、1080iのときに画面モードボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更することができます。（☞ 44ページ）
放送ダウンロードのお知らせがあります。 決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に「決定」ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知らせを見ずに表示を消す場合は「戻る」ボタンを押してください。）
あなたの好みを学習中です。 学習に数日かかる場合があります。	おすすめ一覧は本機が学習したお客様の好みを元に表示します。 本機の使用状況により学習が完了する時間が異なります。 数日間のご使用後に、再度おすすめ一覧を表示してください。
おすすめ番組を探しています。	おすすめ番組を探す処理を行っています。数分以上かかる場合があります。しばらくしてからおすすめ一覧を表示してください。
再起動しました	「リモコンが利かない」「表示が乱れる」などの異常状態から自動的に復旧した場合に表示されます。一旦本機の電源コードを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。
ディーガと通信中のため操作できませんでした。 しばらくしてから再操作してください。	本機とディーガ間で制御データを送受信中に表示します。 しばらくしてから再操作してください。
ディーガとの通信に失敗しました。 外部機器との接続や設定を確認してください。	本機とディーガ間で制御データの送受信が正常に行われなかったときに表示します。 ディーガの接続や設定を確認してください。

メニュー画面一覧

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

「メニュー」
を押す

メニュー

VIERA ビエラ メニュー
- 画質を調整する／音声を調整する（☞114ページ）
- 設定する
  - 画面の設定（☞ 50ページ）
  - システム設定
    - システム設定
      - おすすめ番組設定（☞ 30ページ）
      - 字幕の設定（☞ 56ページ）
      - 制限項目設定（☞ 58ページ）
      - 文字入力設定（☞ ネットワーク編）
      - 選局対象　すべて／タイトル表示　オフ　オン（☞ 56ページ）
      - 表示の設定（☞ 58ページ）
  - 初期設定（☞ 右ページ）
- 機器を操作する
  - ビエラリンク
    - VIERA Link ビエラリンク（☞ 66ページ）
      - 見ている番組を録画
      - 録画を停止する
      - 番組キープ／再生
      - ディーガの操作一覧
      - ケーブルテレビを見る
      - パソコンを操作する
      - ビデオカメラを操作する
      - テレビに戻る
    - 接続している機器によって表示内容は変わります。
  - SDカード
    - VIERA ビエラ SDカード（☞ 61ページ）
      - スライドショー開始
      - 写真を見る
- 情報を見る
  - 放送メール／B-CASカード／ID表示（☞ 70ページ）
- 番組ナビ
  - VIERA ビエラ 番組ナビ
    - 番組の内容を見る（☞ 16ページ）
    - 番組を探す（☞ 26ページ）
    - 番組を予約する（☞ 42ページ）
    - トピックスを見る

ビエラ リンク　「ビエラリンク」を押して、直接、呼び出すこともできます。

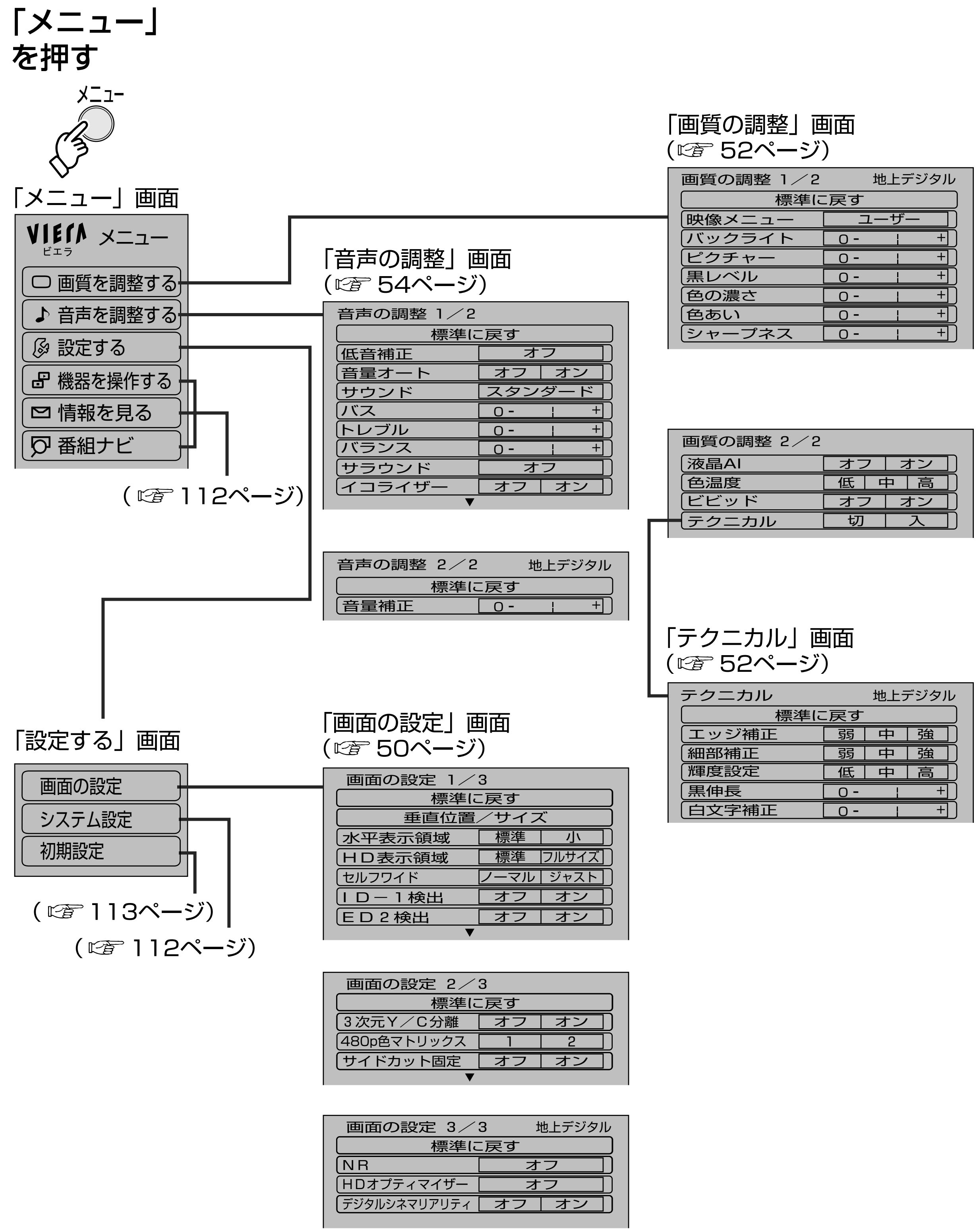
（左ページより）

初期設定
- かんたん設置設定（☞ 75ページ）
- 設置設定
  - 設置設定 1／2
    - チャンネル設定（☞ 80ページ）
    - 番組表設定／地域設定（☞ 82ページ）
    - 受信設定（☞ 84ページ）
    - クイックスタート　切　入（☞ 84ページ）
    - B-CASカードテスト　--（☞ 84ページ）
  - 設置設定 2／2
    - ネットワーク設定／ブラウザ設定／プリンター設定／くらし機器設定（☞ ネットワーク編）
- 省エネ設定
  - 省エネ設定（☞ 20ページ）
    - 無信号自動オフ　切　入
    - 無操作自動オフ　切　入
    - 消費電力　標準　減
- 接続機器関連設定
  - 接続機器関連設定 1/2
    - ビエラリンク（HDMI）設定（☞ 90ページ）
    - ビデオ入力接続設定（☞ 93ページ）
    - ビデオ入力表示書換（☞ 95ページ）
  - 接続機器関連設定 2/2
    - 入力自動スキップ　オフ　オン（☞ 97ページ）
    - HDMIスキップ　オフ　オン（☞ 93ページ）
- 自動更新設定
  - 自動更新設定
    - ダウンロード予約　自動　手動（☞ 86ページ）
- 設定リセット
  - 設定リセット
    - 個人情報リセット（☞ 86ページ）

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。



お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

用語解説

英数字順

1080p、1080i、720p、480p、480i

●映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。
●テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。
●有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース（飛び越し走査）は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ（順次走査）は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名　称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1080p	1125本	1080本	プログレッシブ
1080i	1125本	1080本	インターレース
720p	750本	720本	プログレッシブ
480p	525本	480本	プログレッシブ
480i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1080p、1080iと720pをハイビジョン放送と呼びます。

D端子（D4映像入力端子）
より忠実に色を再生するために、輝度・色差信号（Y、Pb、Pr）を分離し制御信号を加えて、1つにまとめた端子です。対応している映像信号の範囲によって、D1～D5端子などの種類があります。本機ではD4端子を使用しており、480i、480p、1080i、720pの映像信号に対応します。制御信号により画面モードをズーム、フルに切り換えます。

DCF
Design rule for Camera File systemの略称で、デジタルカメラ用にJEITAによって制定された規格です。

DPOF
Digital Print Order Formatの略称で、デジタルカメラなどで撮影した写真を、写真店や家電用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ED2検出
映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り換えが可能です。

HDMI（High Definition Multimedia Interface）
デジタルテレビ向けインターフェース規格のひとつです。本機のHDMI端子とHDMI対応機器（DVDレコーダーなど）を1本のケーブルで接続することで、高品位な映像と音声を簡単に利用できます。

ID-1検出
映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みです。本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り換えが可能です。

JEITA
社団法人　電子情報技術産業協会（Japan Electronics and Information Technology Industries Association）の略称です。エレクトロニクス（電子工学）とIT（情報技術）分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

S映像端子（S2映像入力端子）
色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号・色差信号（Y、C）を分離して、1つにまとめた端子です。S2映像入力端子は、画面サイズの情報を付加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り換えます。

使用上のご注意

■記録内容の補償について

●万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
●メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

■著作権について

●あなたがビデオデッキなどで録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■商標などについて

●SDHCロゴは商標です。　●BULL CP8 PATENT　●acTVilaロゴは登録商標です。
●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
●本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
●Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
●Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
●米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報･機器･サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド（EPG）が使用できない場合があります。当社はテレビ番組ガイド（EPG）の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。
“Mobile Wnn”©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.
●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、メニューボタンを押し、「情報を見る」→「ID表示」→「ソフト情報表示」をご参照ください。
●本機には、修理サービスを円滑に行えるよう、一定の動作状態を記録する機能を内蔵しています。記録内容は、サービス技術者が修理サービスに利用するため、通常の使用では見ることができません。

■デジタル放送のコピー制御について

●本機にはB-CASカードを必ず挿入してください。
•デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
•挿入されないと、テレビ放送が映らなくなります。
•もちろんB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。
●デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれ、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回るようなことになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上･BSデジタルテレビ放送局では、2004年4月以降、電波に「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。（ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します。）
•CPRM（*）という著作権保護技術に対応したデジタル録画機器と記録メディア（ディスクなど）の組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能です。　*Content Protection for Recordable Media
CPRMに対応していないDVD-RやDVD-RAMでは録画ができませんのでご注意ください。
•この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。
•「1回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BSデジタル放送のWOWOWやスター・チャンネルですでに利用されています。
•「1回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル1COPY」「1世代のみコピー可」と表現することがあります。
•詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどをご覧ください。
●コピー制御のしくみに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください。
•社団法人　デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp/

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

■キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布（綿・ネル地など）で軽くふき取ってください

●ひどい汚れは、水で100倍にうすめた中性洗剤にひたした布を、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



■スプレー洗剤などを直接かけない

水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

●キャビネットが変質したり塗装がはがれます。



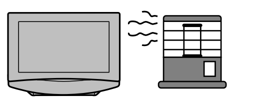
■ゴムやビニール製品などを長時間接触させない

●キャビネットが変質する原因となります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

設置されるとき

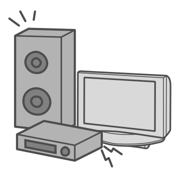
■直射日光を避け、熱器具から離す

●キャビネットの変形や故障の原因になります。



■機器相互のかんしょうに、ご注意を

●電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけます。



■接続は電源を「切」にしてから

●各機器の説明書に従って、接続してください。
（オーディオ機器、録画機器、ゲーム機器、オーディオアンプなど）

■アンテナは定期的な点検を

●風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなったら、販売店にご相談を。



■良好な画面で見るために

●アンテナ線の接続には必ずF型接栓をお使いください。

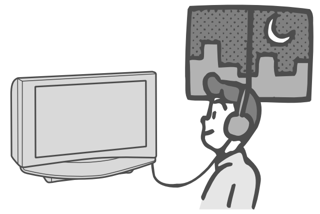
長時間使用しないときは

■電源プラグをコンセントから抜いてください

●リモコンで電源を切った場合は約0.1W、本体の電源を切った場合は約0.05Wの電力を消費します。

ご使用になるとき

■適度な音量で、隣り近所への配慮を



●特に夜間は、窓を閉めたりヘッドホンの使用をおすすめします。
●音量を下げると、消費電力や音のひずみも少なくなります。

■見る距離と部屋の明るさは

●画面の縦の長さの3倍程度、また、新聞の読める明るさで。

液晶パネルについて

■画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません

●液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。

■液晶パネルの表面は特殊な加工をしています

●固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

■残像が発生する場合があります

●静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
🛇	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

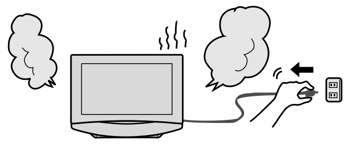
⚠ 警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く!

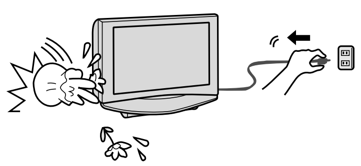
電源プラグを抜く



煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などの液体が入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く!

電源プラグを抜く



■異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

■上に水などの液体の入った容器を置かないでください

水ぬれ禁止

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器）

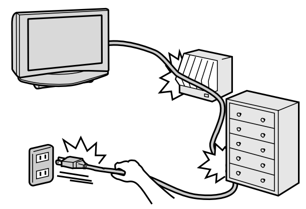
●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

⚠ 警告

電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止



傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外では使用しないでください

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

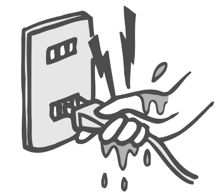


差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

ぬれ手禁止



感電の原因となります。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

⚠	高圧注意
	サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください

禁止

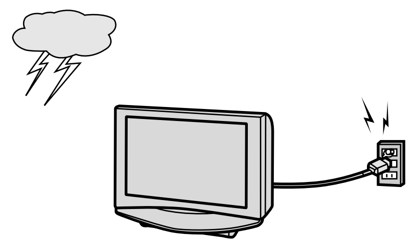
誤って飲み込む恐れがあります。



●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください

接触禁止



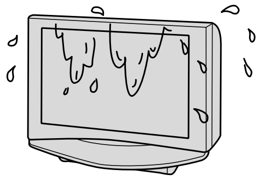
感電の原因となります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠ 警告

■ぬらしたりしないでください

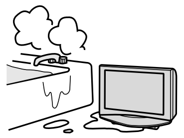
水ぬれ禁止



火災·感電の原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください

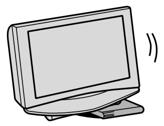
水場使用禁止



火災·感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください

禁止

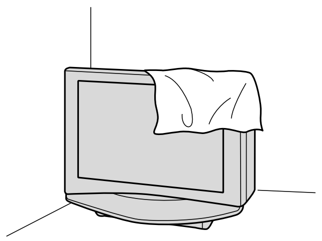


ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

⚠ 注意

■テレビの通風孔をふさがないでください

禁止

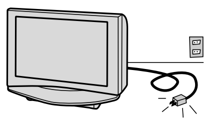


内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- ●本機は上面·左右·後面は10cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- ●押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- ●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- ●あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

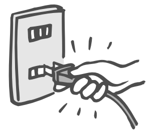
■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く



電源プラグにほこりがたまり火災·感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っぱると、コードが破損し、感電·ショート·火災の原因となることがあります。

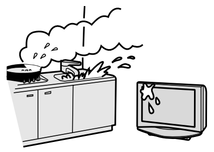
■脚立を立てかけるなどしないでください

禁止

落下してけがの原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

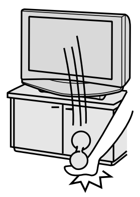
禁止



調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

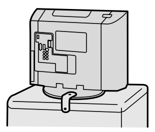
■上に物を置かないでください

禁止



倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■テレビに付属している転倒防止具を利用し、テレビを固定してください



地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

●転倒防止は8ページを参照。

⚠ 注意

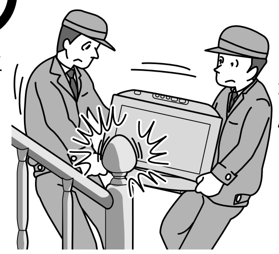
■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください

禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■持ち運ぶときは、衝撃を与えないでください

禁止



テレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードやテレビが損傷し、火災·感電の原因となることがあります。

●電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。

■テレビに乗ったり、ぶらさがったりしないでください

禁止



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

●特に、小さなお子様にはご注意ください。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災·けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災·けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

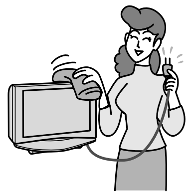
■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です



販売店にご相談ください。

●送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
●使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

修理を依頼されるとき

102～107ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	地上デジタル ハイビジョン液晶テレビ
品番	TH-17LX8
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

よくお読みください

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

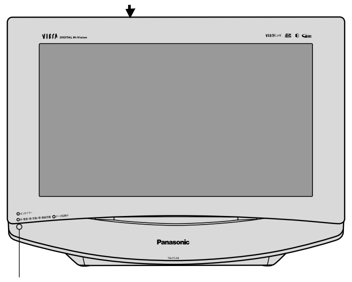
所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0907

Quick Reference Guide

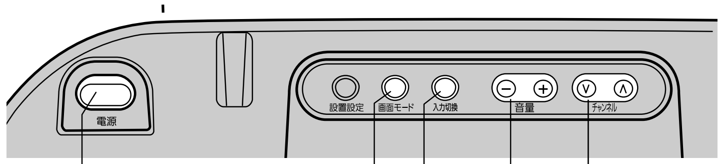
Basic Operations

For more detailed instructions on the operation,points of caution,maintenance,what to do in case of malfunction,please contact the place of purchase.



Remote control sensor

■If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.



TV Channel selectors

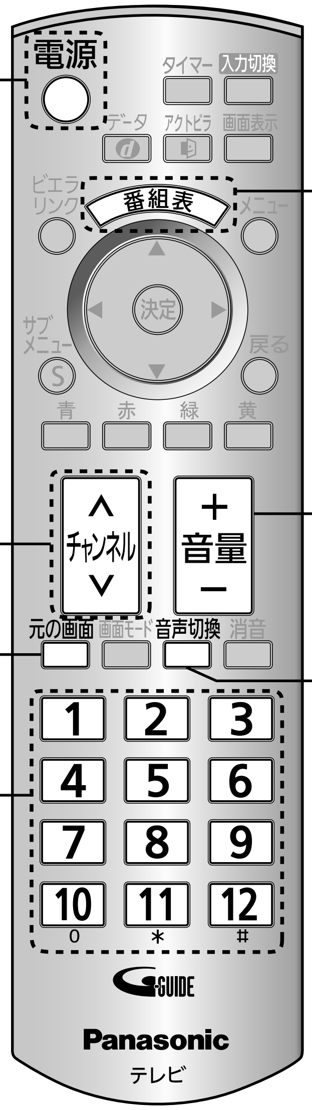
Sound Volume controllers

Input signal & Broadcast selector

Mode of Picture conversion

■First, push the Power to turn on.

➡ Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor.
(Within about 7meters in front of the TV set.)



Turn ON/OFF

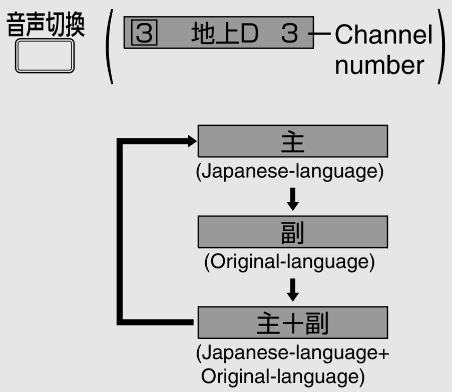
EPG button
Brings up the Electronic Program Guide(EPG) screen "番組表" of currently tuned channel.

Select a channel

Control the Sound Volume

Original screen button
Lets you change from the EPG and menu screens back to the broadcast screen for the selected channel.

Audio Selector



仕様

●このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体	
品番	TH-17LX8（17V型）
種類	地上デジタルハイビジョン液晶テレビ
使用電源	AC100 V　50／60 Hz
消費電力	57 W 本体電源「切」時　約0.05 W、リモコンで電源「切」時　約0.1 W （電源ランプ橙色／データ取得中ランプが橙色時　約12 W）
年間消費電力量	65 kWh/年（スタンダード時）
区分名	BEE
受信可能放送	地上デジタル（CATVパススルー対応）※ワンセグ放送を除く
音声実用最大出力	10 W(5 W + 5 W)JEITA
スピーカー	フルレンジ：3 cm×8 cm　2個
液晶ディスプレイ（アスペクト比16：9）	17V型 画素数：水平1366×垂直768
画面寸法	幅　37.3 cm 高さ　21.0 cm 対角　42.8 cm
動作使用条件	周囲温度：0℃～40℃　　相対湿度：20%～80%（結露なきこと）
接続端子 NTSC関連	●ビデオ入力1～2（ビデオ入力1はS1映像なし）［S1映像：輝度・色信号分離（75 Ω）　映像：1 V [p-p]（75 Ω） 音声：左・右　0.5 V [rms]］
接続端子 D端子ビデオ関連	● D4映像〔Y：1 V [p-p]（75 Ω）、PB/CB：0.7 V [p-p]（75 Ω）、PR/CR：0.7 V [p-p]（75 Ω）〕 音声：左・右　0.5 V [rms] ● 入力（480i、480p、720p、1080i）自動切換式 接続する機器および映像ソースによって縦長に表示されることがあります。
接続端子 HDMI入力	●HDMI端子1系統　※本機はビエラリンク（HDMI）Ver.3に対応しています。 対応機器について（☞ 92ページ）
接続端子 その他	●ヘッドホン／イヤホン（16～32 Ω推奨） ●SDメモリーカード挿入口（SDHCメモリーカード対応） ●LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）
外形寸法	幅 46.2 cm　高さ 34.0 cm　奥行 17.6 cm
質量	約6.5 kg
キャビネット材質	樹脂

●年間消費電力量：省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
●区分名：省エネルギー法によるテレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態および付加機能の有無等に基づいた区分の名称です。
●テレビのV型（17V型）は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

リモコン（品番：N2QAYB000216）	使用電源	DC3 V（単3形乾電池2コ）	操作距離	約7 m以内（テレビ正面距離）
	質量	約145 g（乾電池含）	操作範囲	左右各約30°以内 上下各約20°以内

さくいん

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 118～121ページ）

あ 行 ページ

か 行 ページ

さ 行 ページ

た 行 ページ

な 行 ページ

は 行 ページ

ま 行 ページ

や 行 ページ

ら 行 ページ

英数字 ページ

●さくいん